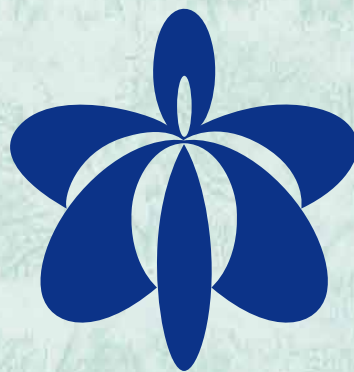


令和 8 年度

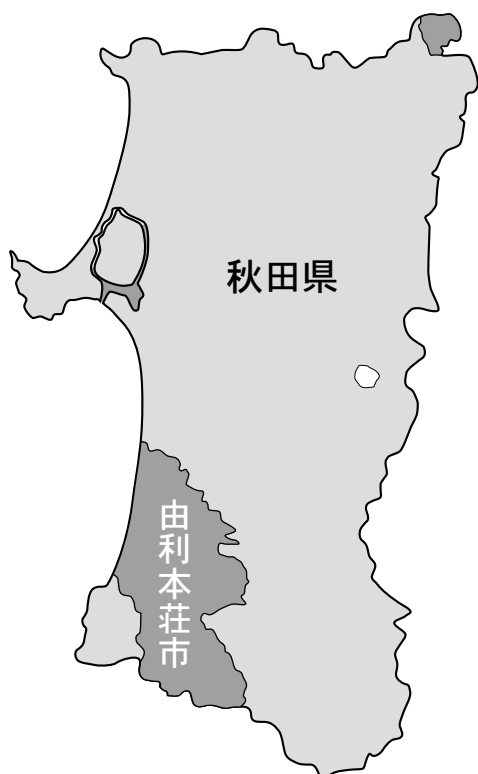
由利本荘市の教育



由利本荘市教育委員会



由利本荘市のあらまし



位置、面積、地勢等

由利本荘市は、秋田県の南西部に位置し、北は秋田市、南はにかほ市、東は大仙市、横手市、湯沢市に接し、県都秋田市には20km～60kmの圏域にあり、令和8年3月31日現在の人口は68,447人で、県人口に占める割合は7.8%ほどとなっています。

南に標高2,236mの秀峰鳥海山、東に出羽丘陵を背し、中央を一級河川子吉川が貫流して日本海にそそぎ、鳥海山と出羽丘陵に接する山間地帯、子吉川流域地帯、日本海に面した海岸平野地帯の3地帯から構成されています。

面積は、1,209.59km²（東西約32.3km, 南北約64.7km）で秋田県の面積の10.4%を占め、県内一の面積を誇ります。

地目別では、山林74.6%（約903km²）、農用地が10.6%（約129km²）で、宅地は2.1%（約25km²）となっています。

気候は、県内では比較的温暖な地域ですが、海岸部と山間部では気象条件が異なり、特に冬季においては積雪量に差がみられます。

市の花

さくら



山に山桜、東由利に黄桜、本荘公園をはじめ各学校地内や通学路などで身近に感じることができ、子吉川や芋川は桜づつみとして近く桜のトンネルが新しい名所となる。

長い冬の寒さに耐え、待ちに待った暖かく明るい春を象徴しており、こぼれるほどに咲き誇る花と清らかな香りは人々を和ませる。

市の木

ケヤキ



代表的な広葉樹であり山地に自生するが、昔から人家の防風林として植えられたり、神社、仏閣、学校のシンボルなどでなじみが深い。材は堅く、木目も美しく、磨けばきれいな光沢が生じ、湿気にもよく耐える。枝は大きく四方に広がり、根が大地にしっかりと張り付く姿は逞しく力強く、無限の発展を感じさせるとともに本市発展の姿をイメージさせる。

市の鳥

キジ



日本の固有種で、国鳥に選定されている。農耕地、河川敷、草原など広く生息しており、美しい容姿と夫婦親子の強い愛情が、平和の原点を感じさせる。

由利本荘市民憲章

私たちのまち、鳥海山の大きな恵みを受け、高原にさわやかな風そよぎ、田園うるおす清流が日本海へ続く、自然豊かなまちです。

ここに生きる私たちは、先人が築いてきた歴史と文化を大切に、産業を育て活力あるまちをつくり、責任を持って未来に引き継ぐため、この市民憲章を定めます。

1、豊かな水と緑を守り育て、生命力に満ちた

自然との共生につとめます。

1、思いやりと感謝の心で助け合い、

温かな家庭と平和なまちをつくります。

1、すすんで心身をきたえ、健康で笑顔あふれる

明るい社会をきずきます。

1、ふるさとに学び、心を世界に開いて、

文化の香り高い風土をそだてます。

1、生きがいと誇りを持って仕事に励み、

希望に満ちた明日へ向かってすすみます。

(平成19年11月1日制定)

由利本莊市歌

ゆったりと大きな心で

作詞：谷川俊太郎

作曲：谷川 賢作

作曲：谷川 實作

J=99

mf と き に そ い れ き し つ ら め き

さ と を う る お し ひ と を む す ん で *mp* こ よ し が わ

う み へ と む か う み ず の み ち

p そ の う み は せ め ぎ あ う せ か い へ ひ ら く せ ん

じ ん の ち え に ま な ん で き ょ う を い き る

mp la la la la la la

mf み る さ と の し き お り お (お) り に

は な は ほ ほ え み か ぜ は か お っ て *mp* ち ょ う か い の

や ま き よ ら か に す そ を ひ き

p い た だ き は め く る め く う ち ち う に つ づ く *mf* こ と

も ら と と も に ゆ め み て あ す を つ く る

mp la la la la la la ah ah

由利本莊市歌

谷川俊太郎

時に添い歴史つらぬき
里をうるおし人をあずんで
子吉川 海へと向かう水の道
その海はせめぎあう世界へひらく
先人の知恵に学んで今日を生きる

ふるさとの四季ありおりに
花ほほほえみ風ほ薫つて
鳥海の山きよらかに裾をひき
頂ほめくるめく宇宙につづく
子どもらとともに夢見て明日を創る

目 次

1	由利本荘市 教育、学術及び文化の振興に関する施策の大綱について	1
2	教 育 委 員	5
3	機構と事務分掌	6
4	教 育 財 政	7
5	学 校 教 育	10
6	教育支援センター.....	25
7	北部学校給食センター	27
8	生涯学習・社会教育	28
9	文 化 財 保 護	32
10	芸 術 文 化	39
11	ス ポ ー ツ	41

〔参考資料〕

・由利本荘市総合計画「ゆりほん未来プラン」 由利本荘市教育、学術及び文化の振興に関する施策の大綱 該当部分抜粋	45
・小学校・中学校の児童生徒数	67
・小学校・中学校の概要	68
・社会体育施設及び関連施設	70
・教育委員会等各課・各機関	80

由利本荘市 教育、学術及び文化の振興に関する施策の大綱について

由利本荘市教育委員会



由利本荘市教育、学術及び文化の振興に関する施策の大綱

1

由利本荘市 教育、学術及び文化の振興に関する施策の大綱

教育大綱の 目指す姿

対象期間：令和8年度から
令和11年度（4年間）

1

ふるさと愛に満ち、創造性あふれるひとづくり
政策5－（1）

2

喜びあふれる子育て環境づくり
政策5－（2）

3

学びの場の創出と郷育の創出による
生きがいつくり
政策5－（3）

4

すべての世代が心豊かで健康に暮らせるまちへ
政策2－（2）

由利本荘市教育、学術及び文化の振興に関する施策の大綱

2

大綱は由利本荘市総合計画の該当部分を抜粋

由利本荘市総合計画 「ゆりほん未来プラン」

市民一人ひとりが希望を叶え
自分らしく暮らすまち

～このまちで私らしく生きる。

このまちにずっと暮らす。

このまちをもっと好きになる。～



由利本荘市教育、学術及び文化の振興に関する施策の大綱

3

大綱の施策体系

由利本荘市総合計画「ゆりほん未来プラン」 市民一人ひとりが希望を叶え 自分らしく暮らすまち ～このまちで私らしく生きる。このまちにずっと暮らす。このまちをもっと好きになる。～		
基本政策 2 観光・ 交流政策	政策 2－（2） 文化・スポーツ 「すべての世代が心豊かで 健康に暮らせるまちへ」	① にぎわいの場の創出と芸術文化の振興 ② 生涯・競技スポーツの振興 （「する」スポーツ）
	基本政策 5 教育・ 人づくり政策	① 進取の気性を育む教育と豊かな心の育成 ② 学校づくりと地域づくりを活かした ふるさと愛の醸成 ③ 教育の相互連携の推進 ④ 教育環境の向上
	政策 5－（1） 教育 「ふるさと愛に満ち、 創造性あふれるひとづくり」	
	政策 5－（2） 子ども・子育て・家庭 「喜びあふれる子育て環境づくり」	② 児童から思春期の健全育成環境の向上
	政策 5－（3） 生涯学習 「学びの場と郷育の創出による 生きがいづくり」	① 生涯学習の推進と学びの場の創出 ② 文化財保護の推進

由利本荘市教育、学術及び文化の振興に関する施策の大綱

4

主な取り組み

1

ふるさと愛に満ち、創造性あふれるひとづくり

政策５－（１）

① 進取の気性を育む教育と豊かな心の育成

- ・ 将来に生きてつながる力を育む、個に応じた教育の推進
- ・ 外国語によるコミュニケーションスキルを育む教育環境づくり
- ・ 子どもたちの可能性を引き出し、質の高い学びを実現するICTを活用した「GIGAスクール構想」の推進
- ・ 地産地消による食育の推進

② 学校づくりと地域づくりを活かしたふるさと愛の醸成

- ・ ふるさと教育に根ざしたコミュニティ・スクールの推進
- ・ ふるさとを知り、ふるさと愛を醸成する体験活動の推進

③ 教育の相互連携の推進

- ・ 幼保・小・中・高・大と「連続した学び」を形成する連携の充実

④ 教育環境の向上

- ・ 老朽化した学校施設・設備の計画的な改修・更新
- ・ スクールバスの運行継続と通学の安全確保



由利本荘市教育、学術及び文化の振興に関する施策の大綱

5

主な取り組み

2

喜びあふれる子育て環境づくり

政策５－（２）

② 児童から思春期の健全育成環境の充実

- ・ 放課後児童対策、健全育成環境の充実
- ・ いじめ防止の推進
- ・ 学校・家庭・地域・関係機関との連携強化



由利本荘市教育、学術及び文化の振興に関する施策の大綱

6

主な取り組み

3

学びの場の創出と郷育の創出による
生きがいくくり

政策5－（3）

① 生涯学習の推進と学びの場の創出

- ・ 学習機会の提供と、自主学習活動や社会教育事業の支援・推進
- ・ 「問題解決型図書館」としての資料の充実と、
保存資料のデジタル化、サービス提供の体制の整備

② 文化財保護の推進

- ・ 文化財を守り伝えていくための活動の推進
- ・ 文化財の指定・登録・修復と文化財に触れる機会の拡充
- ・ 民俗芸能を主体的に保存・継承する団体及び人材の支援・育成
- ・ 民俗芸能の魅力の情報発信



由利本荘市教育、学術及び文化の振興に関する施策の大綱

7

主な取り組み

4

すべての世代が心豊かで健康に暮らせるまちへ

政策2－（2）

① にぎわいの場の創出と芸術文化の振興

- ・ 芸術文化に対するニーズに即した各種情報の提供と芸術文化に触れる機会の創出
- ・ 創作意欲の向上と芸術文化活動の推進

② 生涯・競技スポーツの振興

- ・ スポーツ協会や競技団体と連携したジュニア層の強化
- ・ 総合型地域スポーツクラブの育成と支援



由利本荘市教育、学術及び文化の振興に関する施策の大綱

8

2 教 育 委 員

1. 所 在 地 等

- (1) 所 在 地 〒018-0692 由利本荘市西目町沼田字弁天前 40 番地 61
 (2) 電 話 (0184) 32-1306 (教育総務課) F A X (0184) 33-3381 (教育総務課)
 (3) 交 通 J R 西目駅から 100m 徒歩 2 分

歴代教育委員長・教育委員・教育長

【教育長】

氏 名	就 任 期 間	備 考
伊藤 茂	平成 17. 3. 22 ～ 17. 6. 29	市町合併による暫定教育長
佐々田 亨三	平成 17. 6. 30 ～ 令和 2. 3. 31	平成 29. 6. 30～新教育委員会制度による教育長
秋山 正毅	令和 2. 4. 1 ～ 8. 3. 31	
土倉 新也	令和 8. 4. 1 ～	

【教育委員】

氏 名	就 任 期 間	備 考
佐藤 成孝	平成 17. 3. 22 ～ 21. 6. 29	平成 6. 10. 1～12. 10. 9 旧矢島町教育委員 平成 12. 10. 10～17. 3. 21 旧矢島町教育委員長
矢萩 富貴	平成 17. 3. 22 ～ 22. 6. 29	平成 11. 10. 1～17. 3. 21 旧由利町教育委員
佐藤 榮子	平成 17. 3. 22 ～ 19. 6. 29	平成 16. 10. 21～17. 3. 21 旧大内町教育委員
鈴木 タキ	平成 19. 6. 30 ～ 23. 6. 29	平成 21. 6. 30～23. 6. 29 委員長職務代理者
猪股 知幸	平成 21. 6. 30 ～ 29. 6. 29	平成 23. 6. 30～24. 7. 1 委員長職務代理者
三船 文夫	平成 22. 6. 30 ～ 30. 6. 29	平成 24. 7. 2～26. 6. 29 委員長職務代理者 平成 29. 6. 30～30. 6. 29 教育長職務代理者
齋藤 眞紀	平成 23. 6. 30 ～令和元. 6. 29	平成 26. 6. 30～29. 6. 29 委員長職務代理者 平成 30. 6. 30～令和元. 6. 29 教育長職務代理者
高橋 重剛	令和元. 6. 30 ～ 5. 6. 29	
桑山 明久	平成 24. 6. 30 ～令和 6. 6. 29	令和元. 6. 30～4. 6. 29 教育長職務代理者
佐藤 道昭	平成 29. 6. 30 ～	令和 4. 6. 30～7. 6. 29 教育長職務代理者
小坂 綾子	平成 30. 6. 30 ～	令和 7. 6. 30～ 教育長職務代理者
佐藤 美帆	令和 5. 6. 30 ～	
嵯峨 泰治	令和 6. 6. 30 ～	

【委員長】※H29. 6. 30 より新教育委員会制度移行により廃止

氏 名	就 任 期 間	備 考
大越 英雄	平成 17. 3. 22 ～ 24. 6. 29	平成 12. 3. 10～17. 3. 21 旧本荘市教育委員
猪股 知幸	平成 24. 7. 2 ～ 29. 6. 29	

2. 教 育 委 員

(令和 8 年 6 月 3 0 日現在)

職 名	氏 名	任 期
教 育 長	土 倉 新 也	令和 8 年 6 月 3 0 日 ～ 令和 11 年 6 月 2 9 日
職務代理者	小 坂 綾 子	令和 8 年 6 月 3 0 日 ～ 令和 12 年 6 月 2 9 日
委 員	佐 藤 道 昭	令和 7 年 6 月 3 0 日 ～ 令和 11 年 6 月 2 9 日
委 員	佐 藤 美 帆	令和 5 年 6 月 3 0 日 ～ 令和 9 年 6 月 2 9 日
委 員	嵯 峨 泰 治	令和 6 年 6 月 3 0 日 ～ 令和 10 年 6 月 2 9 日



教 育 長
土 倉 新 也



職務代理者
小 坂 綾 子



委 員
佐 藤 道 昭

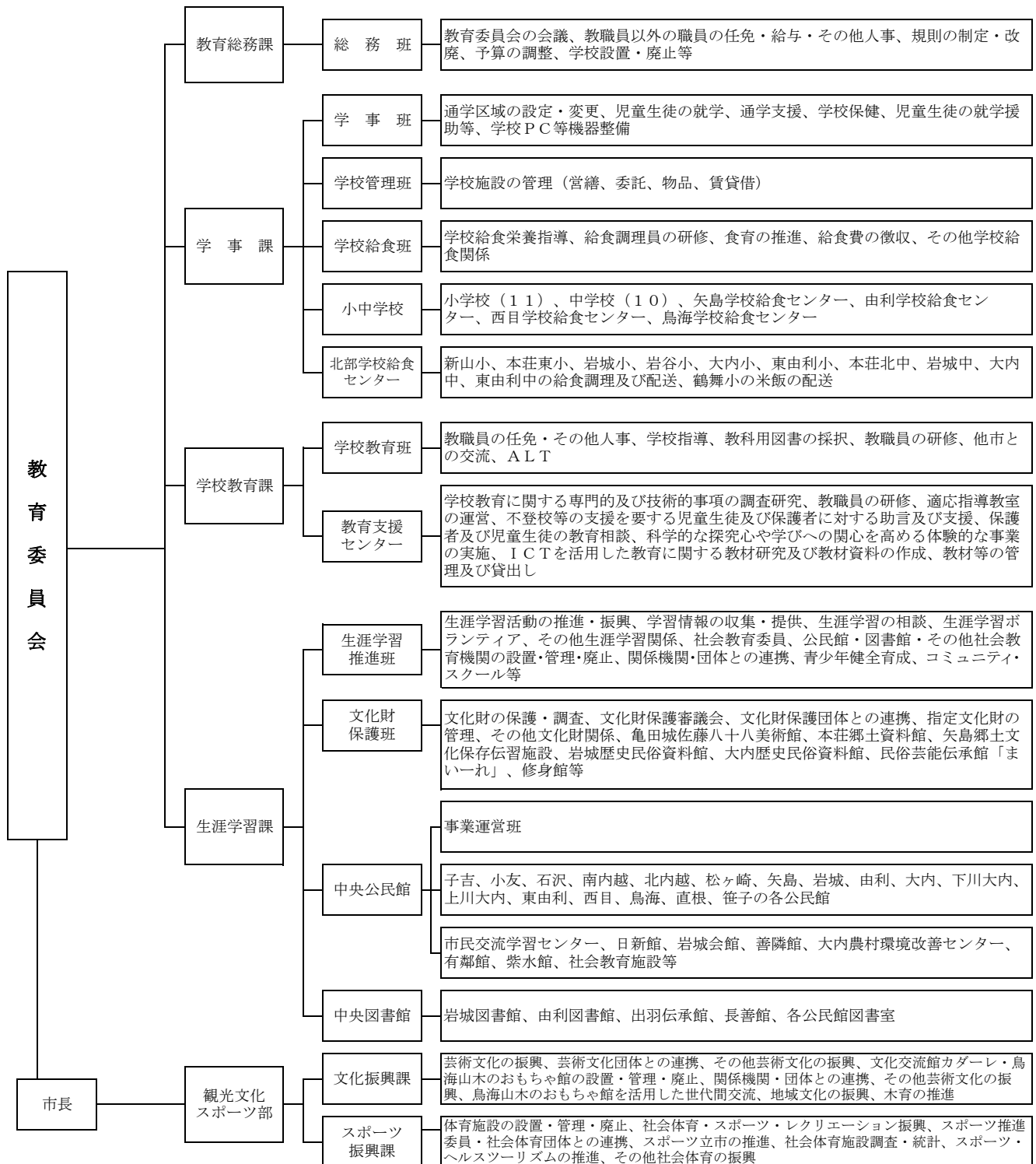


委 員
佐 藤 美 帆



委 員
嵯 峨 泰 治

3 機構と事務分掌



令和4年4月1日より、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、スポーツ・文化（文化財の保護に関するものを除く）に関する事務は、市長部局（観光文化スポーツ部）へ移管しました。

4 教 育 財 政

令和8年度 一般会計予算総額(当初) 51,198,000千円

議会費	総務費 11.9%	民生費 27.3%	衛生費 6.7%	労働費 0.1%	農林 水産業費 2.4%	商工費	土木費 10.9%	消防費 3.7%	教育費 8.9%	災害復旧費 8.1%	公債費 14.0%	その他 0.1%
-----	--------------	--------------	-------------	-------------	--------------------	-----	--------------	-------------	---------------------	---------------	--------------	-------------

教育費 4,543,556 千円

項 別 内 訳	目 別 内 訳	財 源 内 訳
○教育総務費 1,397,585 千円	教育委員会費 3,120 千円 事務局費 635,276 教育支援費 751,480 教育支援センター費 7,709	一般財源 1,354,647 千円 国・県支出金 15,308 地方債 20,200 その他 7,430
○小学校費 511,483 千円	学校管理費 289,651 千円 教育振興費 50,069 学校建設費 171,763	一般財源 305,611 千円 国・県支出金 1,810 地方債 171,300 その他 32,762
○中学校費 538,401 千円	学校管理費 478,916 千円 教育振興費 59,485	一般財源 294,388 千円 国・県支出金 12,642 地方債 229,500 その他 1,871
○社会教育費 887,654 千円	社会教育総務費 408,836 千円 生涯学習推進費 7,409 社会教育施設費 156,824 公民館費 5,816 図書館費 22,694 文化振興費 11,432 文化財保護費 16,308 ポートプラザ運営費 37,339 文化交流館費 194,487 木のおもちゃ館費 26,509	一般財源 867,351 千円 国・県支出金 7,482 地方債 1,400 その他 11,421
○保健体育費 1,208,433 千円	保健体育総務費 135,631 千円 体育施設費 501,118 学校給食費 571,684	一般財源 816,737 千円 国・県支出金 144,716 地方債 87,900 その他 159,080

令和8年度 主 要 事 業

(単位：千円)

目的名	No.	所属課	主 要 事 業 名 称	事業費	事 業 内 容	新規・拡充
教育費	1	教育総務課	小中学校空調設備整備事業	45,563	建築後17年経過した本荘南中学校校舎のエアコンの更新と使用頻度の高い音楽室へのエアコン設置を進める。部活動でも使用する中学校音楽室を優先（本荘東中）	
	2	教育総務課	新山小学校改築事業	171,763	建築後60年を経過し、老朽化が進んでいる校舎等を改築する 【第Ⅳ期】倉庫棟建築工事・駐車場整備工事	
	3	教育総務課	学校施設照明LED化事業	194,250	生産中止となる蛍光灯などの灯具を計画的にLEDに交換する ・校舎照明LED化修繕（南中、東中）	
	4	教育総務課	鶴舞小学校校舎改築事業	28,157	オープンスペースの教室に間仕切りを設置し、円滑な授業運営、空調の効率化（省エネ）による財政負担の軽減を図る	新
	5	学事課	スクールバス更新事業	32,274	スクールバス車両の更新（岩城25人乗×1台、大内25人乗×2台）	
	6	学事課	スクールバス運行事業	215,060	遠距離通学となる児童生徒のスクールバス運行経費（35台）	拡
	7	学事課	通学支援事業（通学定期券）	11,871	学校から遠距離に居住する児童生徒の保護者負担を軽減させるため通学費を助成	
	8	学事課	通学支援事業（通学车運行业務）	25,365	児童生徒の登下校の安全確保のため通学車を委託運行	
	9	学事課	小中学校ICT機器更新事業	164,725	市内小中学校のICT機器等の更新、タブレット端末等の修繕費、セキュリティ強化や統合型校務支援システムのリース経費と学習eポータルの運用保守	
	10	学事課	GIGA端末整備事業	20,587	GIGAスクール構想に基づき整備した児童生徒用の1人1台タブレット端末のリース経費	
	11	学事課	学校給食費	332,781	小学校の給食完全無償化を実施。中学校分は物価高騰による給食費値上がり分を引き続き市で負担する 【物価高騰対策】	拡
	12	学校教育課	児童・生徒学校生活サポート事業	115,700	支援を要する児童・生徒に対しサポートを配置し、授業中や休み時間における見守りや活動の補助を行う 個の実態や状況に応じた支援を行うことで、早い段階での自立を促す	
	13	学校教育課	ALT招致事業	65,179	小・中学校の英語授業に対応するため、ALT12名とALTコーディネーター1名を配置する	
	14	学校教育課	部活動地域展開推進事業	4,891	・部活動地域展開支援コーディネーターを配置し、関係機関との協議会の開催等を通して、地域クラブの立ち上げ・地域展開を推進する ・中学校部活動の質的な向上と教員の働き方改革を実現するため、部活動の技術指導や大会引率等を行う部活動指導員6名を配置する	
	15	学校教育課	ゆりほんICT 子供の学びアップデートプラン	8,700	GIGAスクール構想の積極的な推進を行う ・ICT支援員派遣委託事業	
	16	学校教育課	「架け橋プログラム」における架け橋期コーディネーター配置事業	7,095	園訪問や授業参観の実施、各小学校区における架け橋期カリキュラム作成に対する専門的な立場からの助言や支援、研修を行う架け橋期コーディネーターの配置を通して、幼保小の連携・協働の質的向上を図り、全ての子供に配慮した生活や学びの基礎の構築・改善を推進する	新
	17	生涯学習課	二十歳を祝う会開催事業	1,319	令和8年度二十歳を祝う会開催事業 ・日程 令和9年1月10日（日） ・会場 文化交流館カダーレ	
	18	生涯学習課	学校・家庭・地域連携総合推進事業	7,409	「学校・家庭・地域連携総合推進事業」の3事業を行うもの ・放課後子ども教室事業（地域人材による放課後の子どもの居場所づくり） ・地域学校協働活動事業（地域住民による、学校行事や体験活動の支援） ・地域未来塾事業（休日や長期休み等に、大学生や退職した教員等地域住民の協力により、自学形式による学習支援の場を提供）	

目的名	No.	所属課	主 要 事 業 名 称	事業費	事 業 内 容	新規・ 拡充
教育費	19	生涯学習課	芸術鑑賞教室開催事業 (芸術鑑賞教室、劇団四季「こころの劇場」)	8,786	・市内小中学校の児童、生徒に本物の舞台芸術の鑑賞機会を提供する「芸術鑑賞教室」を開催 ・小学6年生を対象(由利本荘市・にかほ市)とした劇団四季による「こころの劇場」を開催	
	20	生涯学習課	無形民俗文化財の公開事業	1,443	・第53回鳥海獅子まつり 開催日:令和8年8月16日 国重要無形民俗文化財である本海獅子舞番楽、鳥海山北麓獅子舞番楽が出演し、演目を披露する	
	21	生涯学習課	指定文化財修繕事業	498	指定文化財修繕にかかる補助金 ・国指定文化財「土田家住宅」消防設備改修事業 市補助額498千円(総事業費1,993千円) 国補助1/2、市補助1/4、所有者1/4	
	22	文化振興課	芸術文化協会等への支援事業	1,540	由利本荘市芸術文化協会及び芸術文化全国大会参加への補助金	
	23	文化振興課	由利本荘美術展開催事業	476	由利本荘美術展の開催	
	24	文化振興課	文化交流館カダレー改修事業	1,358	大ホール舞台設備操作制御部品交換事業	
	25	文化振興課	木製加工品プレゼント事業	1,404	生まれた赤ちゃんに誕生祝い品として木製玩具を贈呈	
	26	文化振興課	地元産材活用推進事業	380	市内子ども施設への木製玩具設置事業	
	27	文化振興課	鳥海山 木のおもちゃ館整備事業	930	もりのあそびば床塗装等改修事業	
	28	スポーツ振興課	全国市町村交流レガッタ 出場補助金	2,620	全国市町村交流レガッタ出場クルーへの補助金 開催地:福島県喜多方市	
	29	スポーツ振興課	大手門温水プール「遊泳館」 改修事業	19,800	機械室温水配管取替修繕事業	
	30	スポーツ振興課	スポーツ立市推進事業	2,716	スポーツ立市を推進させるためスポーツ振興大使を招いてのスポーツ教室等の開催及び全国大会等参加への補助金	
	31	スポーツ振興課	スポーツ少年団等指導者育成事業	4,000	スポーツ少年団等指導者育成事業に対する補助金	
	32	スポーツ振興課	プロスポーツチームスポーツ教室 開催事業	660	プロスポーツチームによるスポーツ教室の開催	
	33	スポーツ振興課	ポートプラザアクアバル ナックルフォアオール整備事業	706	ナックルフォアオール購入	
	34	スポーツ振興課	スポーツ少年団事務局事務・ スポーツ大会開催事務委託事業	10,739	スポーツ少年団事務局と市が主催するスポーツ大会の開催に関する事務をスポーツ協会へ委託	
	35	スポーツ振興課	由利本荘市アクティブチャレンジ 開催補助事業	100	由利本荘市アクティブチャレンジ開催事業補助金	新
	36	スポーツ振興課	学校部活動地域展開補助事業	260	地域クラブ補助金	新
	37	スポーツ振興課 ・文化振興課	社会体育施設等照明器具LED化 修繕事業	69,800	社会体育施設等照明器具LED化修繕	新

5 学 校 教 育

◎ 基本目標

「人間性豊かで進取の気性に富む、たくましい子供の育成」
～科学的な探究心を育み、確かな学力を身に付けさせる教育の推進～

1 本市の現状

本市は、長年農業と先端技術工業を産業の基盤として、いわゆる農・工一体型の地域社会として様々な叡智を編み出し駆使しながら発展してきている。また、自然・科学・文化・芸術等の分野に多くの優れた人材を輩出しており、学校教育においても、地域の教育資源や人材を積極的に活用し、感動ある学び・意欲的な学びの創造等を核に各種施策を進めてきている。

各校ではふるさと教育を基底としたコミュニティ・スクールを推進し、各地区の歴史・伝統を踏まえ、特色ある教育課程を編成している。児童生徒は一人一人、具体的な目標の実現を目指して主体的に学習に取り組んでいる。そして、粘り強く科学的に対象を見つめ、思考したり表現したりする活動を通して、これまで、日本学生科学賞内閣総理大臣賞、自然科学観察コンクールオリンパス特別賞・秋山仁特別賞、未来の科学の夢絵画展文部科学大臣賞、WRO決勝大会準優勝・あきたキッズプログラミングアワード優勝といった科学分野での受賞や、全国小中学校作文コンクール文部科学大臣賞、青少年読書感想文コンクール毎日新聞社賞、少年の主張全国大会入賞等の文芸の分野で全国的にも優れた賞を受賞するなどの成果が見られる。

これらのことを踏まえ、今後も科学する心と力を育む教育を一層進めるとともに、全ての子供たちが自分の夢や目標をもち、一人一人のよさを発揮しながら、その実現に向けて努力することができるよう、「子供に“寄り添い、支え、つなぐ”」ことを理念に活動を展開していきたい。

2 基本方針

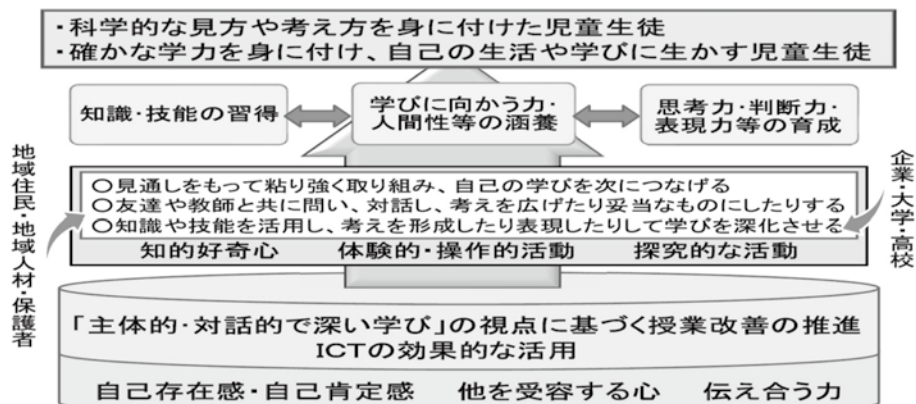
○「人間性豊かで進取の気性に富む、たくましい子供の育成」

本市ではこれまで、学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくりに努めるとともに、各地域の特色を生かした体験活動や道徳及び特別活動の指導を重視してきた。

これらを引き続き本市の教育の基盤としつつ、これからの時代に求められる資質・能力を育成するために、「学び」の充実を図る。1つ目は、子供たちの興味・関心、特性、学習進度等に応じて、一人一人の可能性を引き出す「個別最適な学び」である。2つ目は、学習集団の中で、他者を尊重し、刺激し合い、共に探究しながら課題の解決につなげる「協働的な学び」である。この2つの「学び」の一体化を通して、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくりを一層推進していきたい。また、多様化する児童生徒や教育課題に対し、誰一人取り残すことのない教育の実現を目指して「由利本荘市教育支援センター」を設置し、児童生徒や保護者、教職員や学校を包括的・多面的に支援していく。

これらを通して、自分のよさや可能性を認識し、自らの思いや考えを基に、他者と協働しながら新しい価値を創造するとともに、ふるさとへの理解と愛着を一層深め、将来の地域を担う心身ともにたくましい子供の育成を図っていきたい。

～科学的な探究心を育み、確かな学力を身に付けさせる教育の推進～



由利本荘市が目指す人間性豊かな子供像

- 自然や地域文化を愛し、他人を思いやり奉仕する、心豊かな子供
- いのちの尊厳や万物共生の精神を理解し、たくましく生きる子供
- 目標をもち、科学的に探究しながら、粘り強く学び続ける子供

3 学校教育の重点施策

(1) 地域力を活かした学校づくりと学校力を活かした地域づくり (コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進)

① 自己実現を目指すふるさと教育・キャリア教育

- ・ 子供一人一人の社会的自立を目指す生き方指導の充実
- ・ 地域の人材や教育資源の積極的活用
- ・ 学ぶことや働くことの意義を実感できる指導の充実

② 児童生徒の成長を支える校種間連携の推進

- ・ こども園・保育園から小学校、小学校から中学校への接続の円滑化（小一プロブレム・中一ギャップへの対応）
- ・ よりよい学校づくりや地域づくりを目指す児童会と生徒会の連携
- ・ 小学校、中学校及び地域の協働による事業の工夫と実践

③ 学校・地域間の情報共有

- ・ 学校と家庭、地域による、学校や児童生徒の課題の共有と当事者意識をもった取組
- ・ 関連事業の学校便りへの掲載や各校のホームページでの情報の発信
- ・ 全国学力・学習状況調査の結果の概要の公開
- ・ 教育支援センターだよりによる、各学校運営協議会等の実践に関する情報共有

- ◇ 「地域の良さに気付く子供」「地域の課題に目を向ける子供」「地域の未来を考える子供」の育成
- ◇ 学校運営協議会、地域運営協議会と市連絡協議会の設置による、組織的で計画的な運営
- ◇ 学校運営協議会の活用による地域との連携

(2) 確かな学力の形成

① 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた実践的研究の継続

- ・ 主体的・対話的で深い学びを視点とした授業改善の継続
- ・ 子供の姿を基にした授業分析と、協働的・組織的・自覚的な研修体制の確立と小中連携
- ・ カリキュラム・マネジメントによる教育課程の工夫と教育活動の質的向上に向けた組織的・計画的な取組
- ・ 育てたい資質・能力を明確にした単元構想と、計画的な評価の工夫
- ・ 身に付けたことや自己の変容など、学びを自覚し、学びをつなげる振り返りの工夫
- ・ ノートやタブレット端末等による家庭学習の推進

② 英語教育の推進

- ・ 学習指導要領に基づいた、系統性を意識した指導の充実
- ・ 小中連携の一層の充実（授業の相互参観及び協議等）
- ・ 授業以外でも意識して英語を使用する“English Day”の設定
- ・ A L Tを活用したパフォーマンステスト等の実施による指導と評価の改善
- ・ 小学校における英語の絵本の読み聞かせ等の実施
- ・ 大学と連携した英語教育の推進

③ I C Tを活用した教育の推進（ゆりほん I C T子供の学びアップデートプラン）

- ・ 産学官連携による I C T支援員の派遣等の情報教育支援
- ・ 本荘由利産学共同研究センター等と連携した I C T教育関連講座の開催
- ・ タイピング競技会への参加推進
- ・ タブレット端末及び機器類の効果的な活用方法の工夫と、研修会の開催による情報共有
- ・ 家庭におけるタブレット端末の多様な活用の推奨
- ・ 学習者用デジタル教科書の活用
- ・ プログラミング教育の計画的な実施
- ・ 情報モラル教育の充実（警察署や携帯電話会社等外部機関との連携）

④ 理数教育等の充実

- ・ 体験的・操作的活動の充実及び学びに向かう力の醸成
- ・ 考えをより妥当にする活動の充実と、考えたことを条件に応じて適切に表現する力の育成
- ・ 科学フェスティバル等、児童生徒の科学に対する関心を高める事業の実施
- ・ 本荘由利産学共同センターや県立大学、ジオパーク推進協議会等との連携

⑤ 特別支援教育及び就学前教育等への支援

- ・市内各校の特別支援学級への訪問指導及び助言
- ・個別の教育支援計画・指導計画等の作成と活用による支援の充実
- ・「0歳から就労まで」の継続的・系統的な支援体制の構築
- ・早期からの教育相談体制の整備
- ・就学先への効果的な引継ぎと、外部相談機関との連携

- ◇ 5歳児健康相談による早期相談実施と関係機関との連携
- ◇ 確実な支援情報の伝達と共有（「学ぶんファイル」「引継ぎシート」の活用）
- ◇ 就学支援員の配置
（幼児通級指導教室「さくら教室」の運営、就学相談、園から小学校への引継ぎ）
- ◇ 学校間連携コーディネーターの配置（教育相談、保護者面談、学校間の引継ぎ）
- ◇ 特別支援教育地域センター（本荘東小）、相談ルーム（岩谷小）の活用
- ◇ 通級指導教室（本荘東小、矢島小、本荘北中：LD・ADHD等）の活用
- ◇ 学校生活サポート・医療サポートの配置
- ◇ こども家庭センター、福祉支援課との支援庁内連携会議による情報共有と支援
- ◇ 医療・福祉機関等との情報共有と連携

⑥ 学校図書館の活用と読書活動の充実

- ・学習センター機能を備えた学校図書館づくりの推進
- ・学校図書館と公立図書館との連携強化（トライアングルプラン）
- ・新聞等の効果的活用による、情報処理能力・問題解決能力等の育成

- ◇ 教育支援センターによる各種研修会の実施
- ◇ 諸調査の分析と活用
- ◇ 授業力向上訪問の実施（国語、算数・数学、理科、外国語・外国語活動）

(3) 豊かな人間性の育成

① 目指す子供像を明確にした道徳教育の充実

- ・道徳教育の重点の共通理解と全体計画等の改善・活用
- ・問題意識をもって多面的・多角的に考えたり、自己の生き方についての考えを深めたりすることができるよう、道徳科の授業づくりの推進

② 児童生徒理解と支援

- 自己指導力の育成
 - ・「自己存在感の感受」「共感的な人間関係の育成」「自己決定の場の提供」「安全・安心な風土の醸成」を大切にした指導の充実
 - ・道徳教育やキャリア教育との連携による指導の充実
- 人権教育の推進
 - ・望ましい人間関係の構築に向けた全教育活動を通じての指導の充実
 - ・自他を認め、尊重しようとする意識や態度の涵養
- 不登校・いじめ問題等への対応
 - ・保護者との連携やスクールカウンセラー等関係機関との連携
 - ・児童会や生徒会等、児童生徒が主体となったいじめ防止への取組の充実
 - ・市学校生活アンケート等による実態把握と適切な対応
 - ・市いじめ問題対策連絡協議会の開催による課題の共有と連携の強化
- 教育支援センターを核とした多面的な支援
 - ・適応指導教室（本荘ふれあい教室）の運営
 - ・児童生徒へのオンライン及び学校訪問等による支援
 - ・保護者からの相談対応
- 虐待・貧困への対応
 - ・虐待の兆候や状況の変化等の把握及び言動や提出物等による発信への適切な対応
 - ・教職員間の情報共有と、関係諸機関との密接な連携及び組織的対応

③ 健康でたくましい心と体の育成

- ・学校保健委員会の開催による学校医等との情報共有と連携の強化
- ・感染症への基本的な対策の継続
- ・基礎体力向上への取組及び創意工夫ある実践
- ・栄養教諭・学校栄養職員を中心とした全職員の連携・協力による食に関する指導の充実
- ・給食センターの衛生管理の徹底（秋田県HACCP認証）及び地産地消の取組

④ 安全安心な通学路の整備と安全教育の推進

- ・「由利本荘市通学路交通安全プログラム」に基づく、合同点検の実施と危険箇所等への対策
- ・児童生徒の防災意識や防犯意識の育成

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| ◇ 教育相談窓口の設置 | ◇ 本荘ふれあい教室との連携 |
| ◇ スクールカウンセラーの配置（全中学校） | ◇ 中学生会議の開催と全中学校による共通実践 |
| ◇ 緊急連絡メールの有効活用 | |

(4) その他

① 教職員の働き方改革に向けた取組

- ・統合型校務支援システムの活用
- ・学校閉庁日の設定（延べ5日間）及び部活動指導員の雇用
- ・QRコードを活用した出退勤の時間管理による意識の徹底
- ・「プリペイド携帯電話」による多忙化軽減

② 教職員の相談窓口の設置

- ・教職員が校内で解決できない内容について相談する窓口の設置

③ 学校事務の共同実施

- ・各学校の事務職員が情報を共有し、相互に支援し、共同で学校事務を処理することにより、事務の正確性、効率性、専門性を高めるとともに、学校運営及び教育活動への積極的な支援に努めることができるよう学校事務・業務の共同実施を推進する。

- ◇「共同実施グループ」について（*）：拠点校
- 新山小（*）、鶴舞小、西目小、本荘北中、本荘南中、西目中
 - 鳥海中（*）、矢島小、由利小、鳥海小、矢島中、由利中
 - 岩城小（*）、岩谷小、大内小、岩城中、大内中
 - 本荘東中（*）、本荘東小、東由利小、東由利中

[主な行事予定]

4月	・市春季教職員研修会(4/15：オンライン) ・総合学力調査実施期間（4/8～4/17） ・全国学力・学習状況調査(4/20～)	10月	・高橋宏幸賞感想文・感想画コンクール ・図書館を使った調べる学習コンクール ・教育委員学校訪問Ⅱ期
5月	・本荘ふれあい教室開級式 ・教育支援センター運営委員会①(5/8) ・特別支援教育コーディネーター研修会(5/27)	11月	・教育支援委員会(11/11) ・PTA連合会教育懇談会 ・第20回科学フェスティバル(11/14)
6月	・授業力向上訪問(～2月) ・教育委員学校訪問Ⅰ期 ・いじめ問題対策連絡協議会①(6/11)	12月	・県学習状況調査 （小：12/2、中：12/3） ・県学習状況調査採点委員会 （小：12/7、中：12/8） ・通学路安全推進会議（12/15）
7月	・特別支援教育支援員研修会(7/27) ・就学前・小学校地区別合同研修会 〔兼 市幼保小連携研修会〕 ・ICT活用研修会(7/29) ・学校図書館教育研修会(7/29) ・生徒指導研修会(7/30)		
8月	・市夏季教職員研修会(8/5) ・市初任者・初期層研修会(8/19) ・本荘由利英語暗唱弁論大会(8/28)	1月	・市冬季教職員研修会(1/5：オンライン) ・中学生会議(1/18) ・いじめ問題対策連絡協議会②(1/19)
		2月	・教育支援センター運営委員会②(2/8)
9月	・児童生徒理科研究発表会	3月	・本荘ふれあい教室修了式

※行事が中止または日程変更となる場合があります。

4 学 校 紹 介

(1) 小学校

	新山小学校 校 長 : 遠 藤 奈 美 教 頭 : 三 浦 雄 司 職員数: 53名 教員数: 33名 児童数: 574名 学級数: 22 創立: 昭和41年4月1日	〒015-0014 由利本荘市石脇字山ノ神11 TEL:0184-22-1420 FAX:0184-24-2260 URL: https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/shinzan-es/ E-mail: sinzan-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp
【学校教育目標】	生きる力を身に付け、自らの未来をひらこうとする新山健児の育成 ～おもいやる子・かんがえる子・きたえる子～	【これまでの主な業績・実績】 R3 新山男子ミニバス第34回県ミニバス 夏季大会優勝第50回県ミニバス大会第2位
【経営の重点】	創立60周年 「ゆめいっぱい えがおあふれる さわやか新山」 (1) 気付き力・協働する力・調整する力の育成 (2) 学びの自覚(問いをもち、求めて学ぶ)を支える授業づくり (3) 学び合い磨き合う学年部体制と教師力の向上 (4) 家庭や地域とともに歩む開かれた学校づくり	R4 新校舎(普通教室棟)完成セレモニー R5 由利本荘市北ブロック研究会 R6 新校舎(特別教室棟)完成 R7 新校舎玄関完成 東北理科教育研究協議会 秋田大会授賞公開 青少年読書感想文コンクール 小学校高学年課題図書の一部 優良作品 サントリー学校賞 秋田県少年少女陸上競技交流大会 男子コンバインドA・B第1位 全国大会出場 新校舎玄関完成
【研究主題】	確かな力が育つ学びの創造 ～問いをもち、求めて学ぶ姿を目指して～	
【研究の重点】	学びの自覚を支える授業づくり (1) 個の学びと協働的な学びが柔軟に関わり合う単元構想 (2) 子どもの問い、求める学びを支える手立ての工夫	
【コミュニティ・スクールの推進】	[設置年月日:平成27年3月2日] (1) 幼保小中連携による「育てたい力」の具体的取組系統表の活用 (2) 小・中連携による事業の推進(児童会・生徒会合同会議、あいさつ運動、歌声交流会、母校訪問)	
【特色ある教育活動】	(1) 地域の素材・人材を生かした活動(野菜づくり、うどんづくり、石川善兵衛の学習、カヌー教室、A I Uとの交流) (2) 気付き心・集中する心・親切にする心を育む「気づきの清掃」	

	鶴舞小学校 校 長 : 東海林 澄 子 教 頭 : 佐々木 洋 司 職員数: 53名 教員数: 34名 児童数: 494名 学級数: 22 創立: 明治6年12月12日	〒015-0074 由利本荘市桜小路1番地 TEL:0184-22-1422 FAX:0184-22-1423 URL: https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/tsurumai-es/ E-mail: tsurumai-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp
【学校教育目標】	「誇り高く」 ～昔も 今も これからも～	【これまでの主な業績・実績】 H25 創立140周年記念式典 H26 国立教育政策研究所教育 ～29 課程研究指定校事業 H28 県学力向上フォーラム会場校 H29 国立教育政策研究所教育課程研究指定校事業 H30 斉藤憲三・山崎貞一奨励賞金賞 R1 オリンパス特別賞 R3 本荘由利発明工夫展学校賞 全県道徳研究大会会場校 文科省 拠点校・協力校英語授業改善事業 未来の科学の夢絵画展優秀賞 R5 創立150周年記念式典 R6 南ブロック授業実践研究会 人権の花 R7 校舎・校歌とお別れイベント開催
【経営の重点】	(1) 居場所ある学級づくり・信頼される学校づくり (2) 「分かる」「できる」喜びに満ちあふれた授業づくり (3) 豊かな心と健やかな体の育成 (4) 教師の力量を高める研修の充実	
【研究主題】	学びをつなぐ授業の構築	
【研究の重点】	(1) つながりを実感する単元の構想 (2) 主体的な学び合いの手立ての工夫	
【コミュニティ・スクールの推進】	[設置年月日:平成27年5月28日] (1) 地域の「人、こと、もの」とつながる教育活動の充実 (2) こども園、中学校、ゆり支援学校、関係機関との連携	
【特色ある教育活動】	(1) 教師の持ち味を生かした教科指導の継続と進化 (2) 新鶴舞小開校「なかよしプロジェクト」の推進	

	本荘東小学校	〒015-0041 由利本荘市薬師堂字一番堰 1 - 1 TEL:0184-24-1236 FAX:0184-24-1237
	校 長 : 加 賀 秀 和 教 頭 : 佐々木 紀 子 職員数: 54名 教員数: 35名 児童数: 554名 学級数: 23 創立: 令和8年4月1日	U R L : https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/honhigashi-es/ E-mail : honhigashi-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp
【学校教育目標】 ふるさとの仲間と共に未来をひらく		【これまでの主な業績・実績】 R8 尾崎・子吉・小友小学校が統合し開校
【経営の重点】 (1) 一人一人に関わり、見取り、励まし働きかけ、支える指導 (2) 多様な子どもたちを包摂し、主体的な学習へ導く授業づくり (3) よりよい人間関係を築くふるさと教育と特別活動の推進 (4) 子どもにも教職員にも余白のある教育課程の推進		
【研修主題】 主体的に学び合う子どもの育成 ～多様な子どもたちを包摂する柔軟な授業づくり～		
【研修の重点】 (1) 「自己選択・自己決定」のある柔軟な授業づくり (2) 「対話」のあるゆるやかな協働性の中で自律して学ぶことができる授業づくり (3) 「発達支持的生徒指導」の視点を生かした授業づくり		
【コミュニティ・スクールの推進】 (1) 地域の素材や人材を生かした体験活動の充実 (2) 地域の諸団体と協働による取組の推進		
【特色ある教育活動】 (1) 児童と一緒に取り組む開校記念事業を通した新しい学校づくり (2) 地域に根ざしたふるさと教育・キャリア教育		

	矢島小学校	〒015-0404 由利本荘市矢島町七日町字助の淵1-4 TEL:0184-56-2069 FAX:0184-55-2721
	校 長 : 佐々木 光 浩 教 頭 : 大 友 倫 子 職員数: 22名 教員数: 13名 児童数: 106名 学級数: 7 創立: 明治6年12月7日	U R L : https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/yashima-es/ E-mail : yasima-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp
【学校教育目標】 心豊かで、たくましく、自ら学ぶ子どもの育成 ～やさしい子、しんぼう強い子、すすんでまなぶ子～		【これまでの主な業績・実績】 H27 「元気な由利の郷づくり」表彰 H28 「地域学校協働活動」文部科学大臣表彰 H29 「県安全・安心まちづくり功労者」「県学校安全優良団体」表彰 R 2 「本荘由利未来の科学ゆめ絵画展」学校賞 R 4 租税教育推進校表彰 R 5 「本荘由利未来の科学ゆめ絵画展」学校賞 創立150周年 R 6 新校舎移転（小中高一体型校舎） 創立150周年記念式典
【経営の重点】 (1) 楽しく、安心して通える学級・学校づくり (2) 「分かる授業」「学び合い、高め合う授業」の実践 (3) 豊かな心を育み、子どものよさを伸ばす教育活動の推進 (4) 学校運営協議会を核とした地域連携・協働活動		
【研究主題】 確かな力を身に付け、豊かに学び合う子どもの育成 ～進んで学びをつなぐ子どもの姿を目指して～		
【研究の重点】 (1) 年間指導計画を軸とした必要感のある単元構成の工夫 (2) 自己選択・自己決定を支える学習過程 (3) 個の見取りを生かした学び合いのコーディネート		
【コミュニティ・スクールの推進】 (1) 地域の力を生かした教育活動、学校の力を生かした地域との絆づくりを目指す学校経営 (2) 「ひまわり活動」を生かした地域・学校間連携の展開		
【特色ある教育活動】 (1) 学校・地域で取り組む、「ひまわり活動」を中心としたキャリア教育の実践 (2) 矢島保・小・中・高の連携による学習指導・学校行事等の実践		

	岩城小学校	〒018-1215 由利本荘市岩城赤平字新鶴巻4 TEL:0184-62-5030 FAX:0184-74-2229
	校 長 : 齊 藤 千 也 教 頭 : 小 林 正 明 職員数: 22名 教員数: 14名 児童数: 131名 学級数: 8 創立: 平成26年4月1日	U R L : https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/iwaki-es/ E-mail : iwaki-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp
【学校教育目標】 ふるさとに誇りをもち、たくましく生き抜く子どもの育成 ～いのちを守る岩城小・われを磨く岩城小・きづいて動く岩城小～		【これまでの主な業績・実績】 H26 開校、コミュニティ・スクール指定 H27 学校図書館教育研究大会公開 H28 全国コミュニティ・スクール研究大会第1分科会発表 H30 文部科学省委託地域連携安全・安心推進事業 R 1 文部科学省委託カリキュラムマネジメント調査研究(R2) N I E 事業 (～R3) 全国陸上競技大会出場 R 5 2023年度秋田県 N I E 研究会発表 R 6 創立10周年記念事業挙行 海事関係功労者表彰 全国陸上競技大会出場 R 7 全国陸上競技大会出場 全国卓球大会出場
【経営の重点】 (1) ふるさと愛に満ちた子どもを育てるための「ふるさと・キャリア教育」の推進 (2) 課題意識をもって問いを発し、他者と積極的に関わり合いながら学びを深め、実社会で活用できる学力の育成 (3) 特別支援教育及び道徳教育、生徒指導の充実 (4) コミュニティ・スクールの推進		
【研究主題】 主体的に考え、学び合う子どもの育成 ～みんなでつなぎ、分かる喜びのある授業づくりを目指して～		
【研究の重点】 (1) 子どもと学習対象をつなぐ手立ての工夫 (2) 学びを広げ、深めるための手立ての工夫		
【コミュニティ・スクールの推進】 [設置年月日: 平成26年10月1日] (1) 地域力を活かした学校づくり (地域の人的・物的資源の効果的な活用) (2) 保小連携、小中連携の充実 (相互訪問、合同実施等)		
【特色ある教育活動】 (1) 道川・亀田・松ヶ崎それぞれの歴史や伝統文化を大切にしたい教育活動の推進 (2) 縦割り活動による主体性と協調性の育成		

	由利小学校	〒015-0341 由利本荘市前郷字金神110 TEL:0184-32-8171 FAX:0184-53-2013
	校 長 : 黒 田 和 広 教 頭 : 伊 藤 由 紀 子 職員数: 25名 教員数: 12名 児童数: 110名 学級数: 8 創立: 平成16年4月1日	U R L : https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/yuri-es/ E-mail : yuri-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp
【学校教育目標】 人間性豊かで 知性に富み たくましく生きる子どもの育成		【これまでの主な業績・実績】 H24 科学ゆめ絵画全国展入賞 H26 開校10周年記念式典実施 H27 外国語教育強化地域拠点事業プレ公開研開催 H28 外国語教育強化地域拠点事業公開研開催 H29 外国語教育強化地域拠点事業公開研開催 (最終年度) 文部科学大臣優秀教職員団体賞受賞 R 1 子ども見守り隊の発足 R 5 21世紀型スキルの育成に関する国際教養大との共同研究を開始 R 6 開校20周年記念式典実施 R 7 優良PTA文部科学大臣表彰受賞 秋田県PTA連合会表彰受賞
【経営の重点】 (1) 豊かな心を育む指導の充実 (2) 確かな学力の定着を図る学習指導の充実 (3) 健康でたくましい心と体の育成 (4) 開かれた学校づくりの推進		
【研究主題】 自ら考え 共に学び合う子どもの育成 ～「一人学び」と「対話学び」の往還的な在り方の工夫～		
【研究の重点】 (1) 「一人学び」を保障する手立ての工夫 (2) 「対話による学び」の場の設定 (3) 学びをつなぐ手立ての工夫や振り返りの充実		
【コミュニティ・スクールの推進】 (1) 「地域の教育力」を生かした豊かな学習・体験活動の実施 (2) 関係機関との連携による「地域に学ぶ」「地域と触れ合う」活動の充実		
【特色ある教育活動】 (1) 毎日の縦割り清掃を中心にした「縦割り活動」の計画的実施 (2) 地域人材の積極的な活用による教育活動の推進		[設置年月日: 平成26年10月1日]

	西目小学校	〒018-0604 由利本荘市西目町沼田字新屋下37-1 TEL:0184-33-2305 FAX:0184-33-3513
	校 長：齋 藤 竜 太 教 頭：菊 地 祥 子 職員数：31名 教員数：16名 児童数：181名 学級数：10 創立：明治7年4月7日	U R L：https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/nishime-es/ E-mail：nisime-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp
【学校教育目標】 ふるさとに学び、主体的にたくましく生きる子どもの育成		【これまでの主な業績・実績】 H27 創立140周年記念事業 全国陸上大会出場 H28 アクティブラーニング研究フィールド校 全国陸上大会出場（高跳び） H29 文部科学大臣教職員組織表彰 新たな学びに関する実践フィールド校公開研究会 R 1 地域学校協働活動文部科学大臣表彰 文部科学省委託「これからの時代に求められる資質・能力を育むためのカリキュラム・マネジメントの在り方に関する調査研究（～R2）」 R 3 全国陸上大会出場(男子コンバインドA) R 4 東北生活科・総合的な学習教育研究会公開研究会 R 5 税に関する絵はがきコンクール 東北・秋田県優秀賞 R 6 創立150周年記念事業 R 7 N I E 実施校指定
【経営の重点】 (1) 確かな学力と高い志を育てる教育の充実 (2) 心と体を育み自立を支える教育の充実 (3) 地域と共に取り組む多様な教育の展開		
【研究主題】 つながり合う学びの創造		
【研究の重点】 (1) 学びを拡げる単元構想の工夫 ・子どもの思いや願いを叶える個別最適な学び、自由進度学習、個人探究等 (2) 学びを深める手立ての工夫 ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実		
【コミュニティ・スクールの推進】 (1) 地域ぐるみの「あいさつチャレンジデー」実施 (2) 中学生や高校生、地域の団体等との協働による体験活動		
【特色ある教育活動】 (1) 西目の「人・もの・こと」と関わりながら学ぶふるさと学習 (2) カリキュラム・マネジメントの視点を基にした子ども主体の学習		

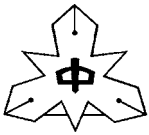
	鳥海小学校	〒015-0504 由利本荘市鳥海町上川内字西野14-1 TEL:0184-27-6311 FAX:0184-57-2700
	校 長：吉 田 哲 哉 教 頭：中 野 大 職員数：20名 教員数：9名 児童数：74名 学級数：7 創立：平成25年4月1日	U R L：https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/chokai-es/ E-mail：chokai-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp
【学校教育目標】 きらり輝く 鳥海の子ども ～明るく かしこく たくましく～		【これまでの主な業績・実績】 H26 全国陸上大会女子走幅跳出場 国民文化祭「獅子舞フェスティバル」出演 H28 ジュニアオリンピックカップ（スキー）出場 H29 県学校農園展審査員特別賞受賞 H30 市文化財保護奨励賞受賞 県学校農園展家の光協会長賞受賞 全国陸上大会男子ジャベリッド投げ出場 キャリア教育文部科学大臣表彰受賞 R1 東北へき地教育研究大会秋田大会 R5 全国陸上競技大会6年男子100m出場 創立十周年記念式典・記念講演 R6 県ICTを活用した授業力向上事業モデル校指定 JAET学校情報化優良校認定 R7 県ICTを活用した授業力向上事業モデル校指定 東日本陸上競技大会6年女子走幅跳出場
【経営の重点】 LINK*つなぐ～CAN DO【感動】 学び合うことで 心を動かし 個々の可能性と 思いやりの心を伸ばす 感動のある学校 ◇一人一人の学びの保障◇ (1) 自己有用感を高める学級経営 (2) ユニバーサルデザインの視点による教育活動の推進 (3) 保・小・中連携、地域連携を重視した「地域と共にある学校」づくり (4) 学び磨き合う職員体制と同僚性の保持・向上		
【研究主題】 問いをもち、他者と共に学びを深める子どもの育成 ～確かな力を育む授業づくりを目指して～		
【研究の重点】 (1) ねらいを共有し、子どもが「みんな」を意識しながら自分の学びを推し進める単元の学び (2) 一人一人の真の「分かった」「できた」を目指す手立ての工夫		
【コミュニティ・スクールの推進】 [設置年月日：平成26年12月25日] (1) 地域人材を生かした学習支援ボランティアの充実 ～そば・農業・昔遊びの名人、民俗芸能保存会、読み聞かせ、キビー等～ (2) 地域の伝統を受け継ぐ総合的な学習～民俗芸能体験活動（天神あやとり・前ノ沢太鼓・本海流鳥海獅子舞子どもver）		
【特色ある教育活動】 (1) 鳥海保育園・鳥海小・中学校の「つながり・かかわり」を密にした15年間での学びを重視した教育活動 (2) ふるさと鳥海をフィールドにした体験活動の実施（そばづくり・昔遊び・民俗芸能体験・ダム工事見学）		

	東由利小学校	〒015-0201 由利本荘市東由利法内字宮ノ前243 TEL:0184-69-2500 FAX:0184-69-2501
	校長：沼倉友和 教頭：丹野紋子 職員数：20名 教員数：13名 児童数：65名 学級数：8 創立：平成23年4月1日	URL：https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/higashiyuri-es/ E-mail：higashiyuri-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp
【学校教育目標】 夢いだき 花を咲かそう 東由利の子 ～よりよく生きる力を～	【これまでの主な業績・実績】	H23 遠藤章博士との交流 H24 保健安全実践活動優秀校 R1 県少年少女陸上競技大会男子コバインド A優勝 全国大会出場 R2 県小学生バドミントン選手権女子5年ダブルス優勝 R3 創立10周年記念集会 R5 本荘由利小学校陸上競技大会男子4年100m第1位 県スポ少競技別スキー交流会アルペン競技大回転3年男子第1位 R7 県学校歯科保健表彰優秀賞(13回連続入賞H30優良賞R2中止) 県少年少女陸上競技大会男子6年100m優勝 全国大会出場
【経営の重点】 (1) 知の花を咲かせる授業実践(学びに向かう力、豊かな表現力) (2) 創造の花を咲かせる体験活動の充実(チャレンジする心、創意工夫) (3) 絆の花を咲かせる主体的活動の推進(さわやかなあいさつ、認め合い、助け合い) (4) 地域に開かれ、信頼される学校づくりの推進(地域素材を活用した活動) (5) 協働的な研修の充実と働き方改革の推進		
【研究主題】 自ら考え、共に学び合う子どもの育成		
【研究の重点】 (1) 主体的によりよく学び合うための単元構成の工夫 (2) 子どもの学びを広げ、深めるための授業づくりの工夫		
【コミュニティ・スクールの推進】 (1) 小中PTA意見交流会(平成27年度より年1回開催 小・中学校の保護者及び教職員、地域の方々、児童・生徒) (2) 小・中合同駅伝大会(平成27年度より毎年10月に開催)	【設置年月日】 平成26年12月1日	
【特色ある教育活動】 (1) 地域素材を活用した豊かな教育活動と縦割り活動等での絆づくりによる「ふるさと東由利」教育の推進 (2) 学校歯科医・行政・家庭が連携したむし歯予防教育の推進		

	岩谷小学校	〒018-0711 由利本荘市岩谷町字十二柳2 TEL:0184-65-2220 FAX:0184-65-3928
	校長：大庭珠枝 教頭：安保朋子 職員数：23名 教員14名 児童数：137名 学級数：8 創立：明治7年11月7日	URL：https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/iwaya-es/ E-mail：iwaya-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp
【学校教育目標】 自律～いきいき わくわく やさしく～	【これまでの主な業績・実績】	H26 県人権標語コンテスト最優秀賞 H28 由利本荘市授業実践研究会北ブロック授業公開 H29 環境省主催「子どもホタルンジャー2017」審査員特別賞受賞 H30 全県陸上競技大会出場男子400mR第4位 第55回全国児童才能開発コンテスト科学部門「学研賞」及び「学校奨励賞」 環境省主催「子どもホタルンジャー2018」水環境保全賞 R1 由利本荘市授業実践研究会北ブロック授業公開 R3 「人権の花」運動実施 R6 創立150周年記念式典
【経営の重点】 生徒指導の視点を生かした教育活動の推進(共通理解・共通実践) (1) 「いきいき」(成長保障)子どもたちの成長を支える教育環境の整備 (2) 「わくわく」(学力保障)子どもたちの主体性を育む授業改善 (3) 「やさしく」(満足保障)心豊かな人間関係の構築		
【研究主題】 主体的に学ぶ子どもの育成		
【研究の重点】 (1) 子どもが楽しいと実感できる授業づくり(授業改善の方向性)(アウトプット、自己決定、協働の場や機会の充実) (2) 学習を支える取組 (3) 生徒指導の実践上の視点を生かした授業づくり		
【コミュニティ・スクールの推進】 (1) 地域の方と登校し、地域にあいさつの輪を広げる(岩谷地域安全・安心見守り隊、小中合同あいさつ運動) (2) 地域の先生と学ぶ(クラブ、夏休み・冬休み学習会)	【設置年月日】 平成26年7月1日	
【特色ある教育活動】 (1) 子どもたちの思いや考えを生かす児童会活動 (2) 学校・家庭・地域・関係機関が協働する特別支援教育		

	大内小学校		〒018-0855 由利本荘市松本字小及位野78 TEL:0184-66-2010 FAX:0184-66-2092	
	校長：小池郁子 教頭：伊藤努 職員数：17名 教員数：10名 児童数：69名 学級数：7 創立：平成28年4月1日		URL：https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/ouchi-es/ E-mail：ouchi-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp	
【学校教育目標】 自ら考え 判断し 明日を創る子どもの育成			【これまでの主な業績・実績】 H28 NIE実践校指定 H29 県共同募金会長表彰 県種苗交換会学校農園展 優良賞 県学校関係緑化コンクール 学校環境緑化の 部東北森林管理局長賞 NIE 新聞きりぬぎコンクール 学校賞 いっしょに読もう！新聞コンクール 学校奨励賞 保健安全実践活動優秀校 H30 保健安全実践活動優秀校 県児童生徒美術展話題賞 本荘由利ミニバスケットボール大会 男子優勝 R1 保健安全実践活動優秀校受賞(4年連続) R5 「子供の読書活動優秀実践校」文部科学大臣表彰 R6 由利本荘市授業実践研究会南ブロック授業公開 R7 由利本荘市授業実践研究会兼東北理研研究大会授業公開	
【経営の重点】 ー10周年、一歩前へー (1) 主体的に学び合う授業づくり・集団づくり (2) 思いやりの心とたくましい心身を育む教育の充実 (3) 地域に開かれた信頼される学校づくりの推進 (4) 教職員一人一人の資質能力と組織力の向上				
【研究主題】 自ら学び、共に高め合う子どもの育成				
【研究の重点】 (1) 子どもの問いや思いに応じた学びの展開 (2) 考えを深める学び合いの充実				
【コミュニティ・スクールの推進】 (1) 地域を愛し、大切に作る心を培う体験活動（保小中連携、菜園活動等） (2) 大内地区の伝統文化を学ぶふるさと学習			[設置年月日：平成28年4月1日]	
【特色ある教育活動】 (1) 縦割り活動（なかよし班）による心の教育の充実 (2) 体験的な活動を通じた地域交流とキャリア教育の推進（町探検、ミニ梵天作り、機械による米作り体験等）				

(2) 中学校

	本荘北中学校	〒015-0014 由利本荘市石脇字山ノ神11-304 TEL:0184-22-0321 FAX:0184-23-2778
	校 長：菊 地 一 弘 教 頭：佐々木 綾 子 職員数：36名 教員数：25名 生徒数：339名 学級数：12 創立：昭和22年5月2日	U R L：https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/honkita-jh/ E-mail：honkita-jh@edu.city.yurihonjo.akita.jp
【学校教育目標】 「夢をもち、志高く」 校 是：自 主 協 力 向 上	【経営の重点】 (1) 安全で安心できる学校～生徒が互いに認め合う受容的な人間関係づくり (2) 学びの場としての学校～互いに高め合い学びに向かう学習集団づくり (3) 成長の場としての学校～一人一人に寄り添った生徒理解 (4) 信頼に応える学校～保護者・地域の協力を得るための情報発信	【これまでの主な業績・実績】 R1 文部科学省指定「拠点校・協力校英語授業改善事業」 R3 校舎大規模改修完了 R4 県総体サッカー部優勝 東北大会出場 R5 女子卓球部東北大会出場 R6 県総体サッカー部優勝 東北大会第3位 県総体女子卓球部団体優勝 東北大会出場
【研究主題】 学び合いを通して、自己の変容を自覚できる生徒の育成 ～個別最適な学びと協働的な学びの充実～		R7 県総体サッカー部優勝 東北大会出場 東北大会女子卓球部団体準優勝 全国大会出場 県吹奏楽コンクール金賞 東北吹奏楽コンクール銅賞
【研究の重点】 (1) 自己存在感のある学び合いを構築する (2) 学びの自覚に自己決定を生かす (3) 学習集団の規範意識を高める		
【コミュニティ・スクールの推進】 (1) 小・中・地域連携によるあいさつ運動・クリーンアップ活動 (2) 幼保・小・中連携による「育てたい力」の具体的取組系統表の活用と確かな学力の向上		[設置年月日：平成26年10月1日]
【特色ある教育活動】 (1) 縦割り活動（運動会、学校祭、合唱コンクール、清掃活動等）を通した生徒の自治能力の向上 (2) 生徒指導の視点を生かした日常的な「授業改善」の充実		

	本荘南中学校	〒015-0885 由利本荘市水林466 TEL:0184-22-7153 FAX:0184-22-7154
	校 長：相 庭 俊 一 教 頭：山 崎 淳 一 職員数：40名 教員数：22名 生徒数：279名 学級数：11 創立：昭和35年4月1日	U R L：https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/honminami-jh/ E-mail：honminami-jh@edu.city.yurihonjo.akita.jp
【学校教育目標】 ゆたかに たくましく ～なりたい自分になるために、自分で考えて、責任をもって行動する南中生～	【経営の重点】 (1) 心理的安全性の確保 (2) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 (3) 教職員の資質能力の向上と働き方改革の推進 (4) 開かれた学校と信頼される学校づくりの推進	【これまでの主な業績・実績】 R2 創立60周年記念誌発行 R3 文部科学省指定「拠点校・協力校英語授業改善事業」 文部科学省指定「学びの保障・充実のための学習者用デジタル教科書実証事業」 日本学生科学賞旭化成賞（科学部 松葉班）
【研究主題】 成長を実感するために、自ら考え、自ら行動する生徒の育成 ～CCRの往還を生かした授業実践に向けて～		R4 日本学生科学賞入選二等（科学部 ネジっ子班） R5 日本学生科学賞入選二等（科学部 ネジっ子班）（科学部 Board班）
【研究の重点】 (1) 学習する目的・意義・よさの明確化 (2) 見通しをもてる導入の工夫と自ら判断したり表現したりする場の設定 (3) 協働的な学び合いのための工夫と成長を実感できる振り返りの実施		R6 市南ブロック公開授業研究会 全県少年野球大会 第3位 R7 第68回東北吹奏楽コンクール 中学生小編成の部 金賞
【コミュニティ・スクールの推進】 (1) 小・中合同会議の開催（年2回） (2) 地域に開かれた学校づくりの推進（ホームページ等による情報発信）		[設置年月日：平成27年3月10日]
【特色ある教育活動】 (1) 地域に学び、体験する教育活動（地域コーディネーターとの連携を通して） (2) 「本物に触れる」専門家を招いての授業		

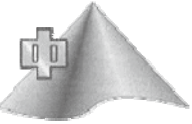
	本荘東中学校	〒015-0041 由利本荘市薬師堂字境橋77 TEL:0184-27-2311 FAX:0184-27-2315 校 長：清 野 太 樹 U R L：https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/honhigashi-jh/ 教 頭：相 庭 隆 弘 E-mail：honhigasi-jh@edu.city.yurihonjo.akita.jp 職員数：40名 教員数：29名 生徒数：332名 学級数：15 創立：平成17年4月1日
【学校教育目標】 心豊かにたくましく 共に高まり合う生徒の育成	【これまでの主な業績・実績】 R3 全県少年野球大会 優勝 東北中学校野球大会 Aブロック第1位 東北中学校柔道大会 男子個人50kg級優勝 中央地区吹奏楽コンクール最優秀賞 人権作文県大会 最優秀賞 R4 秋田県中学校柔道大会 女子個人48kg級優勝 中央地区吹奏楽コンクール最優秀賞 R5 東北中学校水泳大会 女子100m背泳ぎ第3位 東北中学校柔道大会 男子個人50kg級準優勝 県中学校ソフトテニス大会 男子団体第3位 R6 東北中学校柔道大会 男子個人50kg級優勝 全国中学校柔道大会 男子個人50kg級5位 科学の甲子園ジュニア全国大会出場 R7 東北中学校柔道大会 男子団体3位 全国中学校柔道大会 男子個人90kg級出場	
【経営の重点】 育てたい資質・能力 主体性・協調性・自律性 (1) 確かな学力の育成、教科を学ぶ魅力を感じる授業 (2) 豊かな人間性と人権感覚、たくましく生きる心と体の育成 (3) 同僚性に富み、共に学び共に進もうとする教師集団の形成 (4) 家庭や地域との連携を密にした信頼される学校づくり		
【研究主題】 主体的に学び、共に高まり合う生徒の育成 ～学びをつなげるアウトプット活動を通して～		
【研究の重点】 (1) 学びを自分のものにするアウトプット活動 (2) 学び合うよさを実感できるアウトプット活動		
【コミュニティ・スクールの推進】 [設置年月日：平成27年3月2日] (1) 地域の人材・環境を生かした実践（「J A 秋田しんせい」とのコラボレーション企画） (2) 地域の環境を生かした職場体験の実施		
【特色ある教育活動】 (1) 校は「真・善・美」に共鳴し、主体的・協働的に行動する生徒を育成する取組 (2) 「生活 J A S M I」「学習 J A S M I」をキーワードとして、生活・学習の両面での向上を図る生徒会主体の取組		

	矢島中学校	〒015-0404 由利本荘市矢島町七日町字助の淵1-4 TEL:0184-56-2062 FAX:0184-55-2131 校 長：福 士 宏 之 U R L：https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/yashima-jh/ 教 頭：茂 木 章 子 E-mail：yashima-jh@edu.city.yurihonjo.akita.jp 職員数：18名 教員数：12名 生徒数：73名 学級数：5 創立：昭和22年5月1日
【学校教育目標】 主体的に学び、心豊かにたくましく生きる生徒の育成	【これまでの主な業績・実績】 H21～24 ボランティア・スピリット賞受賞 H26 全県総体卓球女子団体優勝 東北総体卓球女子団体準優勝 卓球女子団体全国大会出場 H28 いのちの教育あったか エリア事業指定 H29 学校創立70周年記念式典 R1 中高連携10周年記念事業 市PTA連合会研究集会開催 R3 全国中学校剣道大会 男子個人第3位 R5 全県総体卓球男子団体優勝 科学の甲子園ジュニア全国大会出場 R6 男子剣道部地区大会優勝5連覇 R7 全県総体剣道男子個人優勝・準優勝	
【経営の重点】 (1) 【学力の保障】確かな学力の育成 (2) 【成長の保障】豊かな人間性と、たくましく生きる心と体の育成 (3) 【礼儀・礼節の充実と地域連携】家庭、地域、他校種との連携をふまえた学校経営		
【研究主題】 確かな学力を身に付けた矢中生の育成 ～分かる・できる授業を通して～		
【研究の重点】 (1) 主体的な学び合いのコーディネート (2) 理解し、論理的に考えて伝えるための言語活動の充実		
【コミュニティ・スクールの推進】 [設置年月日：平成27年2月1日] (1) 地域行事への参加（矢島茶会、八朔祭り、矢島カップサイクルレース） (2) 矢島中三道教育の実践（全校書道、全校剣道「修練の刻」、茶道教室）		
【特色ある教育活動】 (1) 小・中・高連携による学習指導・特別活動・地域貢献活動等の実践 (2) 地域の伝統文化を学ぶ三道教育（剣道・書道・茶道）		

	岩城中学校		〒018-1305 由利本荘市岩城二古字向村20-1 TEL:0184-73-2212 FAX:0184-73-3550	
	校 長：松 橋 寛 樹 教 頭：石 川 智 樹 職員数：18名 教員数：14名 生徒数：84名 学級数：5 創立：昭和57年4月1日		U R L：https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/iwaki-jh/ E-mail：iwaki-jh@edu.city.yurihonjo.akita.jp	
【学校教育目標】 人間性を磨き たくましく生きる生徒の育成			【これまでの主な業績・実績】 R1 青少年対友好交流団来校 R3 全日本中学生バドミントン選手権男女各1名出場 第43回少年の主張全国大会 県予選最優秀賞 全国努力賞 創立40周年記念集会・講演会 R4 第81回全国教育美術展 秋田地区審査特選1名、入選1名 全国審査特選2名 東北中学校バドミントン大会女子1名出場 R5 市北ブロック公開授業研究会 いわき市内郷第二中学校との交流 タイ・ソックリスチャンカレッジとの交流 R6 東北中学校バドミントン大会女子1名出場 いわき市内郷第二中学校との交流 R7 いわき市内郷第二中学校との交流	
【経営の重点】 (1) 居心地のよい学校づくり (2) 学ぶ喜びを感じ、確かな学力を身に付ける指導（授業づくり） (3) 生徒指導及び特別支援教育の充実（学級づくり） (4) 礼節を重んじ、思いやりの心を育む心の教育の充実				
【研究主題】 学ぶ喜びを感じ、確かな学力を身に付ける生徒の育成 ～見通しをもち、主体的に課題を解決する活動を通して～				
【研究の重点】 (1) 主体的・協働的な学びの場の工夫 (2) 「学ぶ喜び」を実感できる活動の充実 ・話し合い活動の充実 ・学びのつながりの自覚				
【コミュニティ・スクールの推進】 (1) 地域人材・素材・資源の積極的、効果的活用 (2) 「意和気チャレンジプラン」の推進と小・中の連携推進			[設置年月日：平成26年7月1日]	
【特色ある教育活動】 (1) 三本柱「全校武道」「黙想」「自問清掃」 (2) 異学年集団による総合的な学習の時間「LIFE」の実施				

	由利中学校		〒015-0341 由利本荘市前郷字根堀台39 TEL:0184-53-2526 FAX:0184-53-3437	
	校 長：柳 原 健 一 教 頭：齊 藤 智 行 職員数：17名 教員数：12名 生徒数：69名 学級数：5 創立：昭和41年4月1日		U R L：https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/yuri-jh/ E-mail：yuri-jhs@edu.city.yurihonjo.akita.jp	
【学校教育目標】 自ら学び 心身を鍛える 感性豊かな生徒の育成			【これまでの主な業績・実績】 H29 文部科学省「英語教育強化地域拠点事業」公開研究会 R 2 保健安全実践活動優秀校 同窓会オンライン交流会実施 R 3 保健安全実践活動優秀校 R 4 保健安全実践活動優秀校 R 5 保健安全実践活動優秀校 東日本吹奏楽大会銀賞 東北吹奏楽コンクール金賞 県吹奏楽コンクール金賞 県秋季ソフトボール大会優勝 R 6 保健安全実践活動優秀校 東北総体ソフトボール大会準優勝（全国大会出場） R 7 保健安全実践活動優秀校	
【経営の重点】 (1) 豊かな心の育成 ～思いやりの心と豊かな感性を育成する教育活動の推進～ (2) よりよい人間関係の育成 ～生徒指導の実践上の4視点を生かした集団づくり～ (3) 特別支援教育の充実 ～子ども一人一人に応じた教育の充実～ (4) 確かな学力の育成 ～学びをつなげる場の工夫と振り返り活動の充実～ (5) たくましく生きる力の育成 ～安全・安心な生活とキャリア教育の推進～				
【研究主題】 学びをつなぎ 未来につながる ～生徒と共につくる深まりのある授業を目指して～				
【研究の重点】 (1) 「学びをつなげる」場の工夫 (2) 自ら学ぶ力を育てる振り返り活動の充実				
【コミュニティ・スクールの推進】 (1) 地域の教育力を最大限に学校運営に反映させるための、学校運営協議会の効果的活用 (2) 地域の人材を活用した特色ある教育活動 ～由利町音頭講習会・同窓会入会記念講演会など～			[設置年月日：平成26年12月25日]	
【特色ある教育活動】 (1) 自己肯定感の育成を通じた基礎・基本の確実な定着を図るための取組 (2) 「総合的な学習の時間」を中核とした課題別学習				

	西目中学校	〒018-0602 由利本荘市西目町出戸字浜山6-107 TEL:0184-33-2304 FAX:0184-33-4199
	校 長：三 嶋 宏 吾	U R L：https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/nishime-jh/
	教 頭：佐々木 利 裕	E-mail：nisime-jh@edu.city.yurihonjo.akita.jp
	職員数：22名 教員数：18名 生徒数：126名 学級数：8 創立：昭和22年5月1日	
【学校教育目標】	夢を力に 立志三訓「希望」「友情」「鍛練」	
【経営の重点】	「創造力」の育成を基盤としたカリキュラム・マネジメント 「希望」地域に根ざしたキャリア教育・生き方教育の推進 「友情」自他を尊重する心の醸成、人権教育 「鍛練」心身を鍛え挑戦しようとする人材の育成 - 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善の推進 - 未来をつくるSDGsを取り入れた教育の推進	
【研究主題】	確かな学力の向上を図る学習指導の工夫 ～ユニバーサルデザインの視点による教育活動～	
【研究の重点】	- 生徒が自らの学びを自覚する手立ての工夫 - 生徒が主体的に学ぶ単元構想の工夫	
	【これまでの主な業績・実績】	
		R4 秋田県外国語教育研究大会本荘由利大会 読書感想文コンクール秋田県地方審査 課題図書部、自由図書部：最優秀賞
		R5 ソフトボール全県秋季3位 読書感想文コンクール秋田県地方審査 課題図書部、自由図書部：最優秀賞
		R6 ソフトボール全県総体3位 水泳全県秋季男子200m個人メドレー1位 水泳全県秋季男子400m個人メドレー1位 県理科研究発表会齋藤憲三・山崎貞一賞 青少年読書感想文全国コンクール毎日新聞社賞
		R7 ソフトボール全県総体準優勝 水泳地区総体学校総合優勝 水泳全県秋季女子100m背泳ぎ1位 全国中学生人権作文コンテスト秋田県大会優秀賞
	【コミュニティ・スクールの推進】 [設置年月日：平成25年11月14日]	
	- 実社会との接点を重視した「社会に開かれた教育課程」の編成 - 地域、家庭及び西目こども園、西目小学校、西目高等学校等と連携した活動機会の創出	
	【特色ある教育活動】	
	- 継続的な進路指導の実施による、進路意識の高揚 ～2年生徒による少年式の実施～ - 本校で育てたい資質・能力育成のためのカリキュラム・マネジメントの推進	

	鳥海中学校	〒015-0504 由利本荘市鳥海町上川内字西野108 TEL:0184-57-2309 FAX:0184-57-2875
	校 長：伊 藤 淳	U R L：https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/chokai-jh/
	教 頭：小 番 誠	E-mail：chokai-jh@edu.city.yurihonjo.lg.jp
	職員数：20名 教員数：11名 生徒数：41名 学級数：5 創立：平成11年4月1日	
【学校教育目標】	心ひとつに 明日を拓く ～豊かに たくましく 支え合って～	
【経営の重点】	- 学びの自立…授業改善と学力向上－生徒が学びを自覚できる授業へ－ - 心の自立…心の居場所・絆づくり－学校が安心して生活できる場所へ－ - 体の自立…体力向上と健康の保持増進－生涯にわたってたくましく－ - 将来への自立…連携－地域に根ざした学校に－	
【研究主題】	主体的・対話的に学び、確かな学力を身に付ける生徒の育成 ～「引き出す・ひろう・つなげる」コーディネートを通して～	
【研究の重点】	「引き出す・ひろう・つなげる」コーディネートの実践 - 主体的に学ぶための「課題設定」の工夫 ・必要感のある課題の設定 ・「なぜ」を引き出す導入の工夫 ・まとめとの整合を図った、見通しのある展開 - 対話的に学ぶための「教師のコーディネート」の工夫 ・学習形態の工夫 ・ICT機器の利用 ・自己の成長の認識 ・ゆさぶり、切り返し	
	【これまでの主な業績・実績】	
		R1 東北へき地教育研究大会 創立20周年記念式典
		R2 由利本荘市少年非行防止弁論 最優秀賞
		R3 地区陸上競技大会男子共通400mR第1位 地区陸上競技大会2年男子100m第1位
		R4 地区陸上競技大会3年男子100m第1位 地区英語暗唱大会 最優秀賞 同県大会 第3位
		R5 地区陸上競技大会男子共通800m第1位 全県スキー大会女子GS第2位
		R6 地区春季卓球大会女子個人戦優勝 地区陸上競技大会1年男子100m第1位 全県スキー大会女子GS第1位 全国スキー大会女子GS出場(25位)
		R7 全県少年野球大会出場 地区陸上競技大会男子100m(1・2年)共通400mR第1位
	【コミュニティ・スクールの推進】 [設置年月日：平成26年12月25日]	
	- 学校運営協議会の充実（学校・保護者・地域との触れ合い及び相互の声の反映） - 地域の教育力活用（民俗芸能 自然史・郷土史体験学習 福祉体験学習 ジオパーク探検隊）	
	【特色ある教育活動】	
	- 鳥海小学校との連携（小中兼任を活用した学力向上の推進 小中合同運動会と学校祭の実施） - 郷土愛の醸成（横笛の技能習得 鳥海登山 地域の行事への参加 キバナソメイ植栽活動）	

	東由利中学校	〒015-0211 由利本荘市東由利老方字台山85 TEL:0184-69-2410 FAX:0184-69-2431
	校長：菊地 邦彦 教頭：菊地 貴子 職員数：16名 教員数：12名 生徒数：51名 学級数：5 創立：昭和44年4月1日	URL：https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/higashiyuri-jh/ E-mail：higashiyuri-jh@edu.city.yurihonjo.akita.jp
【学校教育目標】 志を高く 校訓「英知」「創造」「共生」		【これまでの主な業績・実績】 R4 全県総体 陸上競技大会 男子四種競技 優勝 東北陸上競技大会出場 全県秋季バドミントン大会 女子団体戦準優勝 女子個人戦ダブルス 第3位 R5 全県総体 バドミントン女子ダブルス 第3位 秋田県活性化中学生選手権 審査員特別賞（大納川賞） 全県秋季バドミントン大会 女子団体戦優勝 女子個人戦ダブルス優勝 R6 地区春季大会 野球部合同チーム 優勝 全県総体バドミントン大会 女子団体戦第3位 女子個人戦ダブルス優勝 地区秋季大会 女子バスケ合同チーム 優勝 R7 地区総体 野球部合同チーム 準優勝 吹奏楽コンクール地区大会 小編成の部 銀賞
【経営の重点】 (1) 生徒一人一人の安全・安心の保障 (2) 日々の授業改善と「表現力」の育成 (3) 生徒の成長を支える保護者、地域との協働		
【研究主題】 生き生きと学ぶ心豊かな生徒の育成 ～主体的・対話的で深い学びに導く「学びのデザイン」を通して～		
【研究の重点】 (1) 個別最適な学び・協働的な学びの一体的な充実を図る単元（題材）構想の工夫 (2) 「疑問」「興味」「多面的・多角的な思考」を生かした学びの推進 (3) 一人一人の学びの実感につながる振り返りの充実		
【コミュニティ・スクールの推進】 (1) 地域運営協議会、小中意見交流会、小中合同駅伝大会の開催 (2) 開かれた学校づくり、地域の活性化への貢献		
【特色ある教育活動】 (1) CSを活用した「ふるさとを愛し、ふるさとを支え、ふるさとを元気にする学校づくり」の推進 (2) 保育園・小学校・中学校が連携し、15年間で子どもの成長を支える取組		

	大内中学校	〒018-0722 由利本荘市中館字堤台6 TEL:0184-65-2105 FAX:0184-65-3929
	校長：須田 昌樹 教頭：石垣 和寿 職員数：25名 教員数：18名 生徒数：118名 学級数：7 創立：平成27年4月1日	URL：https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/ouchi-jh/ E-mail：ouchi-jh@edu.city.yurihonjo.akita.jp
【学校教育目標】 人間性豊かに たくましく生き抜く生徒の育成 ～「あいさつ日本一」への挑戦を通して行動力を育む～		【これまでの主な業績・実績】 R2 WRO Japan 2020 on the Web 決勝大会 準優勝 第64回日本学生科学賞 入選一等 R3 第65回日本学生科学賞 入選二等 学校賞 日本物理学会 J r. セッション 優秀賞 あきたプログラミングアド・ソフトウェア部門 優勝 学校関係緑化コンクール 県森林組合連合会会長賞 R4 地区総体軟式野球2区 優勝 学校緑化コンクール 県緑化推進委員会会長賞 R5 WRO Japan 2023 秋田県中央地区予選会 優勝 学校緑化コンクール 県花いっぱい運動の会会長賞 R6 地区総体軟式野球2区 優勝 WRO Japan 2024 秋田県中央地区予選会 優勝 R7 WRO Japan 2025 秋田県中央地区予選会 優勝 創立10周年記念式典・講演会 全県秋季柔道大会女子個人63kg級優勝
【経営の重点】 (1) 生徒をゴールに導く授業づくりによる「確かな学力の保証」 (2) 自己肯定感と挑戦への意欲を育む「挑戦文化」の定着 (3) 心理的安全性と温かい人間関係を基盤とした「安心して学べる学校づくり」 (4) 小中連携と地域協育を核とした「地域とともにある学校」 (5) 保護者・地域と共に歩む「おらほの学校づくり」		
【研究主題】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実を目指して ～「ゴール」を意識した探究学習の実践（2年次）～		
【研究の重点】 (1) 個別最適で協働的な探究学習の授業モデルの実践 (2) 生徒をゴールに導く授業展開の構築		
【コミュニティ・スクールの推進】 [設置年月日：平成27年10月1日] (1) アクションプラン「大内地域一斉クリーンアップ」をはじめとする地域貢献活動の推進 (2) 学校・地域住民・家庭が連携して地域を元気にするための取組（「おうち春まつり」への協力）		
【特色ある教育活動】 (1) 明るいあいさつの声が響き合い、一人一人が尊重され、個性を伸ばせる学校 (2) 学校運営協議会と協働し、地域に学び、地域に貢献し、持続可能な社会の創り手を育む取組		

6 教育支援センター

1 運営の方針

多様化する教育課題に対応するために、児童生徒、保護者、教職員、学校を包括的・多面的に支援する。

- (1) 不登校児童生徒への学習支援、集団生活への適応、情緒の安定、基本的生活習慣の改善等のための支援を行う。
- (2) 教育相談の充実を図り、児童生徒、保護者、教職員の多様な悩みや問題に対応する。
- (3) 市内小・中学校における教育活動の充実を図るため、学校教育に関する諸調査・研究及び教職員及び各種支援員等の資質向上に役立つ研修等を行う。
- (4) 市内小・中学校における教育活動の充実を図るため、諸事業の企画と円滑な運営に努める。
- (5) 県立大学や企業等と連携した教育活動を推進し、由利本荘市の強みや特色を活かした独自の教育プランを研究する。

2 運営の重点と施策

- (1) 不登校児童生徒の学びの継続のため、本荘ふれあい教室での学習支援、希望に基づいた学校訪問による不登校支援やタブレット端末等を活用した相談等の支援を行う。
- (2) 生徒指導主事等との連携を図りながら、児童生徒が安心して過ごすことができる学校生活及び適切な環境が構築されるよう、組織的な支援を行う。
- (3) 生徒指導や学校生活上の困難等に関する相談活動の充実を図り、保護者の電話相談、来所相談等に対応する。
- (4) 指導主事及び教育支援センター指導員や職員は、各学校との連携を密にしながら、学校運営や授業改善等への支援に当たる。
- (5) 教職員のキャリアに応じた研修の機会をもち、指導技術の向上や諸問題に対する適切な対応の在り方等に関する情報交換と研修を行う。
- (6) 調査・研究で得た結果を基礎資料として提供し、児童生徒の理解及び指導方法の改善、向上に資する。
- (7) 「ゆりほん I C T 子供の学びアップデートプラン」の推進をはじめとして、I C T を活用した教育の推進を図る。
- (8) 県立大学や本荘由利産学共同研究センター、企業等と連携した I C T 教育関連の講座等を実施し、「I C T 教育のまちづくり」に向けた研究を推進する。
- (9) 科学に関する体験教室や英語体験活動等、児童生徒の学びへの興味・関心を高める事業を実施する。
- (10) こども園・保育園と小学校における教育観やカリキュラムについて、園と小学校の相互理解を深め、幼保小の連携の充実を図る。
- (11) 視聴覚教材・教具の活用を通し、学習効果を高める。

3 事業計画

- (1) 児童生徒支援に関すること
 - ① 適応指導教室（本荘ふれあい教室）の運営（開級日：週 4 日 月、水～金）
 - ② 不登校児童生徒へのオンラインによる学習支援・相談対応
- (2) 保護者支援に関すること
 - 電話相談、来所相談、訪問相談、オンライン相談
- (3) 教職員・学校支援に関すること
 - ① 学級経営や教科指導等に関する相談の実施
 - ② 教育支援センターだより「教育ゆりほんじょう」の発行
 - ③ 感染症など病休等による教員不在時の学校経営支援
 - ④ 市教職員研修会の協力（春季：オンライン、夏季：参集、冬季：オンライン）
 - ⑤ 各種研修会等の協力（初任者研修会、初期層研修会、総合学力調査分析検討会、生徒指導研修会、特別支援教育研修会、I C T 活用研修会、学校図書館教育研修会）

(4) 教育の活性化に関すること

① 学びへの関心を高める事業の実施

- ・児童生徒の主体的な研究や制作活動の成果を紹介する「科学作品展」の開催
- ・「自然科学体験教室」「プラネタリウム教室」「科学フェスティバル」の開催
- ・ジオパーク推進協議会との連携、活動支援
- ・大学等と連携した英語体験活動の実施

② 幼保小の連携（架け橋プログラム）の推進に関すること

- ・架け橋期コーディネーターによる小学校訪問
- ・架け橋プログラム合同会議や研修会の実施
- ・架け橋期カリキュラム作成及び評価の支援

③ 特別支援教育及び就学前教育への支援

- ・学校間連携コーディネーターによる教育相談、保護者相談、学校間の引き継ぎ
- ・就学支援員による就学相談、園から小学校への引き継ぎ

④ 視聴覚教材に関すること

- ・プロジェクターやスクリーン、映像資料等の視聴覚機材の管理・貸出
- ・横断幕・垂幕の制作受託

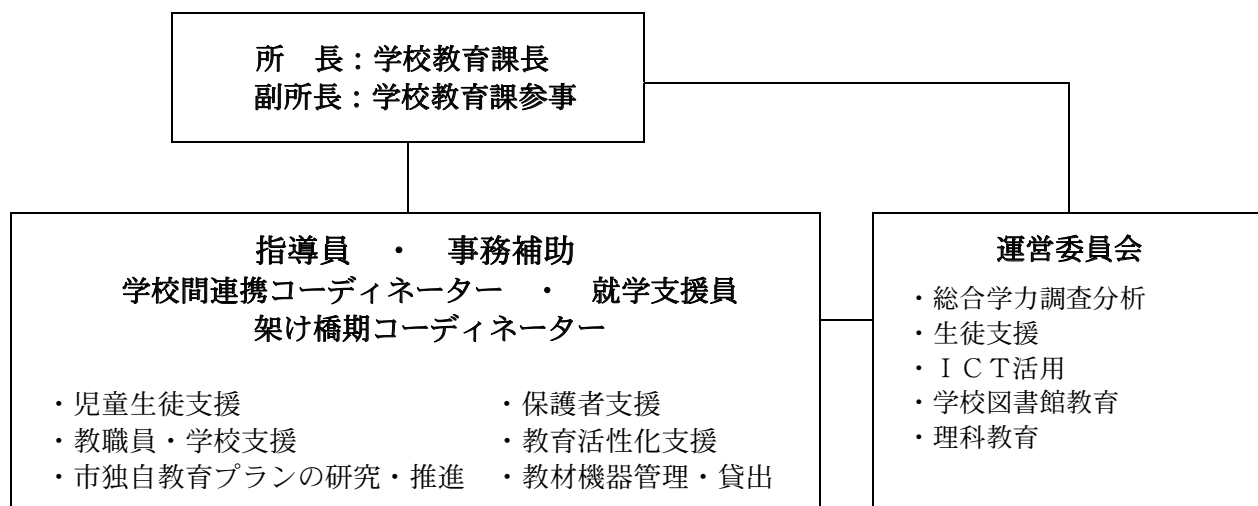
(5) 調査・研究に関すること

① 総合学力調査の実施及び分析

② 由利本荘市の強みや特色を活かした独自の教育プランの研究・推進

- ・「学校情報化優良校」認定への取組
- ・ホームページを活用した学校行事等の情報発信の推奨
- ・I C T機器の効果的活用等に関する情報提供
- ・タイピング競技会への参加推進
- ・産学共同研究センター・県立大学と連携した理科教育の推進

【教育支援センター運営組織図】



7 北部学校給食センター

1. 運営の方針

栄養バランスを考慮した安心・安全でおいしい給食の提供をする。

学校給食や食に関する指導を通して、食の大切さや感謝する心を育む。

2. 施設概要

- (1) 業務開始： 令和2年8月24日
- (2) 調理能力（最大食数）： 2, 700食／日
- (3) 対象校： 新山小学校、鶴舞小学校(米飯のみ)、本荘東小学校、岩城小学校、岩谷小学校、大内小学校、東由利小学校
本荘北中学校、岩城中学校、大内中学校、東由利中学校
- (4) 調理食数： 約2, 400食／日

3. 運営の重点と施策

- (1) 栄養の改善及び健康の増進
食と健康との関係に対する関心を高め、豊かな学校生活や望ましい食習慣の形成を図ろうとする心や態度を養う。
- (2) 衛生管理の徹底
「学校給食衛生管理基準」の順守、「秋田県版HACCP認証」の取得により、安心・安全でおいしい学校給食を提供する。
- (3) 食育の推進
「食育基本法」「学校給食法」に基づき、学校給食を食に関する指導の生きた教材として活用する。
- (4) 地産地消の推進
地場産物や郷土料理を取り入れた学校給食を提供する。
1月の学校給食週間では、秋田由利牛や地元食材などを取り入れた献立とする。
- (5) 視察研修、校外学習受け入れ事業の推進
北部学校給食センターを積極的に活用し、学校給食を生きた教材として、食に関する正しい知識や伝統的な食文化について理解を深める機会のある場とする。

【秋田県食品自主的衛生管理認証制度】（秋田県 HACCP 認証制度）とは

秋田県が事業者には危害分析・重要管理点方式（以下「HACCP方式」という。）を用いて衛生管理を行うことを推進し、HACCP方式を用いて衛生管理を行っていることを認められる県内の施設を認証することにより、衛生管理の不備による食中毒等を防止することを目的としている。

学校給食は、HACCP方式に準じた学校給食衛生管理基準に沿って給食を提供しているが、客観的に認めてもらうことにより、さらなる衛生の徹底につながる。

令和4年2月28日、北部学校給食センターは、秋田県食品自主的衛生管理認証制度（秋田県版HACCP認証制度）による認証を取得した。

引き続き衛生管理を徹底し、安全・安心でおいしい学校給食の提供に努める。



8 生涯学習・社会教育

◎ 基本目標

「学び続ける喜びと市民交流を通じた郷育きょういくの充実と

新たな生涯学習社会の創造」

学び続ける喜びと市民交流の楽しさを感じながら、地域の課題解決に主体的に取り組む自立した人づくりを目指すとともに、ふるさとの自然や歴史・文化を基調とした「郷育(きょういく)」の充実と、市民それぞれの学びの成果を地域づくりに活かせる生涯学習の推進を図る。

1 現状と課題

本市では、生涯学習・社会教育の効果的な推進に向け、市全体としての取組体制を整備し、事業の調整を行ってきた。生涯学習奨励室および各地域に設置した分室は、生涯学習奨励員と連携しながら、学ぶ喜びを広め、市民の自主的な学習活動を促進してきた。また、多様化する市民の学習ニーズに応えるため、社会的課題に対応した講座を開設し、学習機会の提供に努めている。これらの施策の実施にあたっては、事業評価制度の結果や市民から寄せられた幅広い意見・提言を踏まえ、さらなる充実を図っている。

一方で、長寿化と出生率低下に伴う人口構造の変化により、人口減少と高齢化率の上昇が進んでいる。「人生100年時代」を見据えれば、高齢者に限らず、すべての世代が生涯にわたり学び、活躍できる環境を整備することが求められる。学ぶことによって得られる充実感は、個々の豊かな人生につながるだけでなく、地域全体の活性化にも寄与するものであり、生涯学習社会の実現が一層重要となっている。

2 基本方針

地域に根ざした特色ある「郷育(きょういく)」を基調とし、公民館・図書館を学習活動の拠点として、自主学習の支援、講座等による学習機会の充実、読書活動の推進を図る。また、地域の枠を越えた広域的な生涯学習の取組や、環境・防災・エネルギーなど社会課題の解決につながる学習機会を拡充し、学習成果をコミュニティ活動に生かすため、市民と行政が協働して実施する事業の推進に努める。

学校教育との連携を重視し、「コミュニティ・スクール」を核として、地域とともにある学校づくりを推進する。地域全体で学校を支え、子どもたちを育てる活動機会や地域のコミュニティ活動の一層の活性化を図る。また、それらの活動を広く地域に周知するため、積極的に広報を行い、学校と地域双方向の活動を支援する。

3 重点施策

① 生涯学習・社会教育推進体制の充実

- ・「第5次生涯学習推進・社会教育中期計画」に基づき、中央公民館と中央図書館を中心に地域とのネットワークを強化し、推進体制の整備を図るとともに、市政や地域課題を学ぶ場の提供、自主的な学習活動の支援、デジタル化への対応など、施策の検証や評価等を行う。
- ・公民館等の社会教育施設を拠点に、市全体の生涯学習的事業の調整と連携を図り、効果的な事業実

施を進める。また、実施した事業について評価を行い、次年度以降の事業の計画・実施へ反映する。

- ・教育、雇用、観光、環境、健康、防災、鳥海山・飛島ジオパークや地域づくり推進等、社会課題に対応した「まちづくり宅配講座」のメニュー充実に取り組み、教育施策や市政への理解と関心を深めるとともに、生涯にわたる多様な学習機会の充実を図る。
- ・生涯学習奨励員を中心に自主学習への取組を広め、ボランティア等を活用した講座や事業等を展開し、誰もが学習に参加しやすい環境づくりをすすめる。

② 学習環境の整備と自主学習の支援

- ・各教育機関、団体・グループ等との連携により学習情報を収集し、広報、市ホームページ及びSNS、CATVの活用やパンフレットなどを活用し市民へ情報提供を行う。学習サークル情報の把握に努め、市民の自主的な学習活動を支援する。
- ・公民館・図書館等の学習環境整備を進め、利用者サービスの改善を図るとともに、自発的な学習活動を支援する。
- ・県立大学などの高等教育機関と連携し、専門性の高い講座の開設など幅広い学習ニーズへの対応を図る。
- ・研修機会の確保充実等、生涯学習奨励員の資質向上と活動強化により、市民の学習意欲の更なる向上を図るとともに、個人や学習サークルが学んだ成果を発表する場の拡大を図る。
- ・障害のある人の多様な学びを支えるため、関係機関と連携し、持続的に取り組める仕組みづくりを進めます。障害の有無にかかわらず、誰もがともに学び、ともに生きる共生社会の実現に向けた啓発にも取り組みます。

③ 「コミュニティ・スクール」を核とした取組と家庭の教育力を高める事業の展開

- ・「放課後子ども教室」「協働活動」「地域未来塾」など幅広い地域住民の参画を得て行う事業を促進し、地域と学校が相互にパートナーとして地域全体で子どもたちの学びや成長を支える。また、学校や公民館等に設置している「学ぶんボード」を活用して、広く活動を周知する。
- ・地域の人との関わりの中で、歴史、先覚者、伝統文化や人々の暮らしなど生まれ育った地域の良さを学ぶ「ふるさと教育」の素材を発掘し、活用しやすい教材化に努め、充実を図る。
- ・職業体験活動など、子どもの社会性を育てる事業に対し一層の支援を図る。
- ・保育園・幼稚園や市健康福祉部との連携を進め、子育て世代の学習の充実と情報提供に努める。

④ 社会的課題に対応した教育・学習活動の推進

- ・スマートフォン等のインターネット接続機器の普及により、子どもたちがゲーム機やメール、インターネット掲示板、SNS等を適切に使用する環境を作るため、家庭教育講座等で学習を進めるとともに、青少年健全育成運動においても取組を進めていく。
- ・地域課題や、環境、防災、エネルギー等現代的な課題を的確に把握し、課題解決に資する学習機会の充実を図る。
- ・「鳥海山・飛島ジオパーク」、日本遺産「北前船寄港地」など、地域に息づく豊かな資源を活用し、郷土への理解を深める学習や自然体験の機会も提供する。
- ・優れた芸術作品を鑑賞することで、芸術を愛する心や、豊かな情操を育むことをねらいとして、市内すべての児童生徒を対象とした芸術鑑賞教室を開催する。

⑤ 読書の大切さの啓発と読書活動の促進

- ・子どもを取り巻く読書環境を整備するため、幼稚園・保育園、学校等の教育機関、「由利本荘市子どもの読書活動推進会議」と連携し、市民に対して子どもの読書の意義と取組の必要性を広く伝えていく。特に「心に届けスマイル便」の発行を継続的に行い、家庭、地域、学校それぞれの場で読書が果たす役割や大切さについて啓発する。また、地域で活動する読み聞かせボランティアのスキル向上や新たな担い手の育成を目的とした研修会も実施する。
- ・図書館は「読書活動」と「情報収集・発信」の拠点として、市民の読書や学習に役立つ図書を整備し、広く提供するとともに、市民の日常生活や仕事、地域活動で生じる課題に応える「課題解決型図書館」を目指しサービスの充実を図る。
- ・ボランティアによる読み聞かせ事業や外部団体との連携による各種講座、図書館外での移動図書館など、市民の読書や学習への意欲を高め、図書館を積極的に利用するきっかけづくりに努める。
- ・中央図書館と市内の学校図書館が連携し、学校のリクエストに応じた図書資料の貸出のほか、学校図書館の環境整備や学校司書の支援を行うことで、学習環境の充実と子どもたちの自主的な読書意欲の向上を図る。
- ・本市の図書館では蔵書の充実を継続し、貸出人数や貸出冊数についても現状を維持しながら、より魅力的な図書館運営事業を展開する。また、ケーブルテレビやホームページ、市公式 SNS などの各種メディアを活用した情報発信に努める。
- ・中央図書館・岩城図書館・由利図書館・大内出羽伝承館では、マイナンバーカードを利用した貸出サービスを継続し、利便性の向上と利用者の拡大を図る。さらに、電子図書の導入に向けた調査や準備も進める。
- ・市内では、図書館システムネットワークの機能を十分に活かし、相互の図書貸借や資料の収集・管理を効率化することで、図書館業務の質を高めていく。

⑥ 生涯学習・社会教育施設の整備と管理運営

- ・生涯学習や地域活動の拠点として、また地域住民の交流拠点として社会教育施設の利用促進を図る。あわせて、備品や設備の充実を進め、利用者にとってより使いやすく、満足度の高いサービス提供に努める。
- ・利用者の安全と快適性を確保するため、老朽化が進んだ施設については補修や改修を計画的に進め、適切な施設の管理運営に努める。また、「公共施設等統合管理計画」に基づき、老朽化が著しい施設については解体も視野に入れながら、全体としての維持管理と整備のあり方を検討し、持続可能な施設運営を目指す。

4 生涯学習・社会教育の推進施策

施 策	具 体 的 事 業 等
①生涯学習・社会教育推進体制の充実	・生涯学習奨励員との連携 ・生涯学習ボランティアの育成と活用 ・移動ブルーの窓口の開催、学社連携会議の開催 ・「生涯学習推進・社会教育中期計画」に基づく年次計画及び評価

②学習環境の整備と 自主学習の支援	・まちづくり宅配講座の実施 ・ホームページ等を活用した生涯学習情報の発信 ・生涯学習創作展等の学習成果発表の場の確保 ・障害者の生涯学習推進の支援 ・シルバーカレッジ「鳳山学園」など、高齢者を対象とした講座等開設 ・資料館や美術館の企画展、体験講座等の開催
③「コミュニティ・スクール」を核とした取組と家庭の教育力を高める事業の展開	・放課後子ども教室推進事業、協働活動事業、地域未来塾事業の充実 ・夏休み体験教室、子どもの休日クラブ等、子どもの学び、社会性を育む体験活動 ・家庭教育講座、講演会、セミナー等の実施 ・「学ぶんボード」の活用による情報提供
④社会的課題に対応した教育・学習活動の推進	・ふるさと歴史講座、国際理解講座、日本語学習教室の実施 ・女性セミナー、市民教養講座 ・市民講座等の開催、きらめき学習会の実施 ・二十歳を祝う会事業 ・大人の登校日～今日だけ小学生～開催 ・芸術鑑賞教室の開催
⑤読書の大切さの啓発と読書活動の促進	・手づくり絵本展、「高橋宏幸賞感想文・感想画コンクール」、親子読書読み聞かせ活動の推進など読書に触れる機会を確保 ・高橋宏幸賞WEB美術館の管理運営 ・「大人のための朗読会」、「朗読と音楽のひととき」など一般成人向け事業の実施 ・「図書館を使った調べる学習コンクール」の実施 ・移動図書館、移動文庫事業の実施 ・学校図書館支援専任職員（司書）の配置による、公立図書館と学校図書館の連携推進 ・図書館運営事業（図書館システムおよびネットワークの運用、マイナンバーカードによる図書館利用システムの運用）
⑥生涯学習・社会教育施設の整備と管理運営	・市民交流学習センター地下タンク高耐久FRPライニング化修繕 ・大内農村環境改善センター排煙濃度計廻り機器修繕 ・社会教育施設設備機器等点検保守業務、施設管理業務 ・民俗芸能伝承館指定管理委託

9 文化財保護

◎ 基 本 目 標

「歴史・伝統文化の継承と文化遺産を活かした、
ふるさと愛に満ちたまちづくり」

文化財保護意識の高揚を図りながら、地域の歴史・文化を活かした、豊かなまちづくりを進める。

1 現状と課題

豊かな自然に抱かれた本市には、学術的に極めて重要な日本海側最古（縄文時代早期）の「菖蒲崎貝塚」や我が国最大級の指定面積を持つ山岳信仰を背景とする史跡「鳥海山」、400年以上にわたり継承されてきた「本海獅子舞番楽」や「鳥海山北麓獅子舞番楽」などの有形・無形の文化財が多く所在している。

しかし、少子高齢化や人口減少など社会環境が大きく変化し、本市の風土と歴史の中で培われてきた貴重な文化財や、伝統行事、民俗芸能を取り巻く状況も大きく変化してきており、その継承や保存が危惧されている。

今を生きる私たちには、先人が築きあげ、継承してきた有形・無形の文化遺産を「市民共有の財産」として強く意識し、確実に次代に受け継いでいくことが求められている。

このため、各種文化遺産の調査・研究を進め、各地域の文化財を記録保存するとともに、その重要性を明確にして歴史的に位置付け、共通の資産として活かしていくことが大切である。

とりわけ、日本遺産に認定されている「北前船寄港地」の古雪湊や石脇湊、国記録選択に選定されている「猿倉人形芝居」のほか、令和7年度から調査を開始した「戦争遺跡」は大切な歴史遺産であり、県とともに引き続き調査・研究に努めていく必要がある。

民俗芸能については、民俗芸能伝承館「まいーれ」を拠点とした情報の発信や公開により、伝承者や市民が誇りを持ち、主体的に保存・継承していこうとする、ふるさと愛に満ちた人材や継承意欲に満ちた団体の育成に努めていきたい。

地域の文化財保護と情報発信の拠点である市内の資料館は、随時、最新の情報の提供に努めてきたが、昭和50年代を中心に整備された施設が多く、老朽化が進んでいることから、出土遺物や民俗資料の収蔵・展示・活用の充実を視野に入れながら、本市の新たな歴史文化拠点施設の在り方について「基本方針」を策定したところである。引き続き市内各資料館の今後のあるべき姿を描きながら、歴史文化拠点施設の整備に向け取り組んでいく必要がある。

また、文化財保護団体をはじめとする様々な活動団体と連携しながら、新たな地域の文化資源を掘り起こし、歴史や文化財を活用したまち歩きや体験講座、まちづくり宅配講座などの様々な学習機会を通して本市の歴史や文化に対する理解を深め、文化財保護の普及啓発活動を展開するとともに、地域の宝を文化資源へと高めていく必要がある。

これらの取組を通して、文化財保護意識の高揚に努め、地域の歴史・文化を活かした魅力あふれる豊かなまちづくりを目指すものである。

2 基本方針

本市の風土と人々の営みの中で培われてきた歴史的遺産や民俗芸能等の文化遺産を、市民共有の財産として調査・研究を行い掘り起こしを行うとともに、重要性を明確にして文化財として位置付け、記録保存・周知・活用を図りながら文化財保護意識の高揚に努める。

さらに、指定文化財の修復や史跡の整備、老朽化が進む本荘郷土資料館の現状を見据え、本市の歴

史文化拠点施設の在り方などについて、基本方針に基づきながら検討していくとともに、民俗資料や埋蔵文化財の収蔵・活用についても検討を加え、本市の文化振興に努める。

3 重点施策

① 文化財の調査と指定・登録

- ・市内の文化遺産について、専門家による学術的調査を実施して記録保存するとともに、その保護に努める。また、重要性の確認されたものについては、文化財保護審議会に諮問し、指定及び国登録に向けた取組を行う。
- ・国記録選択無形民俗文化財である「猿倉人形芝居」について、国指定に向けて関係市・県・国との協議を進める。
- ・国の有形文化財として、国登録を希望する建造物について、所有・管理者と協力して調査等を行い、登録文化財としての調査を進める。
- ・令和7年度から調査を開始した戦争遺跡について、県と協力しあいながら調査・研究を進める。

② 有形文化財・記念物（史跡・天然記念物）・埋蔵文化財の保護

- ・国指定史跡鳥海山や、国指定重要文化財土田家住宅の保存管理に努める。
- ・特別天然記念物カモシカを含む史跡、天然記念物の保護について、県や国、専門家の指導・助言を受けながら適切な対応を図る。
- ・県及び市指定文化財について、専門家の指導・助言を受けながら、所有・管理者の協議のもと計画的な保存修理（修復）を行い、適切な管理に努める。
- ・洋上風力発電事業や出羽幹線鉄塔建設事業、鳥海地域で進められている県営ほ場整備事業など、各種開発事業に対し、埋蔵文化財調査（分布・確認）を実施し、埋蔵文化財の情報を提供するとともに保護に努める。
- ・発掘調査を実施した遺跡の調査報告書を作成し、記録保存するとともに、出土遺物を整理し、適切に保存して出土遺物の一括管理に向けた取組を進める。
- ・市内各地域を計画的に踏査して、新たな埋蔵文化財包蔵地の把握に努め、遺跡地図として周知するとともに、各種開発事業に対して最新の情報を提供し、開発事業と文化財保護の調整を図る。
- ・百宅地区の中世城館について、縄張図等を作成して記録保存する。

③ 無形民俗文化財（民俗芸能・伝統行事）の継承

- ・伝承活動の継承と後継者育成を図るため、「民俗芸能団体育成プロジェクト事業」を継続実施するとともに、「民俗芸能団体連絡協議会（平成25年度設立）」の活動を支援し、民俗芸能団体の継承意欲の高揚を図る。〔定住自立圏推進事業〕
- ・民俗芸能の伝承拠点施設である民俗芸能伝承館「まいーれ」と連携し、番楽や神楽を中心とする本市の民俗芸能の特色や魅力を全国に情報発信するとともに、定期公演会等を通して芸能発表の機会を設けることで、伝承者の継承意欲の昂進を図るとともに、市民の保存継承に向けた意識の高揚に努める。
- ・時間経過とともに失われつつある有形・無形の民俗文化財や祭礼行事の記録保存に向けた調査を進め、鳥海山麓の伝統文化の保存と継承に努める。

④ 文化財保護の推進

- ・文化財保護団体や関係機関と連携し、地域の歴史や文化に触れる機会や環境を整え、教育普及活動に努める。
- ・講演会や歴史資料の展示・公開など、身近な活動を通して文化財への理解・関心を深め、文化財愛護意識の高揚を図る。
- ・文化財保護団体や関係機関を支援して調査活動意欲の昂進を図り、協力して地域の歴史事象の記録保存を推進する。
- ・本荘郷土資料館の老朽化を見据え、今後の市内資料館並びに基本方針に基づいた歴史文化拠点施設のあり方について継続検討する。とりわけ、分散収蔵している埋蔵文化財や民俗資料について、今後の保存・管理のあり方を研究する。

- ・文化財や史跡等に標柱・標示板の設置を進め、その周知を図るとともに、文化財保護意識の高揚を図る。
- ・近隣の自治体と連携し、鳥海山文化遺産調査を継続するとともに、その保全管理に努める。
- ・にかほ市や遊佐町と連携して情報発信に努めるとともに、鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会との情報共有に努め、史跡鳥海山や民俗芸能を中心とする自然と歴史・文化や日本遺産についての理解と活用を進める取組を行う。
- ・照会に応じて埋蔵文化財や指定文化財に関する情報を提供し、文化財の保護と理解を図る。
- ・日本海側最古の縄文遺跡である「菖蒲崎貝塚」について、資料館等と連携してその重要性を情報発信し、文化財保護意識の高揚に努める。
- ・パンフレット等を作成・配布して文化財情報を周知し、文化財愛護思想の普及を図る。

4 文化財保護活動の推進

施 策	具体的事業等
①文化財の調査と 指定・登録	○文化財指定を見据えた基礎調査の実施 ○埋蔵文化財発掘調査支援（由理柵・駅家研究会 等） ○国記録選択無形民俗文化財「猿倉人形芝居」の国指定に向けた県・国との協議を進める。 ○国登録候補について調査し、県、国との協議を進める。
②有形文化財・記念物 （史跡・天然記念物）・ 埋蔵文化財の保護	○指定文化財の保存管理 ○国史跡「鳥海山」に係る構成要素等の保存管理 ○国史跡「鳥海山」に係る整備計画の推進（『史跡鳥海山保存活用計画書』） ○国指定重要文化財「土田家住宅」の整備と保存活用（地域文化財管理費補助金） ○天然記念物の調査、保護（カモシカ、樹木・植物等） ○各種開発事業に伴う埋蔵文化財調査（鳥海川内地区 120ha、笹子地区 150ha）〈国・県補助事業〉 ○遺跡地図作成に伴う埋蔵文化財詳細分布調査〈国・県補助事業〉 ○鳥海ダム建設事業に伴う中世城館縄張り図作成〈国・県補助事業〉 ○埋蔵文化財記録保存事業 ○文化財防火デーの周知・指定文化財の防火訓練
③無形民俗文化財（民俗 芸能・伝統行事）の継承	○民俗芸能団体育成プロジェクト事業（後継者育成事業・用具修理等） ○「市民俗芸能団体連絡協議会」との連携 ○民俗芸能伝承館「まいーれ」と連携した無形民俗文化財の公開と伝承活動の支援 ○これが秋田だ！「食と芸能大祭典」への出演協力
④文化財保護の推進 と活用	○市内郷土資料館及び美術館の管理・運営（5館） ○由利本荘市歴史文化拠点施設整備に係る調査 ○指定・登録文化財等の公開、情報発信 ○文化財保護団体等の支援と共催事業の開催 ○地域の歴史研究会等との連携による歴史資料記録保存 （本荘由利地域史研究会・矢島郷土史研究会・鳥海郷土調査会との共同事業） ○コミュニティ・スクールとの連携事業の実施 ○日本遺産、「鳥海山・飛島ジオパーク」等に係る県・関係市町との連携による事業の推進 ○各種講演会・学習会への講師派遣 ○文化財標柱・標示板・案内板の設置 ○埋蔵文化財情報の提供（埋蔵文化財照会制度の周知と実施） ○指定文化財情報の提供 ○指定・登録文化財データ収集（デジタル映像等） ○「菖蒲崎貝塚」の国史跡指定に向けた協議と全国への情報発信 ○文化財調査報告書の刊行やパンフレット等の作成・配布を通じた、文化財情報の周知と文化財愛護思想の普及。

5 資料館・美術館等教育施設の運営方針と主要事業

資料館や民俗芸能伝承館「まいーれ」等教育機関が連携し、市民の学習活動の拠点として郷土の歴史や文化に関する企画展や公演等を開催する等広く情報発信し、ふるさと愛の醸成を図る

【郷土資料館】

郷土を「学ぶ」「体験する」ための拠点施設として、親しまれる資料館をめざし、歴史・文化・民俗等の資料展示や魅力ある体験学習等を実施する。

地域の特徴を生かした歴史資料の調査・収集にあたり、データベース化を進め、資料の記録保存と活用を図る。とりわけ本荘郷土資料館においては、生涯学習課とともに地域史研究会と協力し合い、個人等所有の古文書の記録保存を実施するとともに、寄贈資料の整理作業を継続して行い、その成果を企画展を通して公開する。

資料館名	常設展（通年）	企画展
岩城歴史民俗資料館	岩城の歴史(亀田藩岩城氏関係資料)	
大内歴史民俗資料館	民具展	1～4 期展：収蔵資料展
本荘郷土資料館	本荘の歴史と文化展	1 期展：「藍染めの記憶と本荘刺し子展」 －北前船が運んだ手仕事の系譜－ 2 期展：（仮称）「山の神と里の祈り－獅子神社と鳥海修験の世界」 3 期展：（仮称）「雛の宴－本荘に伝わる優 美な人形たち」
矢島郷土文化 保存伝習施設	矢島の歴史と自然・民具展	1～2 期展：テーマ企画展 3 期展：ひな展示

◎ [出羽伝承館]：1～3 期展：テーマ企画展 4 期展：出羽伝承館のおひなさま

◎ [修身館]：①4/12～5/10 牧野四子吉展（牧野四子吉を讃える会）②5/24～6/20 本荘御殿まり展
③6/28～7/25 本荘刺し子展 ④9/7～12/20 鳥海山展 ⑤R9 2/21～3/3「雛の宴－本荘に伝わる優
美な人形たち」（郷土資料館と合同開催）※企画展名は全て仮称

○ [鳥海山木のおもちゃ館]：「ゆきぐにの民具」等

【美術館】

市内の文化芸術活動の充実を図り、芸術文化活動の盛んなまちづくりを推進し、文化の香り高い風土を育てるため、亀田城佐藤八十八美術館を中心に芸術にふれる機会の拡充を図るとともに、同館を広域的交流や学習体験の場として位置付け、「芸術文化」を身近に感じられる環境づくりを進める。

第1・5 展示室	第2 展示室	第3・4 展示室	薬王寺館
佐藤家コレクション展 (4月～11月) ひな人形展 (2月～3月)	道川栄子陶芸展 (4月下旬～6月下旬) 美術館収蔵作品展 (6月下旬～3月)	国宝の模写絵展 伊藤篤夫 (4月下旬～6月下旬) ステンドグラス・アート展 (7月中旬～) 赤羽刀展(10月中旬～12月上旬) ひな人形展 (2月～3月)	美術館収蔵作品展 (通年)

【由利本荘市民俗芸能伝承館「まいーれ」】

平成 29 年度に開館した民俗芸能伝承館「まいーれ」は、民俗芸能団体の交流及び市内の民俗芸能の保存伝承と伝統文化の情報発信を図り、文化振興や地域振興に資することを目的に、民俗芸能の伝習拠点

として設置した施設である。民俗芸能団体が交流を深めながら伝習に励み、民俗芸能公開を通して自信と誇りを持ち、継承意欲の高揚に繋げる。（平成 31 年度から指定管理者制度を導入）

区分	事業名	開催時期	出演団体等
特別公演	五月特別公演	5月	市内民俗芸能団体・市外招待芸能団体
	お盆特別公演	8月	市内民俗芸能団体
	紅葉特別公演	10月	市外民俗芸能団体
	正月特別公演	1月	市内芸能団体等
	弥生特別公演	3月	市外芸能団体等
定期公演	定期公演	第3日曜日	市内民俗芸能団体・市外招待芸能団体
○常設展示、資料展示室（市内の多彩な民俗芸能の諸道具及び資料）			
○公演場の大型スクリーンでの放映			

由利本荘市の指定文化財等件数一覧

令和8年4月1日現在

種 別		国指定	県指定	市指定	計
有形文化財	建 造 物	重文1	3	17	21
	絵 画	0	0	3	3
	彫 刻	0	2	28	30
	工 芸 品	0	6	13	19
	書 跡 ・ 典 籍	0	0	11	11
	古 文 書	0	1	6	7
	考 古 資 料	0	5	9	14
	歴 史 資 料	0	1	46	47
無 形 文 化 財		0	0	0	0
民 俗	有 形 民 俗 文 化 財	0	1	13	14
	無 形 民 俗 文 化 財	重無民2	5	21	28
記 念 物	史 跡	1	3	15	19
	名 勝	0	0	0	0
	名 勝 及 び 天 然 記 念 物	0	1	0	1
	天 然 記 念 物	0	7	18	25
	重要伝統的建造物群保存地区	0	0	0	0
合 計		4	35	200	239

種 別	国選択	県選択		計
記録選択無形民俗文化財	3	3		6

種 別	国登録			計
登録有形文化財（建造物）	13 件 (43 棟)			13 件 (43 棟)

由利本荘市ホームページ
市指定文化財一覧リンク



10 芸術文化

◎ 基本目標

「文化の香り高い、芸術文化活動の盛んなまちづくり」
市民が主体的に取り組む芸術文化活動の盛んなまちづくりを推進する。

1 現状と課題

生涯にわたる様々な学習活動の増加に伴って、芸術文化に対するニーズも多種多様になってきており、世代、性別を問わず全ての市民が意欲的・主体的に活動できるよう、幅広い様々な情報の提供を行いつつ、市民が芸術文化に触れる機会と自ら発表する機会の拡充に努めることが肝要である。

市民がいつでも・どこでも芸術文化活動に参加できるよう文化交流館「カダーレ」をはじめ美術館、資料館、民俗芸能伝承館「まいーれ」など市内の各種文化施設を情報発信の拠点とし、随時、最新の情報を提供するとともに、文化団体と行政が協力して様々な芸術文化活動を展開するなど、市民の活動意欲の高揚につながるよう支援を充実させ、芸術文化活動の盛んなまちづくりを目指すものである。

また、木育事業では、豊富な地域資源である森林の有効活用を図るとともに、市の特色ある文化施設として「鳥海山 木のおもちゃ館」を活かし、その魅力を発信しながら、乳幼児から「木」の触れあいを通して感性豊かな心を育む機会の更なる拡充に努めたい。

新たな課題となっている中学校部活動の地域展開に対し、関係機関と協力して、文化部の移行を進めるための体制づくりが求められている。

2 基本方針（8年度）

心豊かで生き生きとした生活が送れるよう、一流の優れた芸術に触れる機会の提供や、本市の魅力ある芸術文化に触れる機会を創出するとともに、すすんで参加し活動できるイベント等の情報を提供し、市民の活動意欲の高揚と文化活動の推進に努める。

また、市民が主体となる文化活動が活性化するように支援を充実させ、活動成果が広がることにより、次世代の文化の担い手づくりや、異なる分野へ波及することで地域の活性化につながるよう努める。

木育推進については、地域住民や各種団体と連携を強化し、市独自の「鳥海山 木のおもちゃ館」の魅力向上と情報発信の充実に努める。

なお、全国的に取り組みが始まっている「部活動の地域展開」については、教育委員会や関係団体と連携し、「地域移行推進計画」の策定や仕組みづくりを進める。

3 重点施策

(1) 芸術文化の振興

① 優れた芸術文化にふれる機会の拡充

- i) 芸術文化活動の情報提供を行うとともに、文化交流館カダーレを始めとした文化・教育施設と連携し、体験学習や公演等を開催するとともに、情報発信を充実させ、市民が芸術文化に触れる機会の拡充に努める。

○ 芸術文化活動の情報提供

文化交流館「カダーレ」、亀田城佐藤八十八美術館、民俗芸能伝承館「まいーれ」、「鳥海山 木のおもちゃ館」など、市内各施設を情報発信拠点施設として、各種文化活動、イベントの情報発信を行う。

② 創作意欲の向上と展示会等の開催

- i) 本荘由利圏域の作家等の交流を促進し、技術や創作意欲の向上等に資する。
- ii) 市民が様々な分野の芸術活動に出会い、触れることができるよう、各種イベントの促進と発表の機会を設けるとともに、市民参加型の様々な芸術文化事業を開催する。
- iii) 市内内外の芸術活動を情報発信し、地域の芸術家等の人材発掘に努め、芸術文化に対する活動や創作意欲の高揚に努める。

- 第 22 回由利本荘美術展 [会場：カダーレ 期間：1 月 30 日(土)～2 月 3 日(水)]
- 第 35 回高橋宏幸賞感想文・感想画コンクール [授与式：会場：有鄰館 期日：12 月中旬]
[作品展示会場：道の駅「東由利」・文化交流館「カダーレ」 期間：12 月中旬～下旬]
- 亀田城佐藤八十八美術館 企画展の開催
- ふらっとミニコンサートの開催

③ 芸術文化活動等への支援

- i) 芸術文化協会等、芸術文化団体が主体的に行う市民文化活動を支援し、文化力の向上を図る。
- ii) 美術展や音楽会、発表会など様々な芸術文化活動に対応した環境づくりを進め、活動意欲の向上に努める。
- iii) 市内公共施設に収蔵・展示されている芸術作品のリストを整備し、その保存と活用を図る。
- iv) 市民の活力とアイデアを生かした文化活動を支援する。
- v) 本地域の文化の発展に寄与されてきた文化人の情報収集・提供を行い、ふるさと愛の醸成を図る。

- 芸術文化協会等、芸術文化団体への支援（共催・後援・活動補助金）
- 国民文化祭等全国大会出場支援（出場補助金）
- 小松耕輔音楽兄弟顕彰会・小島彼誰顕彰会等への支援
- 市民の芸術文化活動への支援（各種文化イベント等の情報提供、後援等）
- 『由利本荘市公共施設所蔵美術品目録』の作成・活用
- 文化人の情報収集と『文化人リスト』の作成
- 第 50 回全国高等学校総合文化祭（あきた総文 2026）への協力

4 文化施設の運営方針

文化交流館「カダーレ」、「鳥海山 木のおもちゃ館」の運営にあたって、運営委員会等で住民の意見を取り入れ、市民の文化活動の拠点として親しまれ積極的に活用されるよう努めるとともに、イベント等の開催と情報発信により、文化活動の活性化を図り、明るくにぎわいのある地域づくりと、住民一人一人の豊かな生活に資することを目的とする。

文化活動の拠点として施設の利用促進を図るとともに、備品設備の充実により利用者サービスの向上を図る。また、利用者の安全と快適性を確保するため、老朽化した施設の補修・改修を進め、適正な施設の管理運営に努める。老朽化施設の解体も含めた整備・配置計画を策定し、施設の維持管理と整備を図る。

- 令和 8 年度施設維持補修等
 - ・文化交流館 大ホール舞台設備操作制御部品交換修繕
 - ・鳥海山 木のおもちゃ館 もりのあそびば床塗装修繕

11 スポーツ

◎基本目標

「スポーツ立市の推進」

健康で笑顔あふれる地域づくりを目指し、市民のだれもが、いつでも・どこでも・いつまでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現と、スポーツによる地域の活性化を促進する。

1 現状と課題

本市のスポーツにおける現状は、スポーツ少年団から中学生・高校生において、東北大会や全国大会で活躍する選手が増えており、着実に競技力の向上が見られる。また、市民スポーツにおいては、地域の特色や環境を生かしたボート大会やソフトボール大会、バレーボール大会、冬季にはスキー大会などが盛んに行われているほか、近年はウォーキング人口も増加している。

一方、高度情報化の進展による社会環境の変化により、日常生活で身体を動かす機会が少なくなり、体力の低下や精神的ストレスなど、健康に不安を抱える人々も増えつつある。

こうしたことから、スポーツが人間にとって大切な活動であり、心身ともに健全な生活を送るために必要不可欠なものとして、スポーツに対する関心が従来にも増して高まってきている。

本市のスポーツ振興においては、市民が生涯にわたり健康づくりや体力づくり、生きがいづくりに取り組み、地域の活性化や仲間づくりに結びつくような、豊かなスポーツライフを実現できるようにすることが重要である。同時に競技スポーツの振興として、スポーツ少年団や中学校・高校等関係機関と連携・協力し、スポーツの醍醐味を市民と共有したい。そのためには、それぞれの目的や関心に合わせて、「する」、「みる」、「ささえる」スポーツができるよう、環境の整備や情報の発信、機会の提供等を行い、効果的かつ継続的な支援が必要である。

新たな課題となっている中学校部活動の地域展開に対し、令和10年度までの改革実行期間に一定の体制を整備するため関係機関と協力し、受け皿となる団体の組織化や指導者の確保を図る必要がある。

2 基本方針

平成28年度に「スポーツ振興まちづくり条例」を制定し、スポーツを通して躍動と活力あるまちづくりの基本的な理念を定めるとともに、令和11年度までの4カ年の「第2次由利本荘市スポーツ振興計画」に基づき、「する」、「みる」、「ささえる」スポーツの具現化に向けた重点施策に取り組む。

また、市民すべての世代において、スポーツに親しみ、楽しめる環境づくりに努めながら、市民と一体となってスポーツ振興を推進し、市民自らが積極的にスポーツに親しむ、市民が主役の「スポーツ立市由利本荘」を平成28年10月に宣言しており、健康づくりや体力づくり、生きがいづくりに取り組み、地域の活性化や仲間づくりに結びつくような、豊かなスポーツライフの実現を目指す。

その一つとして、由利本荘総合防災公園ナイスアリーナを、市民スポーツの拠点施設に位置づけ、市民一人ひとりが生涯にわたり、それぞれの目的に応じて、継続的にスポーツを楽しむことができる環境づくりに努める。

また、由利本荘市スポーツ・ヘルスコミッションやナイスアリーナ指定管理者のミズノ・由利本荘市スポーツ協会グループ等と連携・協力しながら、市民のスポーツ・健康意識の高揚と競技力の向上を積極的に図る。

さらに、健康志向の高まりやスポーツに対する意識向上、高齢化等、多様化する市民ニーズを的確に把握し、伝統的な各種地域大会や継続的なスポーツ教室等の開催を通して、スポーツの裾野を広げるとともに、指導者の養成と市民スポーツ活動の一層の推進と充実を図り、スポーツによる地域の活性化促進に努める。

なお、全国的に取り組みが始まっている「部活動の地域展開」については、教育委員会やスポーツ協会と連携し、「地域移行推進計画」に基づき受け皿となる体制・仕組みづくりを進める。

スポーツを通して躍動と活力あるまちづくり

3 重点施策

(1) スポーツによる地域づくりの推進

- ①「スポーツ立市由利本荘」として、全ての世代において、スポーツに親しみ、楽しめる環境づくりに努めながら、「健康で笑顔あふれる地域づくり」を推進する。
- ②本市の特色ある「ボート大会」や、「300歳以上ソフトボール大会」、「男女混合バレーボール大会」などの各種大会の他、スポーツ推進委員会など関係機関と連携しながらニュースポーツにも取り組み、健康増進や世代を超えた仲間づくり、町内会活動など地域コミュニティの活性化につなげる。
- ③スポーツ大会やイベント等の運営や参加者を支える人材育成を推進し、スポーツボランティアの登録体制整備を図る。
- ④競技力の向上や健康増進に資するスポーツ振興を通じたまちづくりを進めながら、スポーツイベント等による誘客・集客力の向上と積極的な情報発信に取り組む。

(2) 生涯スポーツや健康づくりの推進

- ①生涯スポーツや健康づくりの推進のため、運動を始めるきっかけとなるウォーキングやパークゴルフ、「SSFアクティブチャレンジ」など、子どもから大人まで誰でも参加できる生涯スポーツの振興に努める。また、既存の総合型地域スポーツクラブへ支援を継続するとともに、各地域に1クラブの設立を目指す。
- ②健康管理部門と連携し、ナイスアリーナを核とした「健康の駅」を構築し「インターバル速歩」などの普及を中心に、市民の体力づくりや健康づくり活動を推進する。また、高齢者や障がいのある人がスポーツに親しみ、いつまでも心身ともに充実した生活が送れるよう活動の支援に努める。
- ③小・中学校での体育活動を通して、基礎的な体力・運動能力を身につけ、スポーツの楽しさを実感することにより、子どもの心身の健康を育み、学校体育の充実を図り子どもの体力向上に努める。

(3) 競技スポーツの振興

- ①令和3年9月に法人化した「一般財団法人由利本荘市スポーツ協会」の組織強化を図り、生涯スポーツ、競技スポーツの普及と競技力向上や指導者育成の中心的な役割を担えるようにするとともに、自主的な運営や事業ができるよう活動支援の充実を図る。
(令和7年度加盟数：8地域協会と17の競技団体が加盟、加盟者数6,082名)
- ②スポーツ少年団員が、競技スポーツや生涯スポーツの活動を通じて、仲間との連帯や友情などを育て、心身ともに健全な育成を推進するため、スポーツ少年団への支援の充実を図る。
(令和7年度登録：単位団数63団、団員数912名、指導者数393名、8支部として活動)
- ③競技団体や関係機関、由利本荘市スポーツ振興大使と連携し、競技の特性を考慮しながら、ジュニア層から一貫した指導体制を構築し、選手の育成強化を積極的に推進することで競技スポーツの振興を図る。

(4) 指導者の養成

- ①スポーツ協会やスポーツ推進委員会、スポーツ少年団、中体連など、各分野・各種目の指導者の養成を図るとともに、一貫した指導理念の基に選手を育成指導できる体制の構築を図る。
- ②スポーツ推進委員会と連携し、地域住民のニーズに応じた指導や地域のコーディネーターとしての人材を育成し、スポーツ振興に関する情報把握とスポーツ推進役として市民スポーツの活動促進を図る。

(5) スポーツ施設の活用促進と環境整備

- ①「第2次由利本荘市スポーツ振興計画」で目標として掲げている、スポーツを「する」「みる」「ささえる」に取り組むために、ナイスアリーナを本市スポーツ振興の拠点施設として、また、市民の身近な交流の場として位置づけ、子どもから成人、高齢者のみならず、障がい者のスポーツ機会の拡充に努める。

- ②利便性の高いスポーツ施設を目指すため整備を進めるとともに、各種ニーズに対応した環境づくりに努め、施設の効率的な管理運営に努める。

【令和8年度の主な整備内容】

- ・社会体育施設等照明器具LED化改修
- ・遊泳館温水配管取替等改修

- ③施設の周知を図り、市外からスポーツ団体・選手を招致するなど、大会の開催や合宿地として利用されるよう、関係機関と連携を図る。

【令和8年度に開催される主な大会】

- ・BリーグU18北地区リージョナルリーグ（7月：ナイスアリーナ）
- ・第13回全日本U-18フットサル選手権大会（7月：ナイスアリーナ）
- ・東北中学校ハンドボール大会（8月：ナイスアリーナ）
- ・第32回全日本女子フットサル選手権大会東北大会（11月：ナイスアリーナ）
- ・第32回全日本U-15フットサル選手権大会（11月：ナイスアリーナ）
- ・第55回全国高等学校選抜バドミントン大会東北地区予選会（1月：ナイスアリーナ）
- ・東北高等学校新人バレーボール選手権大会（2月：ナイスアリーナ）

（6）トップスポーツへの支援と連携によるスポーツ振興

- ①本市に縁のあるトップアスリートの応援態勢を整備し、その活動を後押しすることで、「スポーツ立市由利本荘」の知名度を高め、市民が郷土に対する誇りや愛着を保持することに結びつける。
- ②秋田ノーザンハピネッツやブラウブリッツ秋田、アランマーレ秋田などの地元チームへの支援や、トップスポーツ選手によるクリニックを開催し、市民とのふれあいの場を提供する。
- ③ナイスアリーナなどに各スポーツ競技のトップリーグなどの試合を誘致することで、トップアスリートによる高いレベルの技と、その競技の醍醐味、感動を市民が共有できる機会を提供する。

（7）部活動の地域展開の推進

- ①教育委員会やスポーツ協会等と連携し、「地域移行推進計画」に基づき、部活動の受け皿となる地域クラブ等の整備について、関係団体と調整に努める。

4 具体的施策

事 項	推 進 事 業 等
（1）スポーツによる地域づくり、生涯スポーツによる健康づくりの推進	①SSFアクティブチャレンジの実施 ②スポーツ教室やスポーツ大会の開催 〈スポーツ教室〉 本 荘 … 各種水泳教室(水泳・アクアビクス・水中ウォーキング・ベビースイミング)、はつらつ健康教室(通年)、スポーツ教室、ウォーキング交流会、ウォーキング教室 矢 島 … 子ども基礎スキー教室、ニュースポーツ交流会、スポーツテスト、ちびっこハリキリマウンテン 岩 城 … スポーツ体験教室(ボッチャ、モルック、ウォーキング、ストレッチ講習) 由 利 … スキー教室、B&G健康教室(まめでスクール)、B&G水辺の安全教室 大 内 … 大内スノーフェスティバル 東由利 … ナイタースキー教室 西 目 … B&G水泳教室、サーフィン教室、子どもスポーツ教室（生涯スポーツ等の体験）、B&G水辺の安全教室 鳥 海 … 8人制家庭婦人バレーボール教室、室内グラウンドゴルフ教室、モルック教室

	〈スポーツ大会〉 本 庄 … 市民ボート大会、300 歳以上ソフトボール大会、水辺駅伝競走大会、男女混合バレーボール大会、ネオホッケー大会、クロスカントリーレース 矢 島 … 市民スキー大会 岩 城 … 盆野球大会 由 利 … ソフトバレーボール大会、新春スポレク大会、ラージボール卓球大会 大 内 … 年代混合家庭バレーボール大会 東由利 … ペタンク大会、家庭バレーボール交流大会、成年交流スポーツ大会バレーボールリーグ、パークゴルフ大会、健康マラソン 西 目 … B & G 会長杯高齢者バレーボール大会、B & G 会長杯家庭バレーボール大会、モルック大会 鳥 海 … 鳥海ほのぼのスポーツ祭 ③ウォーキング事業 ・歩こう会と連携した「ウォーキング教室」 ・健康管理部門と連携した「インターバル速歩」 ④総合型地域スポーツクラブの推進 本 庄 … 尾崎スポーツクラブの育成 大 内 … S P O R T S ・ P O P O R O の育成 ※各地域への設立の推進
(2) 競技スポーツの振興	①法人化したスポーツ協会の組織強化 ②スポーツ協会、スポーツ少年団への支援 ・各種大会出場費の助成 ・大会開催への支援 ③ジュニア層からの一貫した指導体制の構築
(3) 指導者の養成	①指導者の養成と資質向上 ・スポーツ推進委員の研修と活動の充実 ・スポーツ少年団やスポーツ協会と連携したスタートコーチ養成講習会、指導者講習会や安全講習会の開催 ②スポーツ推進委員と町内会スポーツ担当等との連携
(4) スポーツ施設の活用促進	①既存体育施設の改修整備 ②ナイスアリーナの利活用の促進 ③関係機関と連携した市内体育施設の周知と大会・合宿等の誘致 ④スポーツ宿泊補助金の助成
(5) トップスポーツへの支援と連携によるスポーツ振興	①本市に縁のあるトップアスリートへのサポート ・応援態勢の整備 ・市民と共に応援することによる一体感の醸成 ・スポーツ振興大使への情報発信と本市の P R ②トップスポーツチームとの連携と支援 ・ブラウブリッツ秋田、秋田ノーザンハピネッツ、アランマーレ秋田、ヴォスクオーレ仙台等への支援 ・トップスポーツ選手によるスポーツスクール、クリニックの開催 ・全国に対する由利本荘市の P R 活動の展開
(6) 部活動の地域展開の推進	①由利本荘市部活動地域移行推進計画（令和 7 年 3 月策定）の基本目標実現に向けた地域展開の推進 ②受け皿となる地域クラブ等の整備に向けた調整

【参 考 資 料】

由利本荘市
教育、学術及び
文化の振興に関する
施策の大綱
該当部分抜粋



由利本荘市総合計画

ゆりほん 未来 プラン

令和8年3月
由利本荘市



目 次

序章	はじめに	1
1	策定の趣旨	1
2	計画期間	1
3	計画の構成	2
第1章	時代の潮流と本市の現状	3
1	時代の潮流	3
2	本市の現況・課題	5
第2章	基本構想	29
1	目指す10年後のまちの姿	29
2	まちの姿の実現に向けて	30
3	目指すべき将来人口	30
第3章	基本計画	31
1	横断的な取り組み	32
2	基本政策	35
	基本政策1. 産業政策	36
	基本政策2. 観光・交流政策	58
	基本政策3. 社会基盤・暮らし政策	70
	基本政策4. 医療・福祉政策	92
	基本政策5. 教育・人づくり政策	104
	基本政策6. 地域共創政策	116
3	総合戦略（再掲）	124
第4章	施策の推進にあたって	135
1	連携・協働の推進	135
2	計画の進行管理	135
3	持続可能な行財政運営の推進	136

序章 はじめに

1

策定の趣旨

由利本荘市（以下「本市」という。）では、向こう 10 年間を見すえた市の最上位計画として、平成 27（2015）年 3 月に由利本荘市総合計画「新創造ビジョン」を策定し、「人口減少に歯止めをかける」ことを最重要課題にすえ、中長期的な展望に立った重点戦略や基本政策を進めてきました。

同年 11 月には、国の「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、地方創生を目的として由利本荘市総合戦略を策定し、総合計画の最重要課題の実現に向けて、戦略的かつ実践的な施策を推進するなど、本市のまちづくりの両輪として取り組んできました。

今後も複雑化・多様化する地域課題に対応し、歴史や文化、産業、豊かな自然などの地域資源に恵まれた本市を次の世代に引き継ぐため、新たに市の方向性を示す由利本荘市総合計画「ゆりほん未来プラン」を策定します。また、国の「地方創生 2.0 基本構想（令和 7（2025）年 6 月）」の閣議決定を踏まえ、本市では総合計画の基本政策を人口減少対策に関連する施策に体系化し、総合戦略としてとりまとめます。

これらを一体的に進行管理し、施策事業を連携して取り組むことにより、相乗効果を最大限に発揮させながら、市民との協働のもと持続可能なまちづくりを進め、市民一人ひとりが希望を叶え、自分らしく暮らすまちの実現を目指します。

2

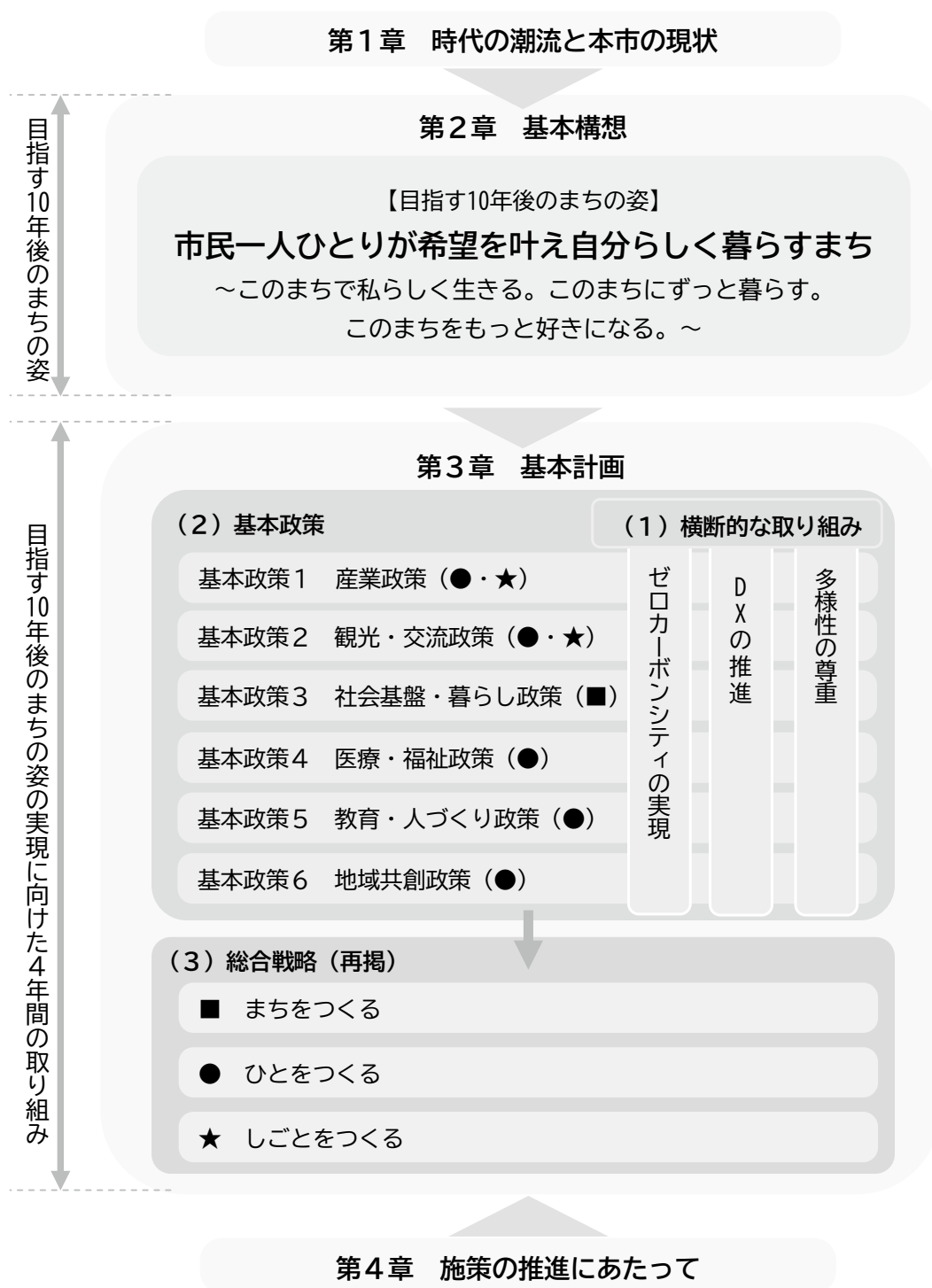
計画期間

「ゆりほん未来プラン」では、概ね 10 年後の目指すまちの姿を「基本構想」として示し、その実現に向けた具体的な施策を「基本計画」としてまとめています。

この基本計画の期間は、令和 8（2026）年度から令和 11（2029）年度までの 4 年間です。

図表. 計画期間





基本政策2. 観光・交流政策

～関係人口・交流人口の創出～

【推進分野と目指す姿】

(1) 観光

- ・山・川・海の魅力が伝わる観光地域づくり

(2) 文化・スポーツ

- ・すべての世代が心豊かで健康に暮らせるまちへ

(3) 地域プロモーション

- ・由利本荘ブランドによるつながりと活力の創出

～政策のねらい～

観光・交流政策では、山・川・海の魅力が伝わる観光地域づくりを進めるとともに、文化・スポーツを通じて交流の場を広げ、心豊かで健康に暮らせるまちを目指します。地域資源を活用した由利本荘ブランドを軸に、観光資源の発掘・強化及び活用、体験型観光による誘客の推進、情報発信と受け入れ態勢の充実、広域連携による推進体制の強化に取り組みます。さらに、地域の歴史や文化、作り手の想いなど背景にあるストーリーを継続的に発信し、地域の価値を高めることで、地域資源を活かした関係人口の拡大と外貨獲得の好循環を図ります。こうした取り組みにより、人と人とのつながりを深め、地域に関わる人々を増やし、市民や訪れる人がこのまちをもっと好きになると感じられる環境を築くことで、関係人口・交流人口の創出を進めます。

政策 2-(2)

文化・スポーツ

目指す姿 全ての世代が心豊かで健康に暮らせるまちへ

現 況

芸術文化の振興については、市民の主体的な活動への支援と、優れた芸術に触れる機会づくりに取り組んできました。

また、「鳥海山 木のおもちゃ館」を活用した木育事業は、多世代交流施設としての役割や、新たな学び・交流の場として市内外から多くの来訪者を呼び込んでいます。

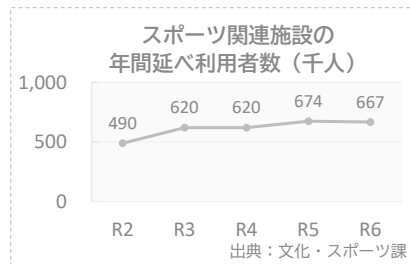
スポーツを通した「健康で笑顔あふれる地域づくり」を目指す「由利本荘市スポーツ振興計画」を指針として、「スポーツ立市」宣言を行い、全ての世代における生涯スポーツに対する機運を高めながら、市民がスポーツに親しみ楽しめる環境づくりを推進してきました。

由利本荘総合防災公園「由利本荘アリーナ」では、プロスポーツや大型イベント、各種スポーツ大会等の開催を通して交流人口の拡大や地域の活性化が図られ、新たなにぎわいを創出しています。

また、各地域の特色を活かしたスポーツ事業の実施や生涯スポーツの普及に向けた活動、プロスポーツ公式戦や大規模なスポーツ大会の開催、秋田に拠点があるプロスポーツチームと連携した取り組みにより、トップアスリートとの触れ合いの場を提供しています。

さらに、スポーツ大会やイベント、合宿の誘致を通じて、交流人口の拡大と地域活性化を図り、大会時に物産販売や観光ブースを設けることで、スポーツツーリズムを推進してきました。

各地域のスポーツ施設については、施設の利用状況などを踏まえた上で、必要に応じて統廃合を進めながら環境整備を行っています。



課 題

- 芸術分野等に関する情報発信
- 芸術文化の振興
- 生涯・競技スポーツの振興
- 文化・スポーツを活かしたにぎわいの創出
- 各地域の施設の統廃合、適切な維持管理

基本政策 2. 観光・交流政策 ～関係人口・交流人口の創出～

目指す姿の実現に向けて

本市が進めている木育事業については、豊富な地域資源である森林の有効活用を図るとともに、「鳥海山 木のおもちゃ館」をシンボル施設として活用し、市産材等を活用した新生児への木のおもちゃの贈呈などで乳幼児期から「木」との触れあいを通して感性豊かな心を育む機会の拡充を図るとともに、多世代交流の拠点施設として多様な活用を進めます。

さらに、芸術に触れる機会づくり、市民の意欲あふれる芸術文化のまちづくりを進め、文化財の保存・継承による地域文化の振興を図ります。

生涯スポーツを推進するとともに、スポーツ協会等と連携し、ジュニア層の強化事業を推進しながら一貫した選手育成に努め、スポーツによる健康で元気なまちづくりに取り組みます。

あわせて、由利本荘総合防災公園「由利本荘アリーナ」を生涯スポーツの推進拠点に位置づけるとともに、スポーツ基本法の理念に基づき「する」「みる」「ささえる」スポーツの振興に取り組みながら、交流人口の拡大と地域の活性化を目指します。

施策の方向性

2-(2)-①	にぎわいの場の創出と芸術文化の振興
2-(2)-②	生涯・競技スポーツの振興（「する」スポーツ）
2-(2)-③	「みる」スポーツの振興
2-(2)-④	「ささえる」スポーツの振興



基本政策 2. 観光・交流政策 ～関係人口・交流人口の創出～

主な取り組み

2-(2)-①		にぎわいの場の創出と芸術文化の振興	戦略	まち	ひと	しごと
取組 1	「鳥海山 木のおもちゃ館」と「あゆの森」の整備・運営による、木育の推進と多世代の交流の場、にぎわいの場としての活用					
取組 2	地元産材の木工職人に対する加工技術・人材育成の支援					
取組 3	芸術文化に対するニーズに即した各種情報の提供と芸術文化に触れる機会の創出					
取組 4	創作意欲の向上と芸術文化活動の推進					
取組 5	芸術文化団体等の連携・育成強化と活動支援					
2-(2)-②		生涯・競技スポーツの振興（「する」スポーツ）	戦略	まち	ひと	しごと
取組 1	生涯スポーツの普及・定着					
取組 2	スポーツ協会や競技団体と連携したジュニア層の強化					
取組 3	競技・生涯スポーツを通じたにぎわいの創出					
取組 4	生涯スポーツ・レクリエーション活動の拠点となる由利本荘アリーナや、年間を通して水中運動ができる遊泳館等、各地域スポーツ施設の充実と利用の促進					
取組 5	ブラウブリッツ秋田や秋田ノーザンハピネッツ、アランマーレ秋田への支援やチームと連携したスポーツ教室の開催など、トップアスリートとの触れ合いの場の提供					
取組 6	自然や地域の特色を活かした生涯スポーツやレクリエーション活動の普及・定着に向けた、スポーツ関係団体と連携したスポーツ大会や教室の開催					
取組 7	総合型地域スポーツクラブの育成と支援					
2-(2)-③		「みる」スポーツの振興	戦略	まち	ひと	しごと
取組 1	由利本荘アリーナを最大限活用した、各種トップリーグ公式戦や国際大会、全国大会等の招致による観戦機会の提供					

基本政策 2. 観光・交流政策 ～関係人口・交流人口の創出～

2-(2)-④

「ささえる」スポーツの振興

戦略 まちひとしごと

取組 1 スポーツと観光の融合によるスポーツツーリズムの推進

取組 2 スポーツボランティアの育成

成果指標	現状値 (R6 年度末)	目標値 (R11 年度末)
文化・スポーツに係るイベント参加者数	3,400 人	3,400 人
文化・スポーツに係るイベント参加者 アンケートによる満足度	—	75.0%
文化・スポーツに係る合宿を行った 回数	30 回	30 回



基本政策5. 教育・人づくり政策

～ふるさと愛、学びの場創出～

【推進分野と目指す姿】

(1) 教育

- ・ ふるさと愛に満ち、創造性あふれるひとづくり

(2) 子ども・子育て・家庭

- ・ 喜びあふれる子育て環境づくり

(3) 生涯学習

- ・ 学びの場と郷育の創出による生きがいづくり

～政策のねらい～

教育・人づくり政策では、ふるさと愛に満ち、創造性あふれる人材の育成と、子育て支援、生きがいづくりを目指します。学校と地域が連携し、教育環境の向上を図るとともに、結婚・妊娠・出産・育児までを支える体制を整え、喜びあふれる子育て環境を築きます。さらに、郷育の創出や文化財保護の取り組みを通じて、地域に根ざした人材を育てます。こうした取り組みにより、市民がこのまちに私らしく生きることのできる環境を支え、ふるさと愛を育み、学びの場を創出します。

基本政策5. 教育・人づくり政策 ～ふるさと愛、学びの場創出～

政策5-(1)

教 育

目指す姿 ふるさと愛に満ち、創造性あふれるひとづくり

現 況

本市では、市民が、心豊かによりよい生活を目指して生きていくことができるよう、ふるさと愛に満ち創造性あふれるひとづくりを基本方針とした「教育の振興に関する施策の大綱」に基づいて取り組みを進めてきました。

幼児教育では、就学前教育の充実や就学支援員の配置、幼児通級指導教室の常設、幼稚園・保育園・認定こども園との連携等による早期支援体制の構築を進めています。

学校教育では、「ゆりほん ICT 子供の学びアップデートプラン」を中心とした教育施策を推進し、学習者用タブレット端末などを活用するほか、外国語指導助手（ALT）や学校司書などの人材配置により、効果的な学習や相談機会の充実を図りました。また、市内の異なる校種間での交流や、外国語の活動や授業における国際教養大学の留学生との交流、地元企業が仕事の魅力を伝えるふれあい PR 事業など、多様なつながりを生む発展的な教育活動を推進しています。

児童生徒のふるさと愛の醸成については、地域との関わりを重視し、社会性を育むため「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」を体現するコミュニティ・スクールの取り組みに力を入れており、地域と一体感のある教育環境づくりを実践しています。

また、県立大学との連携を一層進めた本市独自の教育モデルの形成に取り組んできました。

児童生徒が減少する中、適正な学校環境を構築する「第二次学校環境適正化基本計画」に基づき、本荘地域の学区を「1 中学校区 1 小学校」とするため、学区再編も合わせた本荘東小学校を新設（令和 8(2026)年 4 月）したほか、校舎が老朽化した新山小学校・矢島小学校の改築を行いました。

老朽化した給食調理場を集約することで、安定的な給食提供の確保に努めたほか、学校給食を通した食育を推進しています。

課 題

- ICT を活用した学習形態の工夫や AI 活用の促進
- 適正な学校規模・配置に基づいた学校環境の整備と構築
- コミュニティ・スクールにおける学校運営協議会と地域学校協働活動の維持

基本政策5. 教育・人づくり政策 ～ふるさと愛、学びの場創出～

目指す姿の実現に向けて

『ふるさと愛、学びの場の創出』をコンセプトに、体験的な学びの場を創り、ふるさと愛と創造性を育む教育を推進します。

幼児期から学童期、青少年期にかけた、ふるさと教育や道徳教育を推進し、少子高齢化、価値観の多様化など、社会の急速な変化に対応し、自らの生涯を生き抜く力を培うとともに、ふるさと由利本荘に誇りと愛着を持てるひとづくりを目指します。

進取の気性を育む教育として、主体的な学びの力を育てるとともに、個々の良さを引き出し伸ばすため、グローバル社会で活躍できるコミュニケーション能力の育成、多様な学びのニーズに対応できる学校図書の充実とタブレット端末などを使い個別最適な学習環境を目指す「GIGA スクール構想」などを推進します。

また、ふるさと愛を醸成するため、地域全体で子どもたちを育むコミュニティ・スクールを推進することに加え、キャリア教育の核となる、地域社会との関わりを重視した職場体験の充実を図ります。

秋田県立大学本荘キャンパスが立地する特徴を活かした、学生と児童生徒、地域住民との交流などを通し、広い視野と意識を持った社会に対する参画意識を促すとともに、身近な自然と環境に誇りを持ち、市民一人ひとりが学ぶ喜びを感じられる「学びの場」を提供することにより、創造性あふれるひとづくり、まちづくりにつなげます。

教育環境の向上は、時代の変化に対応した「新たな学びの姿」が求められており、小中学校のあるべき特質を共有し、今後の学校環境のあり方について検討を進めていきます。

施策の方向性

5-(1)-①	進取の気性を育む教育と豊かな心の育成
5-(1)-②	学校づくりと地域づくりを活かしたふるさと愛の醸成
5-(1)-③	教育の相互連携の推進
5-(1)-④	教育環境の向上

基本政策5. 教育・人づくり政策 ～ふるさと愛、学びの場創出～

主な取り組み

5-(1)-① 進取の気性を育む教育と豊かな心の育成		戦略	まち	ひと	しごと
取組 1	多様な交流と学びの連続性を重視した教育の充実				
取組 2	将来に生きてつながる力を育む、個に応じた教育の推進				
取組 3	小・中学校における外国語によるコミュニケーションスキルを育む教育環境づくり				
取組 4	「学びに活かす学校図書館」に向けた体制と機能の充実				
取組 5	学校における学習と関連付けた地域での体験活動の推進				
取組 6	自ら目標を設定し、主体的に活動する体力向上の取り組み				
取組 7	指導力の向上や地域理解を深める教職員研修の充実				
取組 8	教育の機会均等の具現化に向けた、各種助成や給付の実施				
取組 9	子どもたちの可能性を引き出し、質の高い学びを実現する ICT を活用した「GIGA スクール構想」の推進				
取組 10	地産地消による食育の推進				
取組 11	児童生徒、保護者等への包括的・多面的な支援				
取組 12	子どもの健康や安全を守る教育の充実				
5-(1)-② 学校づくりと地域づくりを活かしたふるさと愛の醸成		戦略	まち	ひと	しごと
取組 1	キャリア教育の核となる、地域社会との関わりを重視した職場体験の充実				
取組 2	学校施設の開放と利活用の推進				
取組 3	保護者及び児童生徒支援体制の整備による、子どもたちの社会性を育む機会の充実				
取組 4	地域全体で子どもたちを育む、ふるさと教育に根ざしたコミュニティ・スクールの推進				
取組 5	ふるさとを知り、ふるさと愛を醸成する体験活動の推進				

基本政策5. 教育・人づくり政策 ～ふるさと愛、学びの場創出～

5-(1)-③ 教育の相互連携の推進 戦略 ☐ まち ☒ ひと ☐ しごと

- | | |
|-----|--------------------------------|
| 取組1 | 幼保・小・中・高・大学と「連続した学び」を形成する連携の充実 |
| 取組2 | 学生と児童生徒との交流機会の拡大 |

5-(1)-④ 教育環境の向上 戦略 ☐ まち ☒ ひと ☐ しごと

- | | |
|-----|------------------------|
| 取組1 | 老朽化した学校施設・設備の計画的な改修・更新 |
| 取組2 | 適正な学校環境の構築 |
| 取組3 | スクールバスの運行継続と通学の安全確保 |
| 取組4 | 地域人財の積極的活用と連携強化 |

成 果 指 標	現状値 (R6 年度末)	目標値 (R11 年度末)
地域や社会をよくするために 何かしてみたいと思う (小6)	89.8%	90.0%
地域や社会をよくするために 何かしてみたいと思う (中3)	87.2%	87.5%
ICT 機器を活用する自信がある (小6)	72.5%	75.0%
ICT 機器を活用する自信がある (中3)	82.2%	85.5%
自分には、よいところがあると思う (小6)	84.3%	85.0%
自分には、よいところがあると思う (中3)	84.9%	85.0%

対象となるアンケート調査：全国学力・学習状況調査

政策5-(2)

子ども・子育て・家庭

目指す姿 喜びあふれる子育て環境づくり

現 況

本市の子育て支援政策は、「由利本荘市子ども条例」に基づき、子どもが家族と地域に見守られて健やかに成長できるよう、社会全体で取り組んでいくことを目指しています。

将来的な結婚・出産に結びつくきっかけづくりとしては、若い世代が集うイベントの開催を通して、カップル成立を支援したほか、結婚新生活支援事業により、婚姻に伴う経済的な負担軽減を図りました。

妊娠、出産、育児の支援として、不妊・不育症治療費助成や、妊産婦への助成、産前・産後教室、乳幼児健康診査等母子保健事業を実施し、医療機関や保育施設等関係機関との連携により、切れ目のない支援に取り組んでいます。

学齢期からの健全な育成環境を目指し、放課後児童クラブの実施、いじめ防止に向けた対策に取り組んでおり、配慮を必要とする児童生徒への支援についても、子どもに関連する部署による庁内連携会議を通じた対応を行っています。

妊産婦や子育て世帯への支援については、母子保健、児童福祉それぞれの専門性を活かした「こども家庭センター」を開設し、一体的な相談支援の提供を進めています。

子育て支援施設については、保育所、認定こども園、放課後児童クラブ等の計画的な整備や、適正な受け入れ体制を維持していきます。

経済的負担の軽減や利便性向上としては、児童手当の制度改正や子育て支援金事業など、各種助成・給付を行っています。また、医療費助成については、市が独自に行ってきた高校生世代までの対象年齢の拡大等に取り組んだことで、子育て世帯の経済的負担の軽減を図り、あわせて、全国に先駆けて国の PMH 事業（マイナ受給者証）を導入し、子育て世帯の利便性向上を推進しています。

基本政策5. 教育・人づくり政策 ～ふるさと愛、学びの場創出～

課 題

- 各種制度の周知を強化
- 小学校の統合、移転に伴う放課後児童クラブの移転、再編に向けた対応
- 適正受診やジェネリック医薬品の利用などによる経済的負担の軽減
- マイナ受給者証利用医療機関・薬局の拡大
- 福祉医療における県外受診の現物給付化の推進などによる受給者の利便性向上

目指す姿の実現に向けて

若者の出会いから結婚・妊娠・出産・育児の希望を叶えるため、切れ目のない支援の充実を図ります。

子どもの幸せを第一に考え、親も子どもともに育っていけるように、地域社会全体が一体となって子どもと子育て家庭に対する理解を深めます。その上で、子どもの健やかな育ちの実現と、子育ての楽しさや喜びを実感できるまちづくりを目指します。

子どもの健全な育成のため、利用者のニーズを踏まえたサービスの充実、情報提供、保護者の経済的負担の軽減に努めます。

施策の方向性

5-(2)-①	出会いから結婚・妊娠・出産・育児に対する切れ目のない支援の充実
5-(2)-②	児童から思春期の健全育成環境の向上
5-(2)-③	子育て支援施設の整備・充実
5-(2)-④	子育て世帯への支援と利便性向上

基本政策5. 教育・人づくり政策 ～ふるさと愛、学びの場創出～

主な取り組み

5-(2)-①		出会いから結婚・妊娠・出産・育児に対する切れ目のない支援の充実	戦略	まち	ひと	しごと
取組1	あきた結婚支援センターのマッチング機能を利用した独身男女への出会いの場の提供					
取組2	若い世代の交流と恋愛・結婚につながる「出会いの場」の環境づくり					
取組3	不妊・不育症治療費助成の充実					
取組4	妊娠期から子育て期まで必要な支援につなぐ、伴走型相談支援と経済的支援の一体的な実施					
5-(2)-②		児童から思春期の健全育成環境の向上	戦略	まち	ひと	しごと
取組1	放課後児童対策、健全育成環境の充実					
取組2	いじめ防止の推進					
取組3	学校・家庭・地域・関係機関との連携強化					
5-(2)-③		子育て支援施設の整備・充実	戦略	まち	ひと	しごと
取組1	保育所、認定こども園等の計画的な整備・充実					
5-(2)-④		子育て世帯への支援と利便性向上	戦略	まち	ひと	しごと
取組1	婚姻に伴う経済的負担の軽減					
取組2	子育て世帯への医療費助成制度の継続					
取組3	一時金や保育料、副食費等に関する各種助成・給付の継続					

基本政策5. 教育・人づくり政策 ～ふるさと愛、学びの場創出～

成 果 指 標	現状値 (R6 年度末)	目標値 (R11 年度末)
子育て満足度（この地域で子育てをしたいと思う親の割合【全健診】）	93.9%	98.0%
あきた結婚支援センター 新規登録者数	30 人	30 人
出会いの場交流イベントの 募集定員数に対する参加者数の割合	87.2%	90.0%
出会いの場交流イベントの 参加者満足度	80.0%	80.0%



基本政策5. 教育・人づくり政策 ～ふるさと愛、学びの場創出～

政策5-(3)

生涯学習

目指す姿 学びの場と郷育の創出による生きがいづくり

現 況

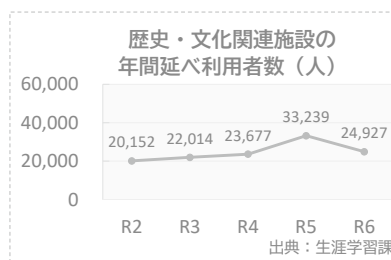
生涯学習については、公民館・図書館などにおいて市民ニーズに沿った講座や、地域課題・今日的課題をテーマとした生涯学習の機会づくりなどに取り組んでいます。

「問題解決型図書館」としての資料の充実や、マイナンバーカードに図書館カードの機能を持たせるなど、身近で利用しやすい仕組みを構築しながら、運用を進めています。

文化財保護の観点では、専門家による調査等を実施し、文化財指定や登録を行うとともに資料館での展示を通して、地域の歴史や文化財の保存と活用を行ってきました。

また、民俗芸能の保存と継承に向けた活動支援や団体育成を進めており、民俗芸能伝承館「まいーれ」を活用し、魅力発信を行うなど、芸能団体の継承意欲の高揚に向けた取り組みを行っています。

歴史的・文化的景観については、指定文化財の適正な保全や、文化財解説板を活用したまち歩きなどの取り組みを行いました。



課 題

- 幅広い分野での学習機会の提供
- 文化財等に関する情報発信
- 文化財の調査や案内を行う人材の育成・確保
- 施設（指定管理施設含む）の適切な維持管理
- デジタル案内板等を活用した歴史的・文化的景観の積極的な情報提供

基本政策5. 教育・人づくり政策 ～ふるさと愛、学びの場創出～

目指す姿の実現に向けて

少子高齢化社会に対応した学習機会の提供、自主学習活動や社会教育事業の支援・推進、幅広い分野での学習成果と地域を担う人材を活かした事業展開、「問題解決型図書館」としての充実とサービスの提供など、「学びの場」となる社会教育施設の機能拡充を推進します。

また、幅広い世代がいつまでも学び、活動できる生涯学習の環境づくりや、ふるさととの自然や歴史・文化を基調とした「郷育」の充実を図りながら、本市が魅力あるまち、住みやすいまちを目指すとともに、「ここに生きる喜びづくり」につなげます。

施策の方向性

5-(3)-① 生涯学習の推進と学びの場の創出

5-(3)-② 文化財保護の推進



基本政策5. 教育・人づくり政策 ～ふるさと愛、学びの場創出～

主な取り組み

5-(3)-① 生涯学習の推進と学びの場の創出 戦略 まち ひと しごと

取組1	学習機会の提供と、自主学習活動や社会教育事業の支援・推進
取組2	幅広い分野での学習成果と人材を活かした事業展開
取組3	市民生活に適切な情報を提供する「問題解決型図書館」としての資料の充実と、保存資料のデジタル化、サービス提供体制の整備
取組4	学習環境の向上に配慮した社会教育施設の整備

5-(3)-② 文化財保護の推進 戦略 まち ひと しごと

取組1	文化財を守り伝えていくための活動の推進
取組2	文化財の指定・登録・修復と文化財に触れる機会の拡充
取組3	各種文化財の調査・研究と情報発信
取組4	民俗芸能を主体的に保存・継承する団体及び人材の支援・育成
取組5	開発事業に対する適正な発掘調査の実施と記録保存
取組6	埋蔵文化財センター機能を備えた、地域文化を学ぶための歴史文化拠点施設の整備
取組7	民俗芸能の魅力の情報発信
取組8	歴史的・文化的景観の保全

成果指標	現状値 (R6 年度末)	目標値 (R11 年度末)
人口一人当たりの貸出冊数	3.06 冊	3.06 冊
公民館等が企画する事業への参加者数	4,267 人	4,300 人
郷土資料館、まいーれの入場者数	17,700 人	17,750 人



由利本荘市総合計画 ゆりほん未来プラン

発行／秋田県 由利本荘市

〒015-8501 由利本荘市尾崎17番地

電話／0184-24-6226

令和 8 年 度 小・中学校児童生徒在籍者数調

令和8年4月1日 現在

凡例：＜特学人数・外数＞
＜児童・生徒数＞

学年 学校名	1 年			2 年			3 年			4 年			5 年			6 年			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
新 山 小 学 校	-	-	-	3	-	3	1	-	1	1	1	2	-	-	-	4	1	5	9	2	11
	50	40	90	49	37	86	51	44	95	48	44	92	68	40	108	59	33	92	325	238	563
鶴 舞 小 学 校	1	-	1	1	-	1	-	2	2	1	1	2	5	1	6	1	3	4	9	7	16
	33	41	74	37	38	75	46	36	82	46	35	81	45	52	97	36	33	69	243	235	478
本 荘 東 小 学 校	1	1	2	-	4	4	2	-	2	1	1	2	1	1	2	3	1	4	8	8	16
	42	32	74	47	53	100	43	47	90	47	34	81	42	65	107	41	45	86	262	276	538
矢 島 小 学 校	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
	7	11	18	5	9	14	6	10	16	7	9	16	13	8	21	3	17	20	41	64	105
岩 城 小 学 校	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	2	-	2	-	-	-	3	-	3
	9	3	12	14	7	21	12	7	19	7	11	18	12	15	27	15	16	31	69	59	128
由 利 小 学 校	-	-	-	1	1	2	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1	5	1	6
	7	4	11	3	8	11	4	11	15	9	14	23	11	12	23	9	12	21	43	61	104
西 目 小 学 校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-	-	1	1	2	2	2	4
	17	15	32	13	9	22	12	18	30	20	19	39	4	13	17	24	13	37	90	87	177
鳥 海 小 学 校	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
	3	3	6	4	7	11	1	11	12	7	7	14	4	8	12	8	10	18	27	46	73
東 由 利 小 学 校	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	2	-	-	-	-	-	-	1	2	3
	3	5	8	4	5	9	4	7	11	7	4	11	7	3	10	3	10	13	28	34	62
岩 谷 小 学 校	1	-	1	-	1	1	3	1	4	1	-	1	1	-	1	1	-	1	7	2	9
	15	10	25	7	12	19	14	10	24	14	9	23	11	6	17	8	12	20	69	59	128
大 内 小 学 校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	2	-	2
	3	3	6	5	6	11	4	3	7	7	11	18	5	4	9	8	8	16	32	35	67
計	3	1	4	6	6	12	9	4	13	7	5	12	12	2	14	11	6	17	48	24	72
	189	167	356	188	191	379	197	204	401	219	197	416	222	226	448	214	209	423	1,229	1,194	2,423
合 計	192	168	360	194	197	391	206	208	414	226	202	428	234	228	462	225	215	440	1,277	1,218	2,495

学年 学校名	1 年			2 年			3 年			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
本 荘 北 中 学 校	-	1	1	-	-	-	2	1	3	2	2	4
	54	50	104	54	61	115	53	63	116	161	174	335
本 荘 南 中 学 校	1	-	1	1	1	2	-	-	-	2	1	3
	48	51	99	46	40	86	41	50	91	135	141	276
本 荘 東 中 学 校	3	-	3	3	1	4	2	1	3	8	2	10
	52	55	107	46	51	97	66	52	118	164	158	322
矢 島 中 学 校	1	-	1	1	-	1	-	-	-	2	-	2
	14	15	29	6	10	16	12	14	26	32	39	71
岩 城 中 学 校	1	1	2	2	-	2	1	-	1	4	1	5
	18	14	32	11	6	17	20	10	30	49	30	79
由 利 中 学 校	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	2	2
	10	9	19	13	16	29	13	6	19	36	31	67
西 目 中 学 校	-	-	-	2	1	3	1	-	1	3	1	4
	19	28	47	17	16	33	20	22	42	56	66	122
鳥 海 中 学 校	4	-	4	2	-	2	-	-	-	6	-	6
	7	8	15	2	7	9	6	5	11	15	20	35
東 由 利 中 学 校	1	-	1	1	-	1	1	-	1	3	-	3
	11	10	21	7	4	11	6	10	16	24	24	48
大 内 中 学 校	-	-	-	-	-	-	4	-	4	4	-	4
	21	15	36	25	15	40	23	15	38	69	45	114
計	11	2	13	12	3	15	11	4	15	34	9	43
	254	255	509	227	226	453	260	247	507	741	728	1,469
合 計	265	257	522	239	229	468	271	251	522	775	737	1,512

学校別 性 別	合 計		
	男	女	計
小 学 校	48	24	72
	1,229	1,194	2,423
計	1,277	1,218	2,495
中 学 校	34	9	43
	741	728	1,469
計	775	737	1,512
小 計	82	33	115
	1,970	1,922	3,892
総 計	2,052	1,955	4,007

小学校・中学校の概要

学 校 名		所 在 地	電話番号	創立年月日(西暦)	校地面積 (㎡)	左の内訳	
						市有地 (㎡)	借地 (㎡)
小 学 校	新 山	石脇字山ノ神11	22-1420	S 41. 4. 1(1966)	33,058	33,058	
	鶴 舞	桜小路1	22-1422	M 6. 12. 12(1873)	24,585	24,585	
	本 荘 東	薬師堂字一番堰1-1	24-1236	R 8. 4. 1(2026)			
	矢 島	矢島町七日町字助の淵1-4	56-2069	M 6.12. 7(1873)	21,966	21,966	
	岩 城	岩城赤平字新鶴巻4	62-5030	H 26. 4. 1(2014)	27,451	27,451	
	由 利	前郷字金神110	32-8171	H 16. 4. 1(2004)	38,126	38,126	
	岩 谷	岩谷町字十二柳2	65-2220	M 7.11. 7(1874)	17,385	17,385	
	大 内	松本字小及位野78	66-2010	H 28. 4. 1(2016)	39,600	35,974	3,626
	東 由 利	東由利法内字宮ノ前243	69-2500	H 23. 4. 1(2011)	20,801	20,801	
	西 目	西目町沼田字新屋下37-1	33-2305	M 7. 4. 7(1874)	41,346	41,346	
	鳥 海	鳥海町上川内字西野14-1	27-6311	H 25. 4. 1(2013)	20,377	20,377	
計		11 校			284,695	281,069	3,626
中 学 校	本 荘 北	石脇字山ノ神11-304	22-0321	S 22. 5. 2(1947)	52,064	52,064	
	本 荘 南	水林466	22-7153	S 35. 4. 1(1960)	72,769	72,769	
	本 荘 東	薬師堂字境橋77	27-2311	H 17. 4. 1(2005)	46,025	46,025	
	矢 島	矢島町七日町字助の淵1-4	56-2062	S 22. 5. 1(1947)	27,189	27,189	
	岩 城	岩城二古字向村20-1	73-2212	S 57. 4. 1(1982)	69,911	69,911	
	由 利	前郷字根堀台39	53-2526	S 41. 4. 1(1966)	49,561	49,561	
	大 内	中館字堤台6	65-2105	H 27. 4. 1(2015)	38,960	38,960	
	東 由 利	東由利老方字台山85	69-2410	S 44. 4. 1(1969)	25,625	25,625	
	西 目	西目町出戸字浜山6-107	33-2304	S 22. 5. 1(1947)	70,760	70,760	
	鳥 海	鳥海町上川内字西野108	57-2309	H 11. 4. 1(1999)	51,875	51,875	
計		10 校			504,739	504,739	
合計		23 校			789,434	785,808	3,626

共同調理場の概要

施 設 名	所 在 地	電話番号	開設年月日(西暦)	敷地面積 (㎡)	左の内訳	
					市有地 (㎡)	借地 (㎡)
北部学校給食センター	岩谷町字日渡85	62-0333	R 2. 8. 1(2020)	3,754	3,754	
		延床面積1792.46㎡ 最大調理食数2,700食(小5校・中3校へ配食)				
矢島学校給食センター	矢島町七日町字助の淵1-4	56-2069	R 6. 4. 1(2024)	矢島中学校内に設置		
由利学校給食センター	前郷字金神110	53-2526	R 8. 4. 1(2026)	由利小学校内に設置		
西目学校給食センター	西目町沼田字新屋下37-1	33-3680	S 47. 4. 1(1972)	西目小学校内に設置		
鳥海学校給食センター	鳥海町上川内字西野108	27-6311	H 25. 4. 1(2013)	鳥海中学校内に設置		

小学校・中学校の施設概要

学 校 名		建物面積 (㎡)	校 舎 棟			屋 体 棟			その他
			面積(㎡)	構造	建築年月	面積 (㎡)	構造	建築年 月	面積(㎡)
小 学 校	新 山	10,025	8,509	鉄筋コンクリート造 3階建(一部鉄骨・木造)	R4.9	1,516	鉄骨造2階建	H23.3	0
	鶴 舞	8,581	7,206	鉄筋コンクリート造 2階建	H3.4	1,285	鉄筋コンクリート 造1階建	H3.7	90
	本 荘 東	7,970	6,109	鉄筋コンクリート造 3階建(一部鉄骨造)	R8.2	1,779	鉄骨造2階建	R8.2	82
	矢 島	3,743	2,541	鉄筋コンクリート造 3階建(一部鉄骨造)	R6.3	1,141	鉄骨造2階建	R6.3	61
	岩 城	6,835	5,411	鉄筋コンクリート造 2階建	H26.2	1,214	鉄筋コンクリート 造1階建	H26.2	210
	由 利	6,869	5,368	鉄筋コンクリート造 2階建	H15.11	1,258	鉄筋コンクリート 造2階建	H15.11	243
	岩 谷	4,429	3,419	鉄筋コンクリート造 3階建(一部鉄骨造)	S58.3	849	鉄骨造1階建	S58.3	161
	大 内	4,935	3,640	鉄筋コンクリート造 3階建(一部鉄骨造)	S59.3	1,010	鉄骨造1階建	S59.3	285
	東 由 利	3,308	2,403	鉄筋コンクリート造 2階建	S59.2	709	鉄骨造1階建	S59.5	196
	西 目	7,162	5,663	鉄筋コンクリート造 2階建(一部木造)	H20.8	1,301	鉄骨造1階建	H22.1	198
	鳥 海	3,994	2,641	鉄筋コンクリート造 3階建	H25.3	922	鉄筋コンクリート 造2階建	H25.3	431
計		67,851	52,910			12,984			1,957
中 学 校	本 荘 北	8,302	6,211	鉄筋コンクリート造3階建 (一部鉄骨・木造)	S52.3	1,858	鉄骨造2階建	S54.3	233
	本 荘 南	8,782	6,351	鉄筋コンクリート造 3階建	H21.1	2,044	鉄筋コンクリート 造2階建	H20.3	387
	本 荘 東	9,785	7,305	鉄筋コンクリート造 3階建	H17.2	2,009	鉄筋コンクリート 造2階建	H17.2	471
	矢 島	5,930	3,642	鉄筋コンクリート 2階建(一部木造)	H21.2	1,972	鉄筋コンクリート 造1階建	H21.2	316
	岩 城	5,544	3,778	鉄筋コンクリート造 3階建	S57.3	1,663	鉄骨2階建	S57.3	103
	由 利	6,542	4,682	鉄筋コンクリート造 3階建(一部鉄骨造)	S61.3	1,279	鉄筋コンクリート 造1階建	S62.2	581
	大 内	5,600	3,687	鉄筋コンクリート造 3階建(一部鉄骨造)	S62.3	1,762	鉄骨2階建	S62.6	151
	東 由 利	5,193	3,578	鉄筋コンクリート造 2階建	H27.2	1,499	鉄筋コンクリート 造2階建	H27.2	116
	西 目	6,735	4,208	鉄筋コンクリート造 3階建(一部鉄骨造)	S56.3	1,906	鉄骨2階建	S56.5	621
	鳥 海	8,222	5,063	鉄筋コンクリート造 3階建	H11.1	2,760	鉄骨2階建	H11.1	399
計		70,635	48,505			18,752			3,378
合計		138,486	101,415			31,736			5,335

※建物種別「その他」には、部室・屋外トイレ・プール管理棟・屋外物置・車庫などが含まれます。

※平成20年度に耐震診断を実施し、平成23年度までに全ての小中学校の耐震補強が完了しています。

共同調理場の施設概要

施 設 名	建物面積 (㎡)	構造	建築年月	備考
北部学校給食センター	1,792	鉄骨造一部2階建	R2.6	対象校:新山小、鶴舞小(米飯のみ)、本 荘東小、岩城小、岩谷小、大内小、東由 利小、本荘北中、岩城中、大内中、東由 利中
矢島学校給食センター	258	鉄筋コンクリート造1 階建	H21.2	対象校:矢島小、矢島中
由利学校給食センター	554	鉄筋コンクリート造1 階建	H15.11	対象校:由利小、由利中
西目学校給食センター	444	鉄筋コンクリート造1階建	H20.3	対象校:西目小、西目中
鳥海学校給食センター	235	鉄筋コンクリート造1階建	H11.1 (増H25.3)	対象校:鳥海小、鳥海中
合計	3,283			

※各建物面積などは、令和8年度公立学校施設台帳(R8.5.1現在)に建設・解体等の令和8年度中の異動を加えています。

社会教育施設及び関連施設

1 社会教育関係施設

施設名	所在地	構造・規模	独立 併立別	建設 年月日	摘 要
文化交流館 「カダーレ」	東町15 ☎22-2500	鉄筋コンクリート造 3階建 6、754.92 m ²	独立	H23. 11	中央図書館併立 大ホール、各楽屋、市民活動室、ギャラリー、スタジオ、練習室、創作スタジオ、調理実習室、自然科学学習室、会議室、研修室、和室、茶室 等
中央図書館	東町15 ☎22-4900	鉄筋コンクリート造 3階建 2、524.54 m ² (図書館部分)	併 (文化交流館)	H23. 11	一般閲覧室、学習室、郷土資料室、子どもコーナー等
本 庄 郷土資料館	石脇字弁慶川5 ☎24-3570	鉄筋コンクリート造 一部2階建 814.37 m ²	独立	S56. 3	展示室(A・B)収蔵庫(第1・第2)研修室、資料室、荷解室、薫蒸室、事務室等
ウ ッ デ イ ホールこだま	館字中島372 ☎29-2111	木造一部2階建 784.15 m ²	併 (石沢公民館)	H2. 3	大研修室、小会議室、調理実習室、多目的研修室、会議室、管理室
本 丸 の 館	尾崎(本荘公園内)	鉄筋コンクリート造 一部2階建 228.1 m ²	独立	H13. 8	和室12畳二間、ホール、倉庫
修 身 館	尾崎(本荘公園内) ☎28-4722	鉄筋コンクリート造 平屋建一部木造 425.8 m ²	独立	H17. 3	体験学習室(1・2)、カダシンスペース、事務室等 ※旧本荘藩校名
市 民 交 流 学習センター	上大野16 ☎24-4344	鉄筋コンクリート造 2階建 2、108.94 m ²	併 (中央公民館)	S62. 3	講堂、第一研修室、第二研修室、第三研修室、調理室、事務室、東小学童クラブ
旧佐藤政忠 家 住 宅	矢島町矢島町32	木造平屋建 139 m ²	独立	H18. 4	武家住宅
矢島コミュニ ティセンター 「日 新 館」	矢島町七日町字羽坂 64-1 ☎56-2203	鉄筋コンクリート造 一部2階建 1、793 m ²	併 (矢島公民館)	S59. 9. 29	市民ホール、研修室、和室、学習室、調理実習室、事務室、図書室 ※旧矢島藩校名
矢島郷土文化 保存伝習施設	矢島町七日町字羽坂 64-1 ☎56-2203	鉄筋コンクリート造 平屋建 576 m ²	独立	S59. 12. 17	第1・第2・第3展示ホール、事務室
歴 史 交 流 館 「八森苑」 「道益苑」	矢島町矢島町55	八森苑 345 m ² 木造一部2階建 道益苑 327 m ² 木造平屋建	独立	H13. 4	八森苑・茶室、和室、離れ、庭 道益苑・和室、石庭 ※八森苑 国指定有形登録文化財
岩城コミュニ ティセンター 「岩城会館」	岩城内道川字新鶴潟50	鉄筋コンクリート造 2階建 1、630 m ²	併 (岩城公民館)	S63. 8. 1	大ホール、第一・第二研修室、会議室、伝承室、調理実習室
亀 田 城 佐 藤 八 十 八 美 術 館	岩城下蛇田字高城4 ☎74-2500	鉄骨造一部2階建 1、494 m ² 及び木造4棟	独立	H 3. 6	展示室、先覚顕彰室、薬王寺館、惣助亭、深山軒、茶室天鷲庵

施設名	所在地	構造・規模	独立 併立別	建設 年月日	摘 要
岩城歴史民俗 資 料 館	岩城亀田亀田町字田町41	鉄筋コンクリート造平屋建 315 m ²	独 立	S54. 3. 20	第一展示室、第二展示室
岩 城 図 書 館	岩城内道川字水呑場 27-1(ユエブ 岩城内) ☎ 73-3673	木 造 平 屋 建 866.7 m ² (2113.8 m ²)	併 (児童センター、 保健センター)	H15. 3	一般読書室、児童図書コーナー、AVコーナー・Pコーナー、 視聴覚室、事務室
長 善 館	岩城亀田亀田町字田町41 ☎ 72-2291	鉄筋コンクリート造平屋建 297 m ²	併 (就業改善センター)	S61. 10. 10	閲覧室、図書室 ※旧岩城藩校名
由利コミュニ ティセンター 「 善 隣 館 」	前郷字御伊勢下 24-1 ☎ 53-2336	鉄筋コンクリート造2階建 1、784.00 m ²	併 (由利公民館)	S55. 10	市民ホール、談話室、会議室視聴覚室、 研修室、第1和室第2和室、調理室、 展示ホール
由 利 図 書 館	前郷字御伊勢下33 ☎ 53-2121	鉄筋コンクリート造2階建 838.56 m ²	独 立	S59. 3	書架室、幼児室、談話室、研修室、 展示ホール
鳥海山木の おもちゃ館	町村字鳴瀬台65-1 ☎ 74-9070	木造平屋建 2、033 m ²	独 立 (旧鶴川小学校)	S29	※国登録有形文化財 もりのあそびば、あそびのへや など
大内農村環境 改善センター	岩谷町字日渡100 ☎ 65-2210	鉄筋コンクリート造2階建 901 m ²	併 (大内公民館 資料館)	H 2	ホール
大 内 歴 史 民 俗 資 料 館	岩谷町字日渡100 ☎ 65-2210	鉄筋コンクリート造2階建 600 m ²	併 (改修センター、 大内公民館)	H 2	展示室、研修室、事務室、收藏室
出 羽 伝 承 館	岩谷町字西越36 ☎ 62-0505	鉄筋コンクリート造平屋建 525 m ²	独 立	H13. 4	管理室、展示室、体験交流室(図書室)、 映写室、收藏庫
総 合 開 発 セ ン タ ー 「 有 鄰 館 」	東由利老方字台山39	鉄筋コンクリート造2階建 1、526.63 m ²	独 立	S52. 12	集会室、ホール、事務室、エレベーター、管理室、 婦人研修室、小会議室、食生活改善実習室、 保健相談室、農林研修室、生活改善実習室
工芸創作施設 (陶芸工房)	東由利老方字畑田4-11	軽量鉄骨造平屋建 51.34 m ²	独 立	H11. 9	陶芸窯、作業場
紫 水 館	鳥海町伏見字久保193 ☎ 57-3020	鉄筋コンクリート造2階建 多目的ホール 鉄骨造平屋建 1、873.09 m ²	併 (鳥海公民館)	H 元. 3	多目的ホール、客室ホール等、管理室、興起室、 創作室、講座室、調理実習室、総合研修室、 農事研修室、教材室、図書室
民 俗 芸 能 伝 承 館 「まいーれ」	鳥海町伏見字久保135-9 ☎ 44-8556	木造平屋建 859.023 m ²	独 立	H29. 4	事務室、公演場、展示室、倉庫、資料保管 庫、楽屋兼和室

2 公民館施設

施設名	所在地	構造・規模	独立・併立別	建設年月日
中央公民館	上大野 16 ☎22-0900	鉄筋コンクリート造 一部2階建 2、108.94 m ²	併 (市民交流学習センター)	S62. 3
子吉公民館	埋田字用堰北 17 ☎22-0425	鉄骨造 平屋建 956.34 m ²	独立	S57. 11
小友公民館	三条字三条谷地 72-1 ☎22-0318	木造平屋建 410.94 m ²	独立	H 4. 3
石沢公民館	館字中島 372 ☎29-2111	木造一部2階建 784.15 m ²	併 (ウッディホールこだま)	H 2. 3
南内越公民館	川口字愛宕町 192 ☎22-0316	鉄骨造平屋建 463.07 m ²	独立	S56. 1. 31
北内越公民館	内越字平岡 304-1 ☎22-0319	木造及び鉄骨造 1、126.87 m ²	独立	H 5. 3
松ヶ崎公民館	神沢字浜辺 111 ☎28-2001	鉄筋コンクリート造 2階建 749.22 m ²	併 (基幹集落センター)	S53. 7
矢島公民館	矢島町七日町字 羽坂 64-1 ☎56-2203	鉄筋コンクリート造 一部2建 1、793 m ²	併 (日新館)	S59. 9. 29
岩城公民館	岩城内道川字 新鶴潟 50 ☎73-2468	鉄筋コンクリート造 2階建 1、630 m ²	併 (岩城会館)	S63. 8. 1
由利公民館	前郷字御伊勢下 24-1 ☎53-2245	鉄筋コンクリート造 2階建 1、784.00 m ²	併 (善隣館)	S55. 10
大内公民館	岩谷町字日渡 100 ☎65-2210	鉄筋コンクリート造 2階建 2、446.23 m ²	併 (農村環境改善センター、歴史民俗資料館)	H 2
大内公民館 下川大内地区館	松本字上川原 14-1 ☎66-2001	鉄骨造 2階建 468.80 m ²	併 (下川会館)	S53
大内公民館 上川大内地区館	小栗山字小栗山 113 ☎67-2301	鉄骨造・木造 平屋建 451.92 m ²	併 (介護予防拠点施設)	H14
東由利公民館	東由利老方字台山 36 ☎69-2311	鉄筋コンクリート造 平屋建 437.78 m ²	独立	S50. 11
西目公民館 「シーガル」	西目町沼田字新道下 2-533 ☎33-2315	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨3階 塔屋1階 3、621 m ²	併 (地域農業総合管理施設)	H 7. 8
鳥海公民館	鳥海町伏見字久保 193 ☎57-2881	鉄筋コンクリート造 平屋一部2階建 鉄骨平屋建 1、873.09 m ²	併 (紫水館)	H元. 3
直根公民館	鳥海町中直根字中山 5-2 ☎58-2111	木造平屋建 954.84 m ²	併 (直根出張所)	H16. 12
笹子公民館	鳥海町上笹子字下野 77-2 ☎59-2311	木造平屋建 850.04 m ²	併 (笹子出張所)	H21. 12

社会体育施設及び関連施設

施 設 の 名 称	設 置 場 所	設置・建設 年 月	建設経費 (千円)	施 設 の 概 要
本 荘 由 利 総 合 運 動 公 園 野 球 場	水林268 ☎44-8698 (市コミュニティ体 育館)	昭和 53年 3月	平成23～ 24年改修 368,270	面積13,000㎡、両翼100m、中堅122m、本 塁後方20m、全面人工芝、電光掲示板、1 種公認、収容5,000人、駐車場290台
本 荘 由 利 総 合 運 動 公 園 陸 上 競 技 場	水林379 ☎44-8698 (市コミュニティ体 育館)	昭和 55年 3月	平成18～ 19年改修 令和7年 改修 79,197	敷地面積23,500㎡、1周400mトラック(全 天候舗装)、サッカー兼用フィールド100m ×65m、3種公認、収容10,000人(メイ ン1,000人、芝9,000人)
本 荘 由 利 総 合 運 動 公 園 テ ニ ス コ ー ト	水林379 ☎44-8698 (市コミュニティ体 育館)	昭和 55年 3月	80,000	敷地面積4,000㎡、全天候型4面、駐車場 200台
由 利 本 荘 ア リ ー ナ (ナイスアリーナ)	石脇字田尻野18 ☎22-0001	平成 30年 6月	7,971,976	SRC一部S造2階建(一部3階建)16,966㎡、 メインアリーナ3,458㎡、バスケットボール 4面、固定席2,269席、可動席1,280席、最 大収容人数5,000人、サブアリーナ640㎡、 バスケットボール1面、剣道場2面、柔道 場2面、トレーニングルーム、フィットネ ススタジオ2室、選手控室、ボルダリング ウォール、合宿用宿泊室、浴室、調理室、 ラウンジ、会議室、事務室
		平成 30年 6月	446,040	【屋根付きグラウンド】 RC一部S造平屋建1,613㎡、人工芝、フット サル1面またはテニス2面
鶴 舞 球 場	切通地内 ☎44-8698 (市コミュニティ体 育館)	昭和 59年 3月	132,000	広場面積16,370㎡、ソフトボール2面、野 球、サッカー、照明施設
本 荘 プ ー ル	蟻山1 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	昭和 49年 5月	28,900	50m×19.4m(8コース)、水深1m50cm
大 手 門 温 水 プ ー ル「遊 泳 館」	尾崎23 ☎24-0134	平成 14年11月	920,000	総面積1,882㎡、25m×12m(6コース)、 水深1m20cm、リラクゼーションプール、 子供用プール55cm、歩行用プール1m
石 脇 体 育 館	石脇字弁慶川2 ☎44-8698 (市コミュニティ体 育館)	昭和 55年 3月	137,947	延床面積1,370㎡、バスケットボール1面 (家庭バレーボール2面)、事務室
石 脇 公 園 グ ラ ウ ン ド	石脇字弁慶川地内 (担当課) 都市計画課 ☎24-6399	昭和 56年 3月	12,140	広場面積17,000㎡
石 脇 公 園 テ ニ ス コ ー ト	石脇字弁慶川地内 (担当課) 都市計画課 ☎24-6399	昭和 56年 3月	2,464	面積1,600㎡、テニス2面
本 荘 第 二 体 育 館	桜小路1-5 ☎44-8698 (市コミュニティ体 育館)	昭和 59年 3月	82,338	延面積744.60㎡、フロア面積660㎡(30m× 22m)、バスケットボール1面、バレー ボール1面

施 設 の 名 称	設 置 場 所	設置・建設 年 月	建設経費 (千円)	施 設 の 概 要
尾 崎 グ ラ ウ ン ド	桜小路1-5 ☎44-8698 (市コミュニティ体育館)	平成 5年 3月		野球場 1 面
松 涛 公 園 グ ラ ウ ン ド	石脇字石ノ花、 田尻野地内 (担当課) 都市計画課 ☎24-6399	昭和 50年12月	19,100	広場面積34,158㎡ソフトボール 2 面、遊園地
由 利 本 荘 市 コ ミ ュ ニ テ イ 体 育 館	美倉町30 ☎44-8698	平成 26年 3月	290,537	延床面積893.76㎡、バスケットボール 1 面、バレーボール 2 面、バトミントン 2 面、テニス 1 面
ト リ ム ランニングコース	本荘公園内 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	昭和 54年 3月		公園内 1 周 3 kmコース
鶴 舞 会 館 体 育 室	瓦谷地1 ☎24-2911	昭和 56年 5月		フロア面積415.76㎡、バレーボール 1 面、バドミントン 2 面
松 ケ 崎 運 動 広 場	神沢字大森山 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	昭和 47年11月	970	広場面積5,091㎡
松 ケ 崎 体 育 館	松ヶ崎字荒町北側地 内 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	平成 7年 3月	472,805	建物総面積1,251㎡、フロア面積(アリーナ)738㎡、バスケットボール 1 面、バレーボール 1 面、バドミントン 3 面、テニス 1 面、事務室、会議室、交流室
南内越コミュニティ 体 育 館	川口字愛宕山150 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	昭和 53年 7月	109,995	総面積1,100㎡、フロア面積704㎡、バスケットボール 1 面、バレーボール 2 面、バドミントン 2 面、事務室、集会室等
南 内 越 プ ー ル	川口字愛宕山137-2 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	昭和 44年 7月	4,902	25m×9m、幼児プール50㎡、水深1m～1m10cm
南 内 越 運 動 広 場	川口字愛宕山150 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	昭和 46年11月	904	広場面積3,164㎡
子 吉 公 民 館 講 堂	埋田字用堰北17 (担当課) 子吉公民館 ☎22-0425	昭和 57年11月	95,702	フロア面積408㎡、バレーボール 1 面、バドミントン 2 面
子 運 動 広 吉 場	埋田字用堰北17 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	昭和 59年6月	700	広場面積2,000㎡
小 友 地 区 健 康 増 進 セ ン タ ー	三条字三条谷地70-1 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	昭和 63年 7月	162,125	建物総面積1,095.2㎡、アリーナ671㎡、バスケットボール 1 面、バレーボール 2 面、バドミントン 2 面、軽運動室、ミーティングルーム
北 内 越 公 民 館 講 堂	内越字平岡304-1 (担当課) 北内越公民館 ☎22-0319	平成 5年 3月		フロア面積563.92㎡、バレーボール 2 面バドミントン 2 面

施 設 の 名 称	設 置 場 所	設置・建設 年 月	建設経費 (千円)	施 設 の 概 要
北 内 越 運 動 広 場	内越字中ノ目209 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	昭和 51年 9月		11,822㎡
ボ ー ト プ ラ ザ 「ア ク ア パ ル」	北裏地54-1 ☎22-5611	平成 8年 4月	2,763,396	RC 2 階建一部鉄骨造3,749㎡、多目的ホール、ボートスクエア、ボートガレージ、ミュージアム、スカイギャラリー、セミナー室、フィットネスジム、事務室等
光 風 園 相 撲 場	砂糖畑地内 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	平成 11年 4月	36,000	相撲櫓場建築面積70.8㎡、床面積55.5㎡、 管理棟建築面積60.8㎡、床面積55.9㎡ ※現在使用不可
本 荘 弓 道 場	水林265 ☎44-8698 (市コミュニティ体育館)	平成 17年 3月	270,886	近的12人立ち、射場床面積 1 階646.20㎡、 2 階290.25㎡、的場・矢取り通路337.20㎡、木造 2 階建一部鉄骨造り、射場 1 階部分 男女更衣室、用具室、巻藁室、事務室、審判控室、射場、射場 2 階部分110畳和室(選手控室)
田 頭 河 川 敷 運 動 公 園	石脇字田頭207 ☎44-8698 (市コミュニティ体育館)	平成 15年 5月	国土交通省 占用	芝生広場6,500㎡(グラウンドゴルフ、フライングディスク等)
石 沢 体 育 館	館字六角168 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	昭和 54年12月		鉄骨平屋建835㎡ 床面積813.75㎡、バスケットボール 1 面、バレーボール 2 面
石 沢 運 動 広 場	館字六角167 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038			広場面積9,500㎡
由 利 本 荘 市 場 ソ フ ト ボ ー ル 場	荒町字荒町下地内 ☎44-8698 (市コミュニティ体育館)	平成 18年 6月	477,461	面積14,236.6㎡、両翼80m 2 面、管理棟、トイレ棟、駐車場(普通車26台,大型車 6 台,障害者用 3 台)、照明施設 8 基
芋 川 桜 づ つ み パ ー ク ゴ ル フ 場	内黒瀬字新荒町地内 ☎24-4811	平成 18年 9月	76,000	面積12,000㎡、18ホール、管理棟、駐車場30台(普通車29台,障害者用 1 台)
矢 島 多 目 的 運 動 広 場	矢島町七日町字上山 寺34-2 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	平成 5年 6月		面積13,300㎡、両翼98m、中堅122m、更衣室
矢 ソ フ ト ボ ー ル 場	矢島町七日町字上山 寺20-1 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	平成 16年11月		面積12,600㎡
矢 島 屋 内 運 動 広 場	矢島町七日町字羽坂 173 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	平成 8年 3月		鉄筋平屋建1,195㎡、ミーティングルーム
矢 島 格 技 場	矢島町矢島町1 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	平成 12年12月 県より移管		木造平屋建366.9㎡、剣道場、柔道場、トイレ、床面積337㎡

施 設 の 名 称	設 置 場 所	設置・建設 年 月	建設経費 (千円)	施 設 の 概 要
矢 島 体 育 セ ン タ ー	矢島町七日町字上山 寺54-1 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	昭和 57年 3月		RC 2 階建864㎡、鉄筋平屋建1,105.5㎡、ア リーナ、ミーティングルーム、更衣室、軽 運動室、調理室、音楽室等
鳥 海 高 原 子 供 の 国 パ ー ク ゴ ル フ 場	矢島町城内字花立地 内 花立子どもの国管理 棟 ☎55-2044	平成 4年 3月		面積1,698㎡、全18ホール
鳥 海 高 原 矢 島 ス キ ー 場	矢島町荒沢字長保田 6☎56-2182	昭和 59年 9月		ゲレンデ534,947㎡、4人乗クワッドリフ ト、総延長2,329m、最長コース1,300m、 ナイターコース1,100m、無料休憩所、レス トラン
サンスポーツランド 岩 城 野 球 場	岩城内道川字新鶴潟 3-11 ☎73-3664 (岩城総合体育館)	平成 6年 3月	12,900	RC造 2 階建864㎡、球場面積13,800㎡、両翼 100m、中堅120m
新 鶴 潟 公 園 テ ニ ス コ ー ト	岩城内道川字新鶴潟 11-4 ☎73-3664 (岩城総合体育館)	平成 3年 6月	30,000	面積2,909㎡、人工芝コート 4 面
岩 城 総 合 体 育 館	岩城内道川字新鶴潟 50 ☎73-3664	平成 3年 7月	720,000	鉄骨一部RC造 2 階建3,293.43㎡、フロア面 積1,360㎡ (40m×34m)、バスケットボ ール 2 面、バレーボール 2 面、バドミントン 6 面
岩 城 多 目 的 グ ラ ウ ン ド	岩城亀田亀田町字亀 田町45 ☎73-3664 (岩城総合体育館)	昭和59年	76,000	面積13,600㎡
新 鶴 潟 公 園 パ ー ク ゴ ル フ 場	岩城内道川字新鶴潟 2-3 ☎73-3664 (岩城総合体育館)	平成 9年 3月	170,000	面積17,800㎡、芝生 4 コース36ホール
ス パ ー ク 岩 城	岩城亀田大町字地藏 坂57-1 ☎73-3664 (岩城総合体育館)	平成 5年 3月	12,584	面積1,180.06㎡、屋内ゲートボール場 (2 面)
岩城ゲートボール場	岩城内道川字馬道 25-1 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	昭和 61年 9月	285,619	木造平屋建422㎡、屋内ゲートボール場 (1 面)
高 城 体 育 館	岩城亀田亀田町字亀 田町18-2 ☎73-3664 (岩城総合体育館)	平成 10年		鉄骨造979㎡、バスケットボール 2 面、バ レーボール 2 面
由 利 運 動 公 園 「 サ ン ラ イ フ ス ポ ー ツ プ ラ ザ 」	前郷字根堀台134 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	平成 2年 8月	350,112	面積44,986㎡、ソフトボール場 1 面(両翼69 m)、サッカー場 1 面、ゲートボール場 (屋外 2 面、屋内 2 面)、チビッ子広場 1 面、ハイキングロード (各施設周囲)、テ ニスコートは現在使用不可、管理棟 1 棟、 駐車場260台

施 設 の 名 称	設 置 場 所	設置・建設 年 月	建設経費 (千円)	施 設 の 概 要
由 利 体 育 館	前郷字御伊勢下1 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	昭和 50年 3月	147,075	鉄骨一部2階建1,550.00㎡、体育室932.88㎡(33.8m×27.6m)、バレーボール2面、テニス1面、ステージ、控室、更衣室
由 利 武 道 館	前郷字家岸上堤83 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	平成 2年10月	124,351	鉄骨平屋建813.54㎡、剣道場1面(小コート2面)、柔道場1面(専用畳98畳)、事務室、会議室、更衣室
由 利 緑 地 公 園	黒沢字山本68 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	平成 5年 3月	448,000	面積66,770㎡、多目的グラウンド、チビッコ広場、管理棟(木造平屋建、器具室)、駐車場200台
由 利 B & G 海 洋 セ ン タ ー	前郷字御伊勢下39-2 ☎53-3166	平成 5年 6月	540,000	鉄筋コンクリート一部2階建2,672㎡(内プール833㎡)、体育館(アリーナ)、第2体育館(トレーニングルーム)、床面積1,144㎡、男女各温水シャワー付更衣室、駐車場160台
ぽぽろ健康運動公園 総 合 体 育 館	岩谷町字西越62 ☎62-0500	平成 17年 8月	1,471,237	床面積5,864.32㎡、各種公式戦開催条件対応施設、(バレーボール2面・バスケットボール2面)、メインアリーナ、サブアリーナ、ミーティングルーム、トレーニングルーム、会議室
松 本 体 育 館	松本字小及位野78 ☎62-0500 (ぽぽろ健康運動公園総合体育館)	昭和 57年 3月	134,826	アリーナ22m×33m=726㎡、ミニバスケットボール1面(ミニバスケットボール対応)、バレーボール2面、卓球、フットサル
ど ま ら ん ど 大 内	葛岡字葛岡92 ☎62-0500 (ぽぽろ健康運動公園総合体育館)	平成 8年	206,721	面積1,916㎡、ゲートボール4面(グラウンドゴルフ兼用)、(冬期間)野球・ソフトボール練習可 ※使用内容に制限あり
大 内 農 村 広 場	中館字堤台76-4 ☎62-0500 (ぽぽろ健康運動公園総合体育館)	昭和 60年	16,800	面積15,910㎡、グラウンド174m×91m(サッカー・野球)、駐車場200台
大 内 弓 道 場	中館字堤台76-3 ☎62-0500 (ぽぽろ健康運動公園総合体育館)	昭和 62年	6,000	面積111㎡、近的6人立ち
大 内 テ ニ ス コ ー ト	中館字堤台76-3 ☎62-0500 (ぽぽろ健康運動公園総合体育館)	昭和 62年	65,950	面積3,539㎡、全天候透水性コート4面、照明施設10基
岩 谷 体 育 館	岩谷町字日渡100 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	昭和 45年	37,135	アリーナ21.0×31.5=661.5㎡(バスケットボール1面、バレーボール2面)
小 栗 山 体 育 館	小栗山字小栗山76-1 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	昭和 57年 3月	147,395	アリーナ22m×33m=726㎡、バスケットボール1面、バレーボール2面)、サロン、休憩室(和室)
葛 岡 広 場	葛岡字葛岡90 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	平成 10年		グラウンドゴルフ面積14,200㎡16ホール、多目的広場

施 設 の 名 称	設 置 場 所	設置・建設 年 月	建設経費 (千円)	施 設 の 概 要
大 内 山 村 広 場	小栗山字森ノ腰53 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	昭和 58年	59,266	面積9,726㎡、両翼90m、中堅115m、本塁 後方18.3m、外野フェンスH2.5m、駐車場 48台
長 坂 ス キ ー 場	長坂字大霜38-3 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	昭和 62年	7,000	Tバーリフト250m、照明施設10基、駐車場 15台、レストハウス
大 内 B & G 海 洋 セ ン タ ー	中館字堤台2 ☎65-3583	昭和 60年	136,000	25m×13m、幼児プール6m×10m(6～9 月使用)、艇庫、OPヨット7艘、カヌー10 艘、12Fヨット4艘、ローボート6艘、ダブル スカル1艘、330セールボード4艘
東 由 利 野 球 場	東由利老方字台山4 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	平成 2年 6月	272,242	面積19,922㎡、両翼91m、中堅114m、管理 棟(RC造)、ダッグアウト、内野スタンド、 スコアボード(磁気反転式)、バックスク リーン
東 由 利 運 動 場	東由利老方字台山25 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	昭和 51年改修	59,245	面積16,068㎡、多目的クレイグラウンド、 野球場1面、200mコース1面
屋 内 運 動 広 場 「 げ ん き 館 」	東由利館合字代山83 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	平成 5年 6月	247,037	鉄骨造1,258㎡、人工芝コート(ゲートボー ル2面、テニス1面)、休憩室、事務室、器 具庫
東 由 利 プ ー ル	東由利老方字台山50 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	平成 11年 6月	226,345	鉄骨造、可動式上屋付936㎡、25m(6コ ース、内1コースは幼児用プールのスペース設 置)談話室、シャワー室、ロッカー室、管 理人室
東 由 利 健 康 増 進 セ ン タ ー	東由利老方字台山43 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	昭和 61年12月	219,490	鉄骨一部2階建1,243㎡、アリーナ736㎡、 バスケットボール1面、バレーボール2 面、バドミントン4面、卓球場(ステー ジ)、休憩室、管理人室、トレーニングル ーム、ミーティングルーム
八 塩 い こ い の 森 パ ー ク ゴ ル フ 場	東由利田代字深山地 内 ☎69-2332	平成 15年12月	89,878	総延長約2,600m、6コース54ホール
大 平 ス キ ー 場	東由利宿字湯ノ沢80 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	昭和 56年12月	152,719	ゲレンデ 約100,000㎡、ヒュッテ1棟 (298㎡、Tバーリフト3基、照明施設15基)
西 目 カ ン ト リ ー パ ー ク サ ッ カ ー 場	西目町出戸字浜山6- 1 ☎33-4440	平成 15年 1月	598,123	サッカー場1面(人工芝)105m×68m、駐車 場7,396㎡(261台収容、うち大型バス8台)、 メインスタンド1,689.90㎡(倉庫165.48㎡、 選手控室156.00㎡、会議室46.00㎡、その他 1,322.42㎡、観客席1,198人、車イス専用4席)
西 目 カ ン ト リ ー パ ー ク テ ニ ス コ ー ト	西目町出戸字浜山6- 1 ☎33-4440	平成 15年 1月		オムニコート2面、観客席(芝生スタンド) 3,500㎡、駐車場20台

施 設 の 名 称	設 置 場 所	設置・建設 年 月	建設経費 (千円)	施 設 の 概 要
西目カントリー パーク多目的広場	西目町出戸字浜山6-1 ☎33-4440	平成 16年 9月		4コース(32ホール)グラウンドゴルフ、芝張り、休憩所、駐車場
西目B & G 海洋センター	西目町沼田字新道下2-682 ☎33-4128	昭和 59年 6月	B&G財団 より無償 譲渡	プール25m×12.5m(6コース)、幼児10m×6m、アリーナ30.90m×23.50m、トレーニングルーム15.60m×29.25m
西目弓道場 「無想館」	西目町沼田字西潟356-1 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	平成 14年11月	41,965	近的6人立ち、射場 木造瓦葺き平屋建(射場、審判席、控室、弓具室、床面積178.87㎡)、的場 木造瓦葺き平屋建(安土、看的所床面積59.62㎡)、矢道、芝張り(両面植栽)、駐車場
鳥海球場	鳥海町上川内字西野108 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	平成 12年 8月	604,033	面積13,740㎡、両翼100m、中堅122m、収容3,400人、駐車場167台、電光掲示板(LED式、磁気反転式)
鳥海上原野球場	鳥海町下川内字上原13-28 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	昭和 55年 8月	56,000	面積10,513㎡、両翼90m、中堅110m、収容500人、駐車場60台
鳥海健康広場	鳥海町伏見字折切30 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	平成元年	30,000 16,159	総面積10,887㎡ ソフトボール場(両翼、中堅70m)1面、テニス2面、野外ステージ、四阿
笹子交流広場 「つきやま」	鳥海町上笹子字石神15 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	平成 5年10月	47,050	総面積19,122㎡ 多目的広場1面、休憩棟、四阿
鳥海トレーニング センター	鳥海町伏見字折切38-3 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	昭和 57年 6月	224,306	鉄骨造1,490㎡、アリーナ1,044.68㎡、トレーニングルーム、ステージ、管理室、事務室、放送室
鳥海射撃場	鳥海町上川内字提鍋沢30-1 (担当課) スポーツ振興課 ☎74-8038	昭和 57年 8月		トラップ及びスキート射撃、ラビット射撃、ライフル射撃

教育委員会等各課・各機関

課・機関名	所在地	電話番号	FAX番号
教育総務課	西目町沼田字弁天前 40-61 西目総合支所内	32-1306	33-3381
学事課	西目町沼田字弁天前 40-61 西目総合支所内	32-1330	33-3741
学校教育課	西目町沼田字弁天前 40-61 西目総合支所内	32-1310	33-3741
生涯学習課	西目町沼田字弁天前 40-61 西目総合支所内	32-1332	33-2202
中央図書館	東町 15 由利本荘市文化交流館カダーレ内	22-4900	22-2505
教育支援センター	東町 15 由利本荘市文化交流館カダーレ内	22-2509	22-2557
中央公民館	上大野 16 由利本荘市市民交流学習センター内	22-0900	24-2714
矢島公民館	矢島町七日町字羽坂 64-1 日新館内	56-2203	55-4224
岩城公民館	岩城内道川字新鶴潟 50	73-2468	73-2131
由利公民館	前郷字御伊勢下 24-1 善隣館内	53-2245	53-2992
大内公民館	岩谷町字日渡 100	65-2210	65-2841
東由利公民館	東由利老方字台山 36	69-2311	69-2850
西目公民館	西目町沼田字新道下 2-533 西目公民館シーガル内	33-2315	33-3536
鳥海公民館	鳥海町伏見字久保 193 紫水館内	57-3020	27-6041
文化振興課	尾崎 17 由利本荘市役所本庁 3 階	74-8034	23-1322
スポーツ振興課	尾崎 17 由利本荘市役所本庁 3 階	74-8038	23-1322

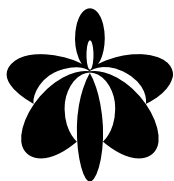
※令和 4 年 4 月 1 日より、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、スポーツ・文化（文化財の保護に関するものを除く）に関する事務は、市長部局（観光文化スポーツ部 文化・スポーツ課）へ移管しました。

※令和 5 年 4 月 1 日より、教育研究所・視聴覚教育センター・理科教育センターは「教育支援センター」に集約されました。

※令和 7 年 4 月 1 日より、学校教育課より学事班、学校給食班、北部学校給食センター業務、教育総務課の本荘・西目地域学校管理業務、各教育学習課より各学校管理に関する業務が集約され、学事課が新設されました。

※令和 8 年 3 月 31 日で、各教育学習課が廃止されました。

※令和 8 年 4 月 1 日より、文化・スポーツ課は、「文化振興課」と「スポーツ振興課」に移管しました。



市章

由利本荘市の「由」と「本」の文字と、地域を表す「ユリの花」「ユリ根」「ごてんまり」を図案化したもので、「人と自然が共生する躍動と創造の都市^{まち}」を表しています。



愛称 「まなぶん」

プロフィール

- 由利牛
- いつでもメモできるようにえんぴつとノートをもっている。
- 「見て学ぶ、読んで学ぶ、知って学ぶ」を合い言葉としている。
- 特技は自由研究、苦手なものは赤点。

*「まなぶん」は、平成25年、市内中学生のアイデアから生まれた由利本荘市教育委員会のマスコットキャラクターです。